

文京区 広報メディアに関する
区民意識調査 報告書

平成17年12月

文 京 区

はじめに

近年の情報化の流れは、日進月歩の勢いで進行し、とりわけインターネットを代表する情報・通信技術の進歩は、世界の最新情報を自宅で容易に入手することを可能とするだけでなく、ネットによる物品販売や施設利用予約、メール配信サービス等、双方向の情報通信により、生活の便利さ、豊かさを飛躍的に向上させています。

また、国では、平成 23 年 7 月までに地上デジタル放送への完全移行を予定しており、これまでのテレビ放送視聴のあり方について大きな転換が行われると言われていています。

こうした高度情報通信ネットワーク社会の進展は、情報の受け手の意識、意向にも大きな変化をもたらすことが指摘されています。一方で、情報通信の機器に接する機会の少ない方々との情報格差が拡大することによる配慮も求められています。

文京区では、平成 12 年度に「広報メディアに対する区民意識調査」を実施しましたが、その後、インターネットの急速な普及、ホームページによる図書館資料の貸出し予約の開始、安心メールの配信など、情報提供のための道具としての広報メディアを巡る状況が変化してきています。

また、「文の京 自治基本条例」（平成 17 年 4 月施行）で定める本区の自治の基本理念である「協働・協治」の推進を図るため、情報の共有化についても重要な課題として取り組んでいるところです。

そうした社会状況の変化の中で、行政と区民等を結ぶ「区報ぶんきょう」、「ホームページ」、有線テレビ「区民チャンネル」等の広報メディアを適切かつ効果的に駆使し、区政広報と行政情報の提供を積極的に行い、情報の共有化を図っていくことが一層重要になっています。

そこで、各広報メディアに対する区民の方々の評価、意向等を把握し、今後の広報活動の充実に向けての貴重な基礎資料として活用させていただくため本調査を実施いたしました。

最後に、このたびの調査にご協力いただきました多くの区民の皆様にご心から御礼申し上げます。

平成 17 年 12 月

文京区企画政策部広報課

目 次

第 1 章 調査概要

1 . 調査の目的 -----	3
2 . 調査の内容 -----	3
3 . 調査の設計 -----	3
4 . 回収結果-----	3
5 . この報告書のみかた -----	4
6 . 地区区分-----	4

第 2 章 調査結果

1 . 対象者の属性-----	7
1 - 1 性別-----	7
1 - 2 年齢-----	7
1 - 3 職業-----	8
2 . 区政情報 -----	9
2 - 1 知りたいと思う区政情報 -----	9
2 - 2 区政情報の入手方法 -----	11
3 . 区報ぶんきょう-----	13
3 - 1 区報ぶんきょう -----	13
(1) 区報ぶんきょうの閲読状況 -----	13
(2) 区報ぶんきょうの有用性 -----	15
(3) 区報ぶんきょうの読み方 -----	16
(4) 区報ぶんきょうを読まない理由-----	18
3 - 2 ホームページでの区報ぶんきょう -----	19
(1) ホームページで区報ぶんきょうを閲読できることの認知 -----	19
(2) ホームページでの区報ぶんきょうの必要有無-----	21
3 - 3 区報ぶんきょうの発行回数 -----	22
3 - 4 区報ぶんきょうの大きさ -----	23
3 - 5 区報ぶんきょうの改善点 -----	25
3 - 6 区報ぶんきょうで充実してほしい情報-----	28

4 . 文京区民チャンネル -----	3 1
4 - 1 文京区民チャンネルの認知 -----	3 1
4 - 2 文京区民チャンネルの視聴 -----	3 2
(1) 自宅での文京区民チャンネルの視聴可否 -----	3 2
(2) 文京区民チャンネルの視聴状況 -----	3 3
(3) 文京区民チャンネルを見ていない理由 -----	3 4
4 - 3 文京区民チャンネル番組情報の入手方法 -----	3 5
4 - 4 文京区民チャンネルの番組で見たことのある番組 -----	3 6
4 - 5 文京区民チャンネルを見た理由 -----	3 8
4 - 6 文京区民チャンネルの視聴時間帯 -----	3 9
4 - 7 文京区民チャンネルの番組の満足度 -----	4 0
4 - 8 文京区民チャンネルの番組の感想 -----	4 1
4 - 9 文京区民チャンネルにあればよいと思う番組 -----	4 2
5 . 文京区ホームページ -----	4 5
5 - 1 インターネット -----	4 5
(1) インターネットの利用有無 -----	4 5
(2) インターネットの主な利用場所 -----	4 7
5 - 2 文京区ホームページ -----	4 8
(1) 文京区ホームページの認知 -----	4 8
(2) 文京区ホームページの閲覧頻度 -----	4 9
(3) 文京区ホームページの満足度 -----	5 0
(4) 文京区ホームページに不満を感じる理由 -----	5 1
(5) 文京区ホームページの改善すべき点 -----	5 2
5 - 3 文京区ホームページで充実してほしいコンテンツ -----	5 3
5 - 4 携帯電話対応ページの閲覧有無 -----	5 5
6 . 今後の伝達手段 -----	5 6
6 - 1 区政情報入手したい伝達手段 -----	5 6
6 - 2 広報メディアについての意見・要望 -----	5 9
第3章 質問と回答 -----	6 1
第4章 集計表 -----	7 3

第 1 章 調查概要

1. 調査の目的

広報活動に対する区民の意識や意向、意見や要望等を把握し、今後の方向性を見極め、広報活動の充実を図るために実施した。

2. 調査の内容

「区報ぶんきょう」「文京区民チャンネル」「文京区ホームページ」

3. 調査の設計

(1) 調査地域 文京区全域

(2) 調査対象 文京区在住の満20歳以上の男女（個人）

(3) 標本数 1,300サンプル

(4) 調査対象者の抽出

母集団 ----- 文京区住民基本台帳（区の電算機により個人まで抽出）

地点数 ----- 130地点（1地点10票）

抽出方法 ----- 層化2段無作為抽出法（層化 地点抽出 対象者抽出）

層化 ----- 次のページの5地区に層化

地点数配分 ----- 1地点が10票となるように、各地区の調査対象者に応じて地点数を比例配分した（合計130地点）。

地点抽出 ----- 各地区ごとの地点数に応じてインターバルを定め、等サイズブロック抽出法にしたがい、無作為系統的に各地点の抽出スタート点を決めて地点を抽出した。

対象者抽出 ----- 抽出された各地点のスタート点より、1地点10票ずつのサンプルを無作為系統的に抽出した。

(5) 調査方法 郵送配付・訪問回収（郵送回収、インターネット回答も一部併用）

(6) 調査期間 平成17年7月20日（水）～8月10日（水）

(7) 調査機関 株式会社 サーベイリサーチセンター

4. 回収結果

(1) 標本数 1,300件（100.0%）

(2) 有効回収数（率） 932件（71.7%）

うち、郵送回収57件、インターネット回答31件

(3) 回収不能数（率） 368件（28.3%）

* 回収不能の内訳

	合計	一時不在	長期不在	転居	住所不明	病気・入院・死亡	拒否	その他
件数	368件	120件	21件	24件	12件	19件	166件	6件
(%)	100.0%	32.6%	5.7%	6.5%	3.3%	5.2%	45.1%	1.6%

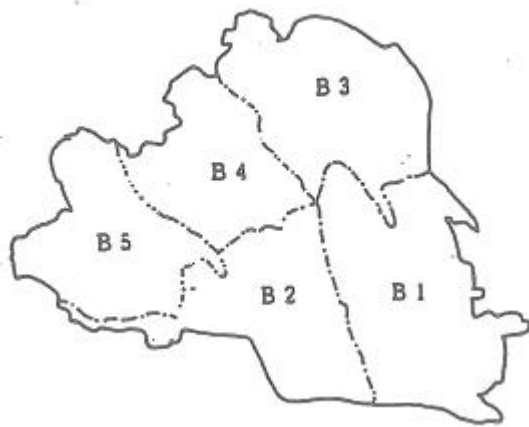
注) 一時不在：調査期間中、何度訪問しても留守の対象者。
長期不在：出張、旅行、学校や会社の寮に入った対象者など。

	満20歳以上人口（構成比）	地点数	標本数	有効回収数	有効回収率
区全体	143,733 (100.0%)	130	1,300	932	71.7%
B 1 地区	34,081 (23.71%)	31	310	216	69.7%
B 2 地区	26,854 (18.68%)	24	240	147	61.3%
B 3 地区	36,758 (25.57%)	33	330	251	76.1%
B 4 地区	24,373 (16.96%)	22	220	182	82.7%
B 5 地区	21,667 (15.07%)	20	200	136	68.0%

5 . この報告書のみかた

- (1) 回答の比率(%)はすべて百分比で表し、小数点第2位を四捨五入した。したがって、回答率を合計しても100%にはならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) 基数となるべき実数は設問ごとの回答者数(n)である。その際の比率はnを100としているので、複数回答の設問の場合100%を超えることがある。
- (3) クロス集計時に、nが小さい数字になる場合は統計的誤差が生じる可能性が高いので注意が必要である。

6 . 地区区分



地区	町 丁 目
B 1	根津、弥生、本郷、湯島、西片、白山（一丁目）、向丘（一丁目）
B 2	後楽、春日、水道、小石川（一～四丁目）、関口（一丁目）、小日向（一丁目）、白山（二丁目）
B 3	千駄木、本駒込、向丘（二丁目）、白山（五丁目）
B 4	千石、白山（三・四丁目）、大塚（三・四丁目）、小石川（五丁目）
B 5	音羽、目白台、大塚（一・二・五・六丁目）、関口（二・三丁目）、小日向（二～四丁目）

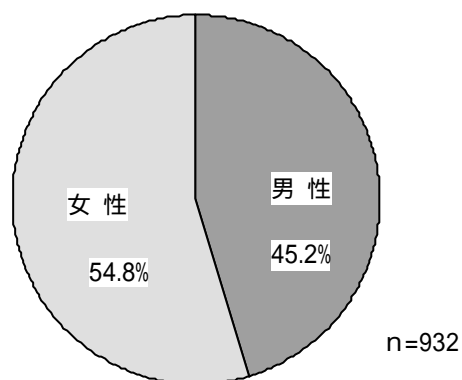
第 2 章 調查結果

1 . 対象者の属性

1 - 1 性別

F 1 あなたの性別は、どちらですか。(は1つ)

図 1 - 1

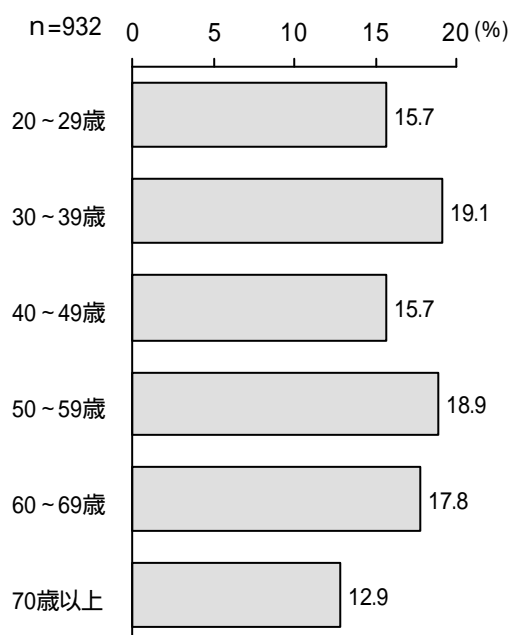


性別は、「男性」が45.2%、「女性」が54.8%となっている。(図1-1)

1 - 2 年齢

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。(は1つ)

図 1 - 2

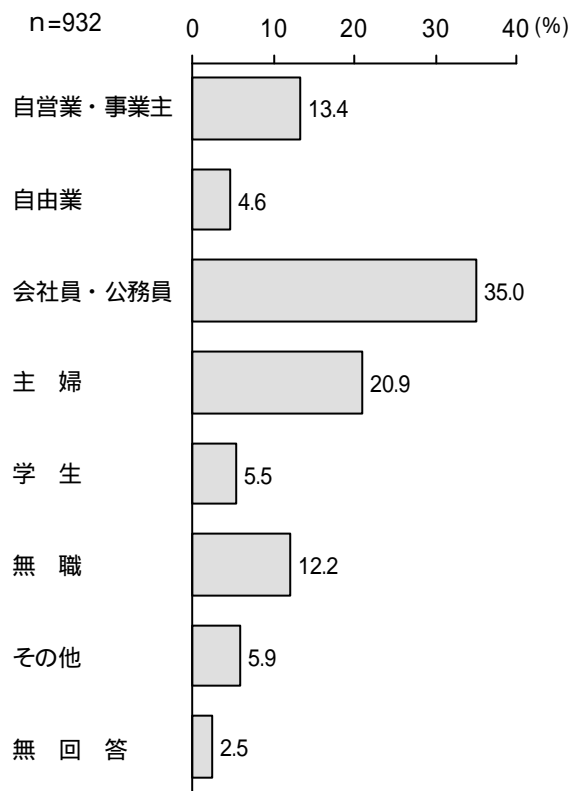


年齢をたずねたところ、「30～39歳」が19.1%で最も多い。次いで、「50～59歳」が18.9%、「60～69歳」が17.8%となっている。(図1-2)

1 - 3 職業

F 3 あなたのご職業は次のどれですか。(は1つ)

図 1 - 3



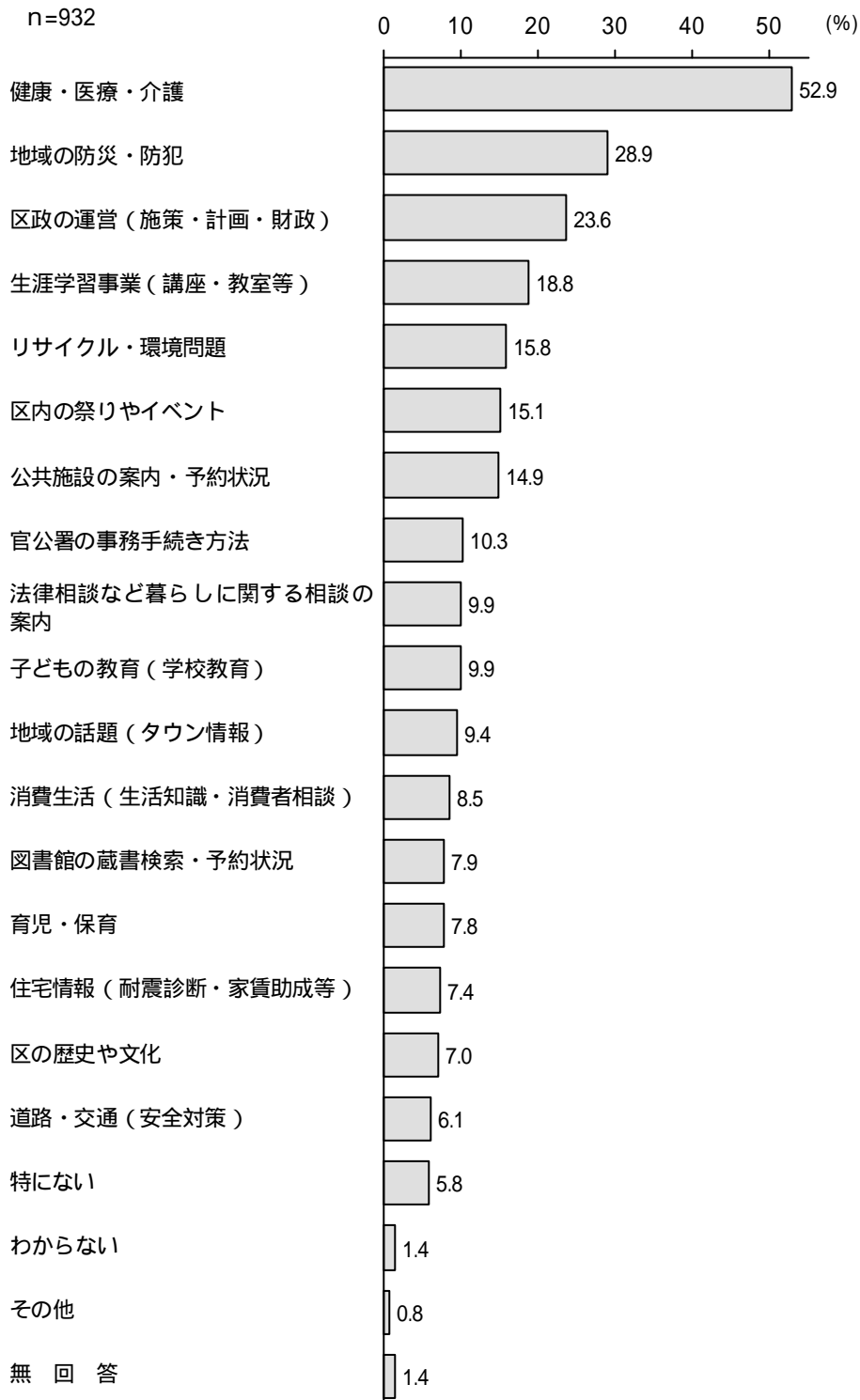
職業をたずねたところ、「会社員・公務員」が最も多く、35.0%と全体の3分の1以上を占めている。次いで、「主婦」が20.9%、「自営業・事業主」が13.4%となっている。(図1 - 3)

2 . 区政情報

2 - 1 知りたいと思う区政情報

問1 あなたが知りたいと思う区政にかかわる情報はどのようなものですか。次の中からあてはまるものを3つ以内でお答えください。(は3つまで)

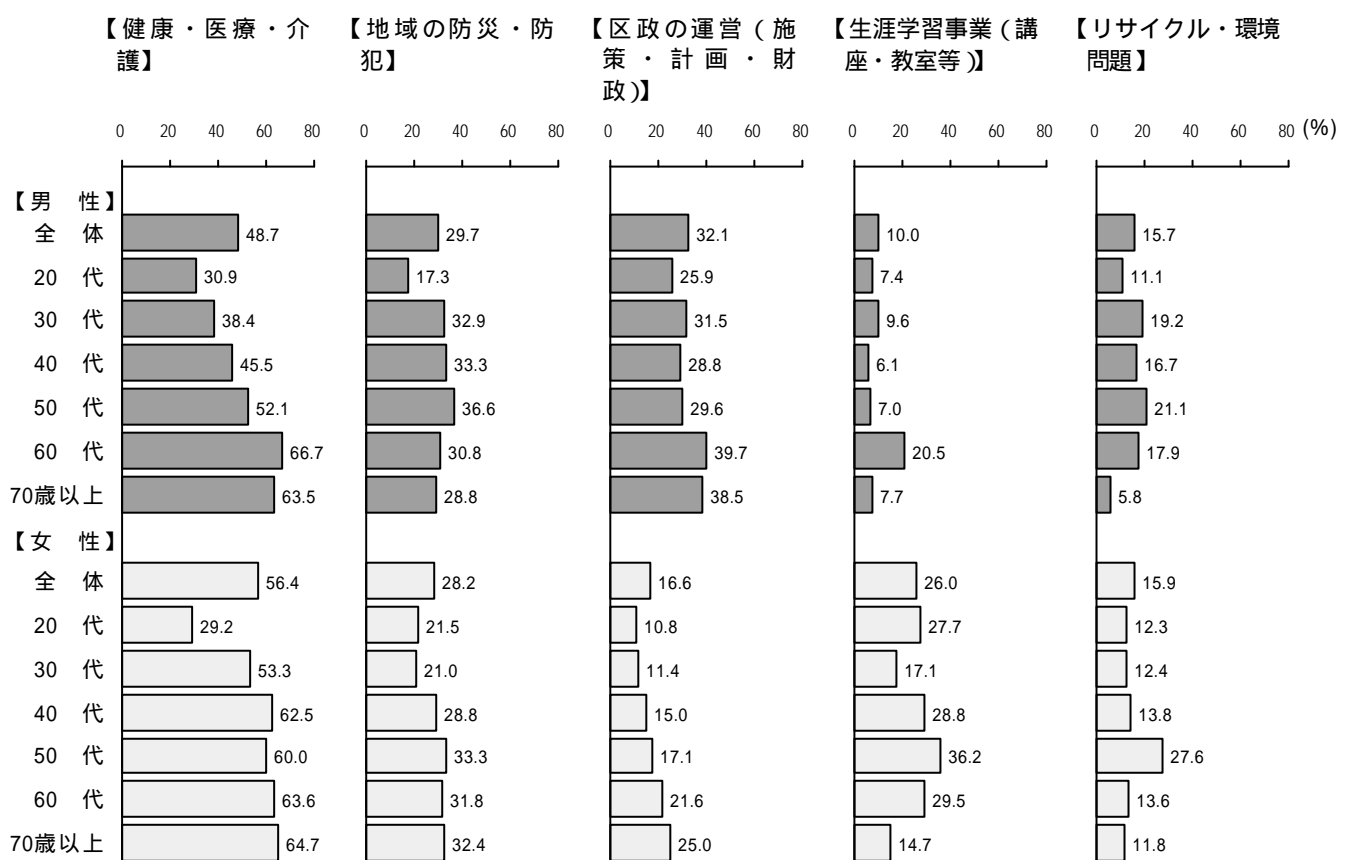
図 2 - 1 - 1



知りたいと思う区政情報についてたずねたところ、「健康・医療・介護」が最も多く、52.9%と半数以上となっている。次いで、「地域の防災・防犯」が28.9%、「区政の運営（施策・計画・財政）」が23.6%で続いている。（図2-1-1）

上位5項目を性・年代別で見ると、「健康・医療・介護」は男女とも20代で3割程度なのに対し、60代、70歳以上では6割以上となっており、年代差がみられる。また、「生涯学習事業（講座・教室等）」は男性に比べ、女性が多くなっている。（図2-1-2）

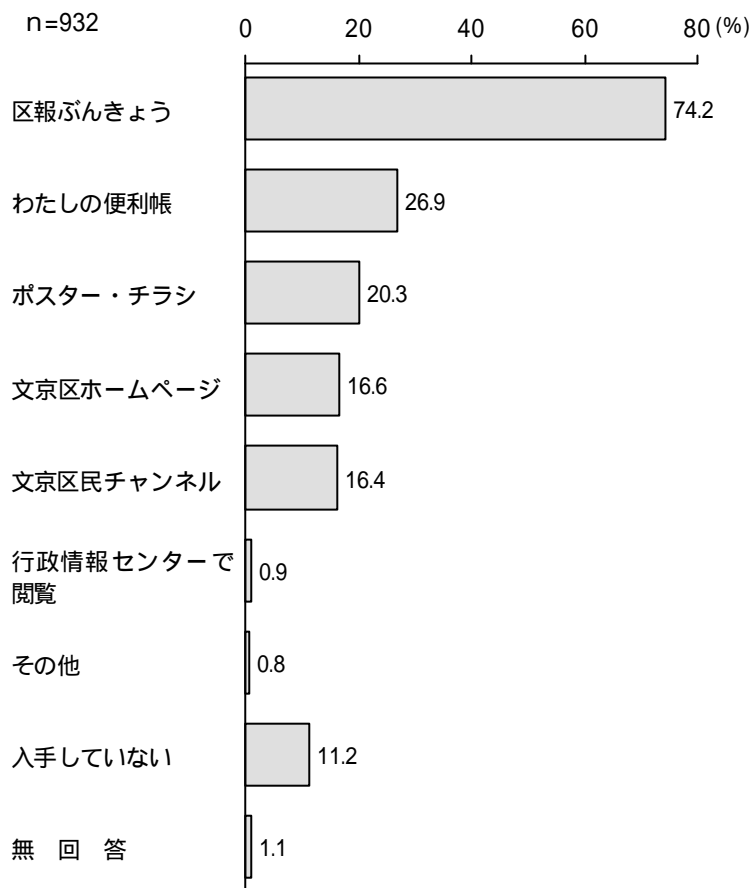
図2-1-2 性・年代別 知りたいと思う区政情報



2 - 2 区政情報の入手方法

問2 あなたは、区政情報をどのような方法で入手していますか。次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(はいくつでも)

図 2 - 2 - 1

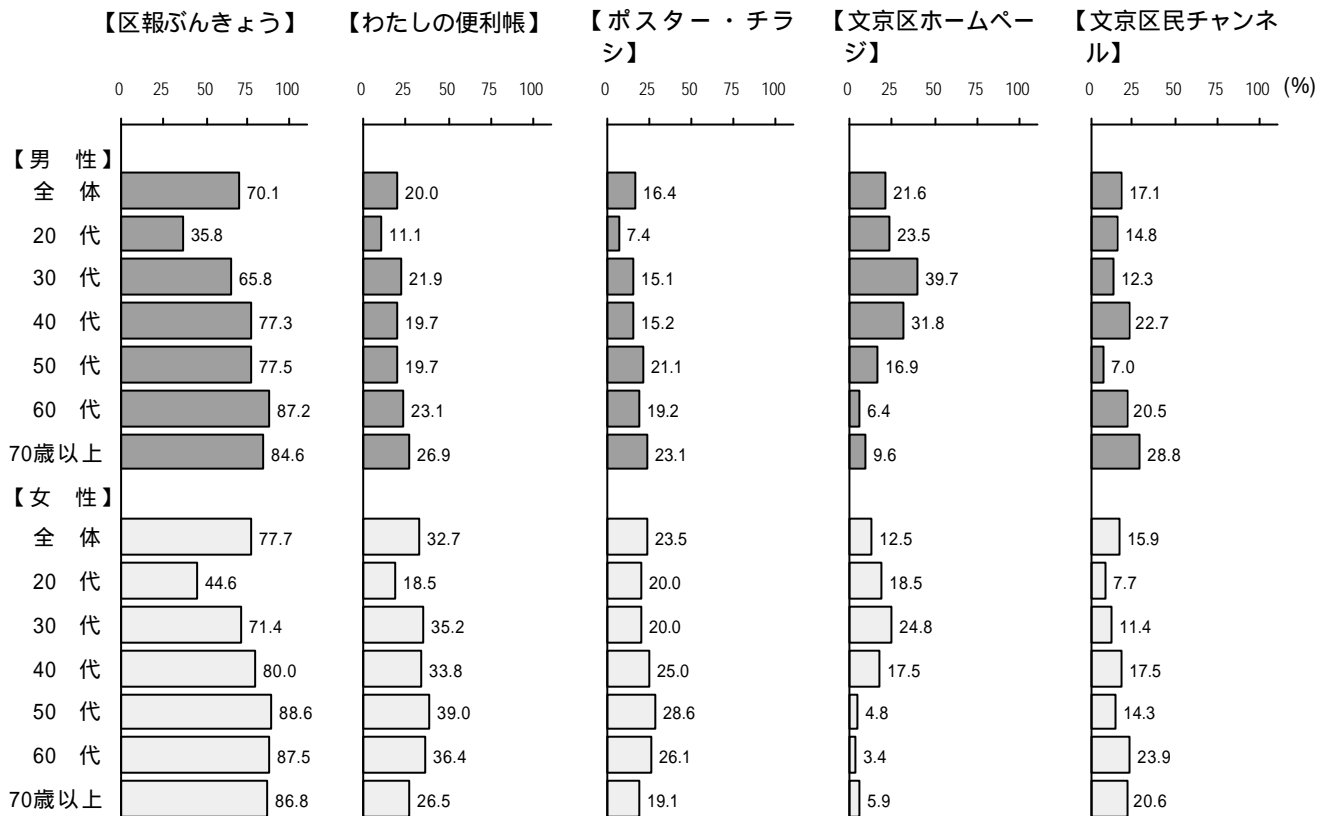


区政情報の入手方法についてたずねたところ、「区報ぶんきょう」が74.2%と最も多く、全体の4分の3を占めている。次いで、「わたしの便利帳」が26.9%、「ポスター・チラシ」が20.3%と、2割以上となっている。一方、「入手していない」は11.2%で、1割の人が区政情報を入手していなかった。(図2-2-1)

「入手していない」は性別では男性(14.0%)の方が女性(8.8%)より多い。年齢別では20~29歳(28.8%)が3割弱と多く、職業別では学生(33.3%)が多く、3割を超えている。

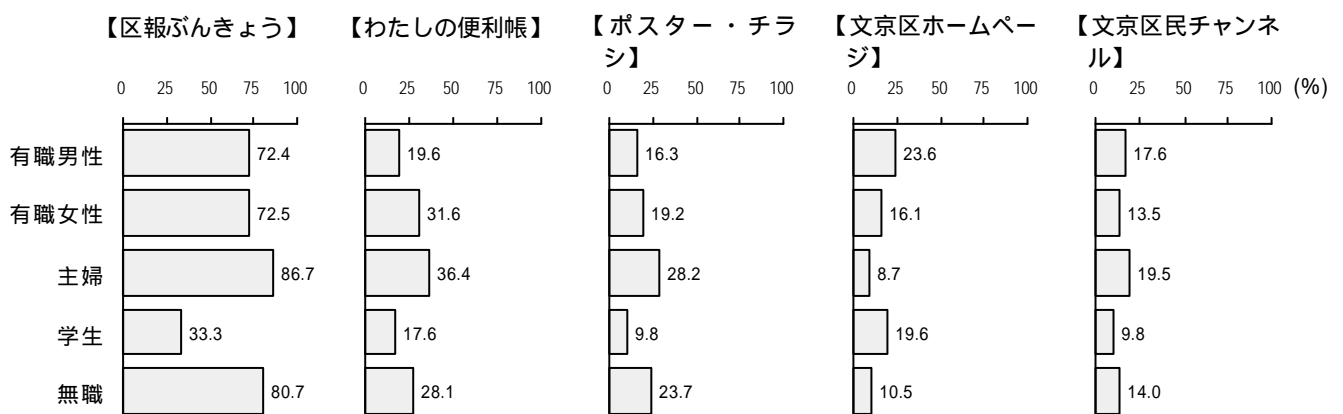
上位5項目を性・年代別で見ると、「区報ぶんきょう」は男女とも20代で少なく、その他の年代が7～8割前後であるのに対し、男性で35.8%、女性で44.6%となっている。また、「文京区ホームページ」は男性では60代以上、女性では50代以上で1割以下となっているのに対し、男性の20代(23.5%)、30代(39.7%)、40代(31.8%)と女性の30代(24.8%)が2～3割となっている。「文京区民チャンネル」は男性の50代(7.0%)と女性の20代(7.7%)が1割未満であるのに対し、他の年代では、男女とも1～2割前後となっている。(図2-2-2)

図2-2-2 性・年代別 区政情報の入手方法



上位5項目を職業別で見ると、「区報ぶんきょう」は男女の有職者で7割台、主婦・無職で8割台と多いが、学生では33.3%と少ない。「わたしの便利帳」は有職女性、主婦が比較的多く、3割台となっている。(図2-2-3)

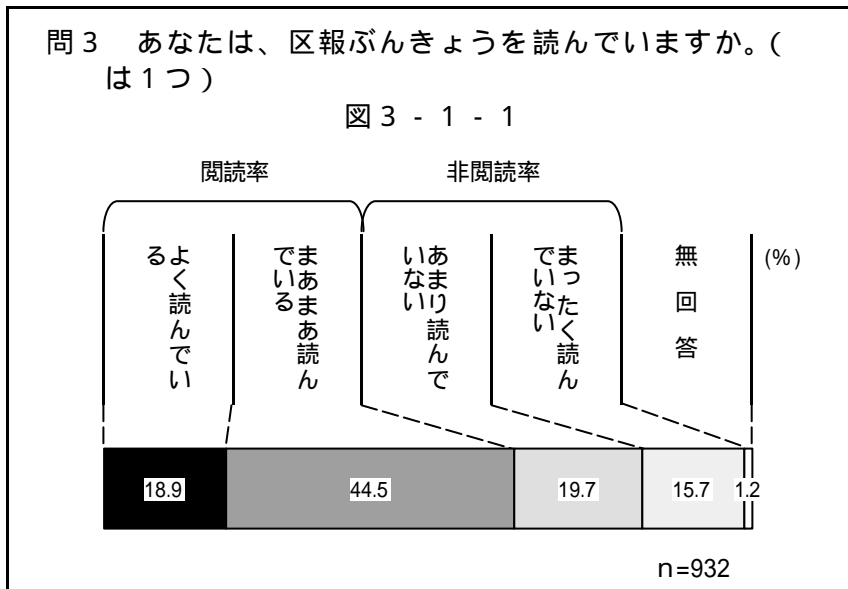
図2-2-3 職業別 区政情報の入手方法



3. 区報ぶんきょう

3-1 区報ぶんきょう

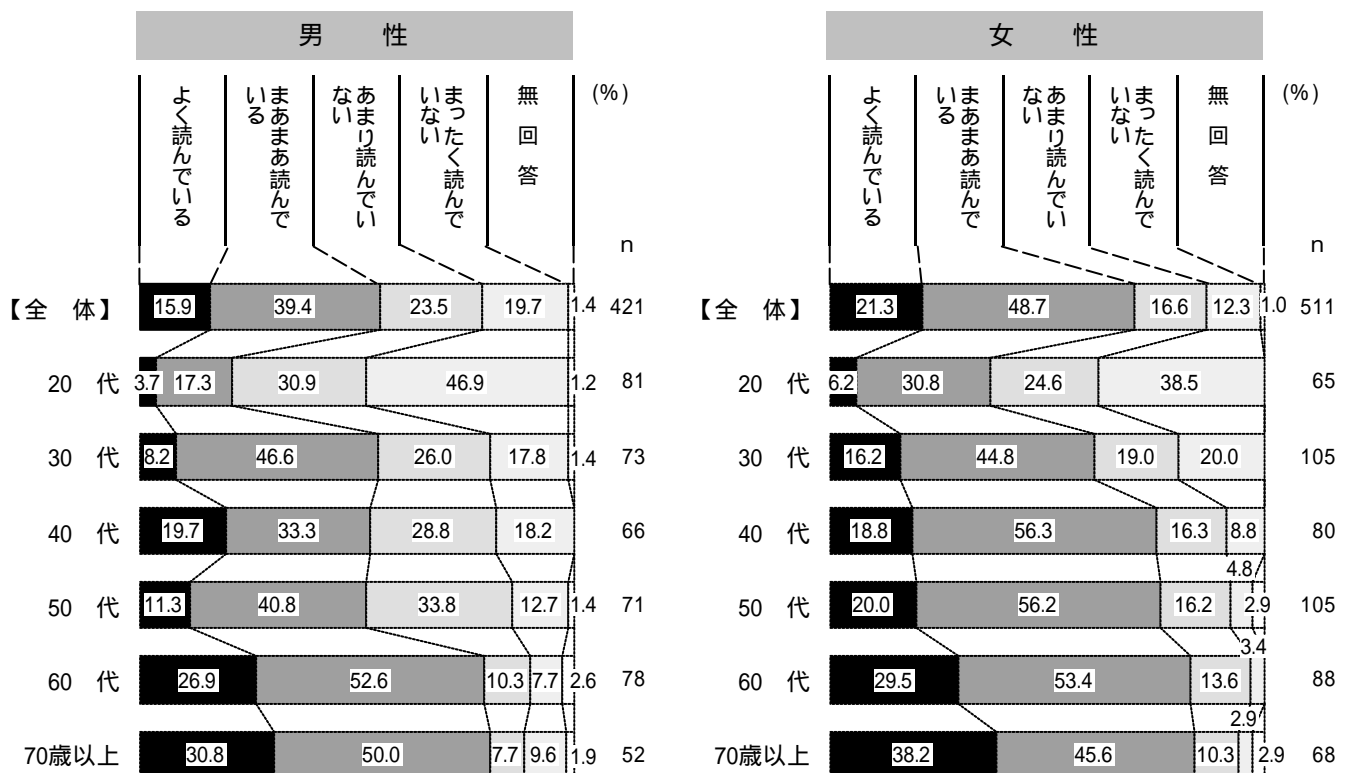
(1) 区報ぶんきょうの閲読状況



区報ぶんきょうの閲読状況についてたずねたところ、「まあまあ読んでいる」が最も多く44.5%と半数弱を占めている。また、「よく読んでいる」(18.9%)を合わせた 閲読率は63.4%で、「あまり読んでいない」(19.7%)と「まったく読んでいない」(15.7%)を合わせた 非閲読率の35.4%を大幅に上回っている。(図3-1-1)

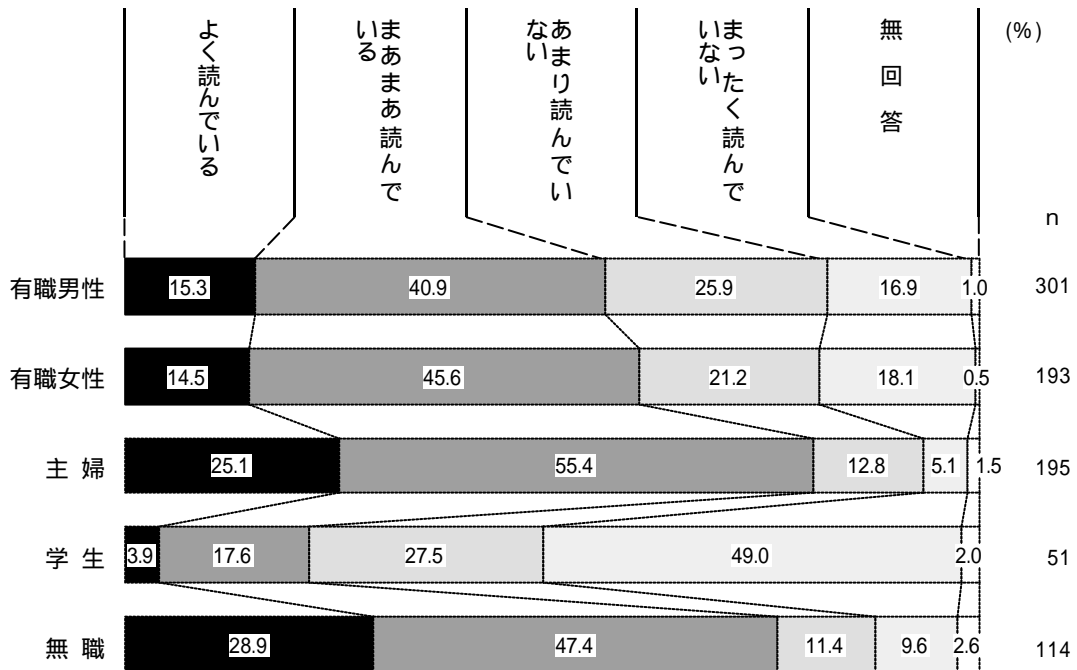
性・年代別でみると、男性は60代・70歳以上で 閲読率 が8割と多くなっているのに対し、20代では21.0%と少なくなっている。一方、女性では男性と同様、20代で 閲読率 が37.0%と少ないものの、70歳以上では83.8%となっており、年代が上がるに連れて多くなっている。また、女性の40代(75.1%)、50代(76.2%)が7割台となっているに対し、男性の40代(53.0%)、50代(52.1%)が5割台となっている。(図3-1-2)

図3-1-2 性・年代別 区報ぶんきょうの閲読状況

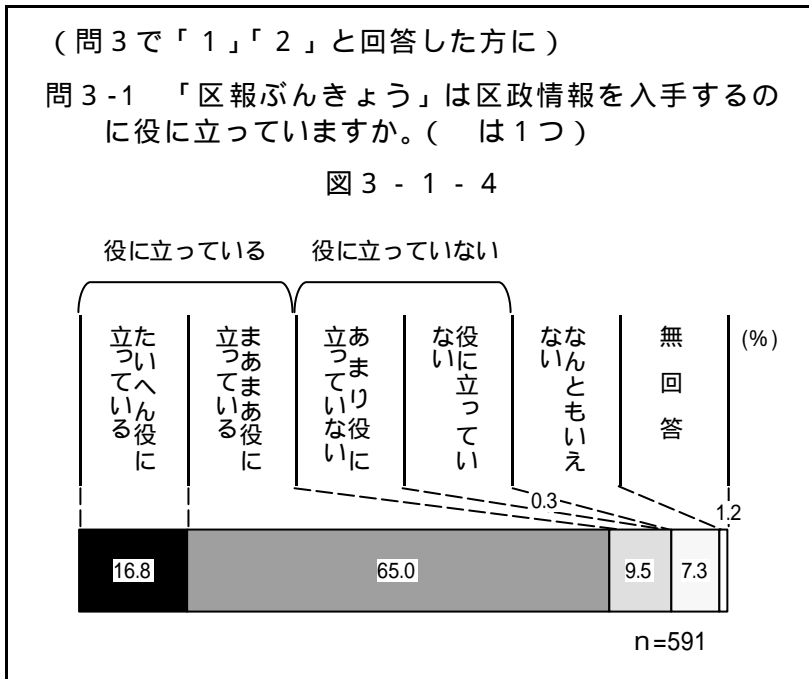


職業別でみると、 閲読率 が最も多いのは主婦で、80.5%と8割を占めているのに対し、学生では21.5%と2割台にとどまっている。(図3 - 1 - 3)

図3 - 1 - 3 職業別 区報ぶんきょうの閲読状況



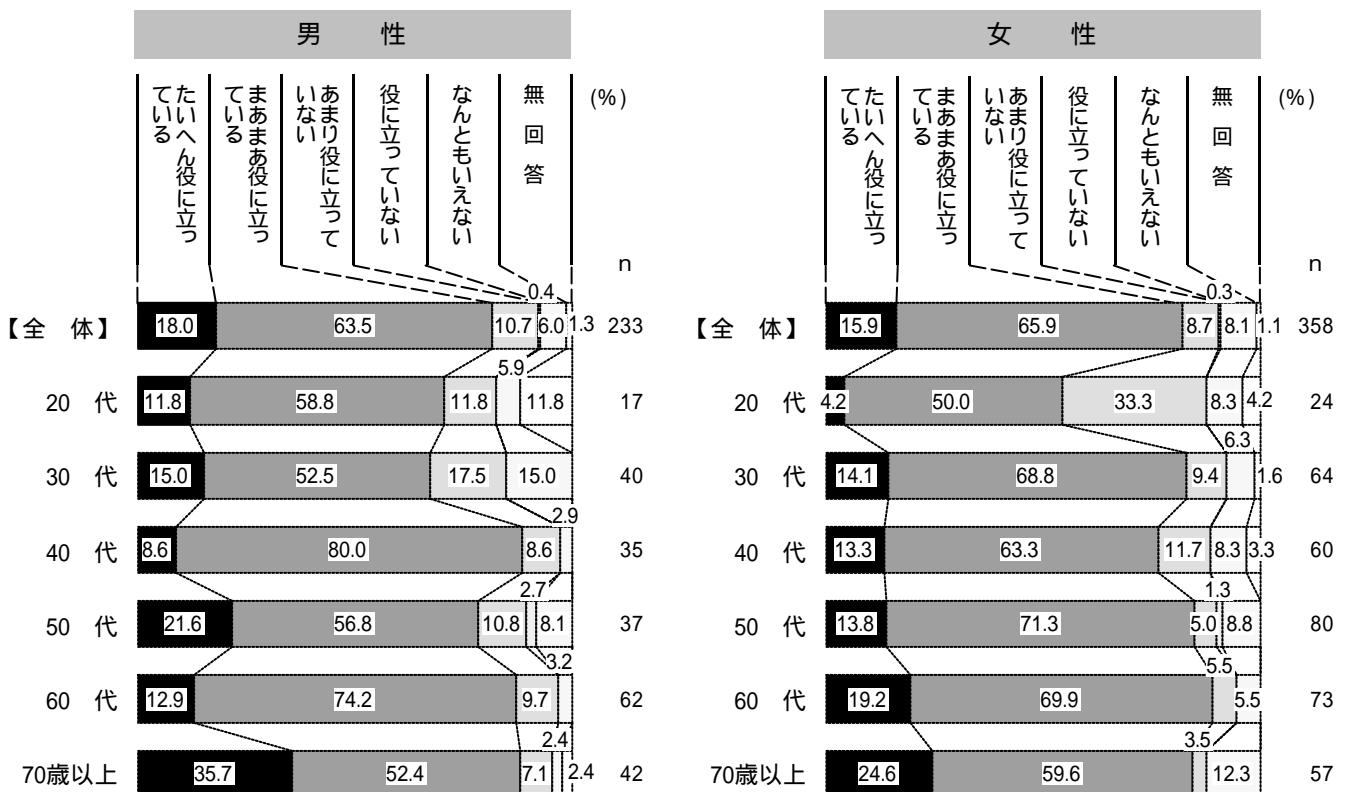
(2) 区報ぶんきょうの有用性



区報ぶんきょうが区政情報を入手するのに役立っているかをたずねたところ、「まあまあ役に立っている」が最も多く、65.0%であった。また、「たいへん役に立っている」(16.8%)を合わせた役に立っているは81.8%で、役に立っていない(「あまり役に立っていない」と「役に立っていない」の合計)の9.8%を大幅に上回っている。(図3-1-4)

性・年代別で見ると、いずれも役に立っているが役に立っていないを上回っている。男性は、40代と60代以上で特に多く、9割弱を占めている。一方、女性は30代以上で役に立っているが多くなっているものの、20代で役に立っているが54.2%と少なく、反対に役に立っていないが41.6%と4割を占めている。(図3-1-5)

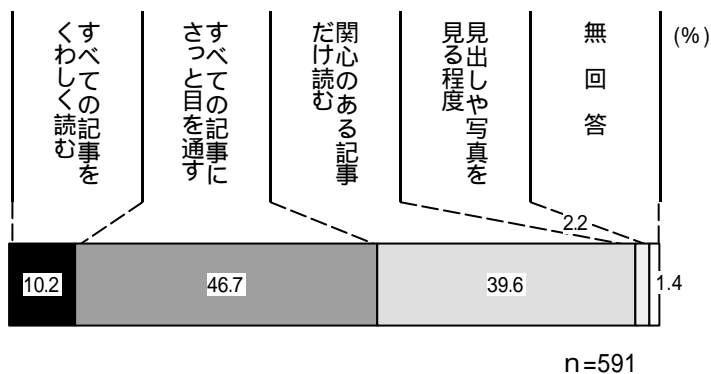
図3-1-5 性・年代別 「区報ぶんきょう」の有用性



(3) 区報ぶんきょうの読み方

(問3で「1」「2」と回答した方に)
 問3-2 「区報ぶんきょう」をどのようにお読みになっていますか。(は1つ)

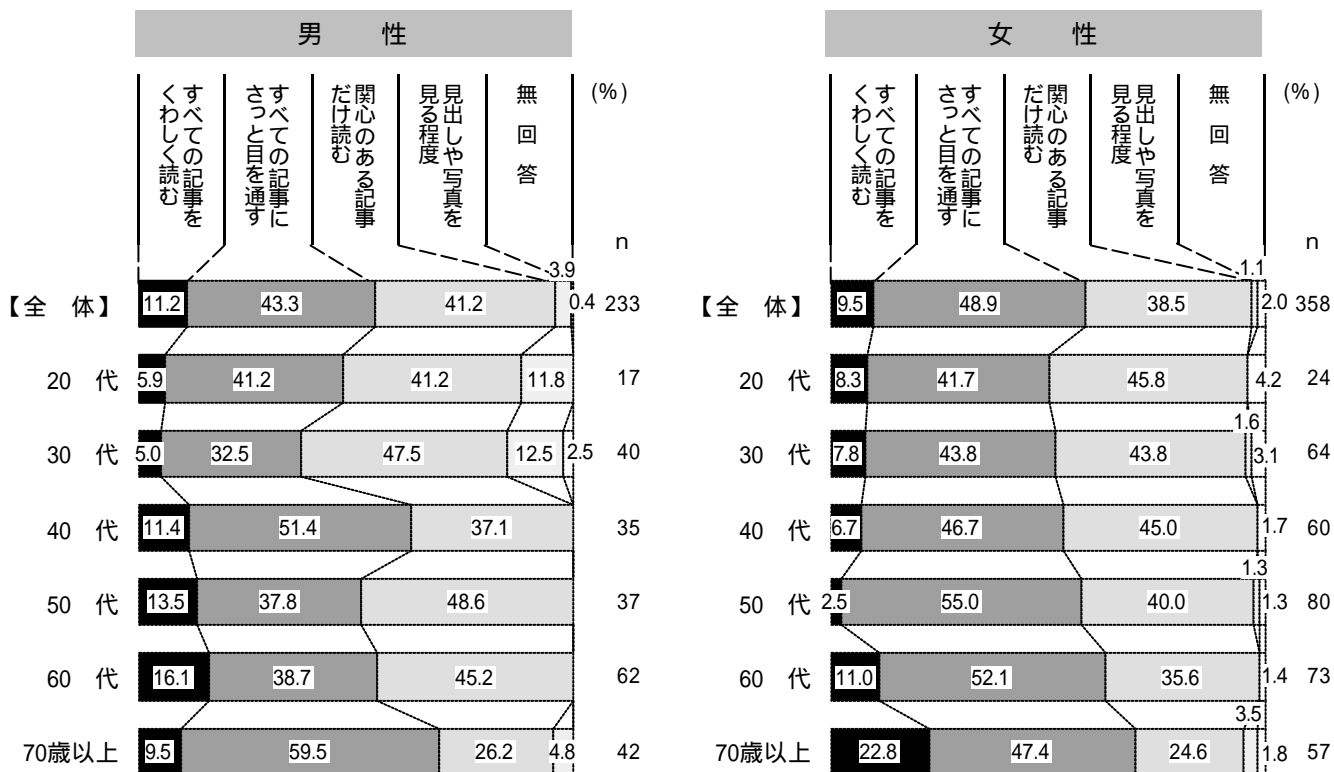
図3-1-6



区報ぶんきょうをどのように読んでいるかをたずねたところ、「すべての記事にさっと目を通す」が46.7%で最も多く、半数弱を占めた。次いで、「関心のある記事だけ読む」が39.6%、「すべての記事をくわしく読む」が10.2%となっている。(図3-1-6)

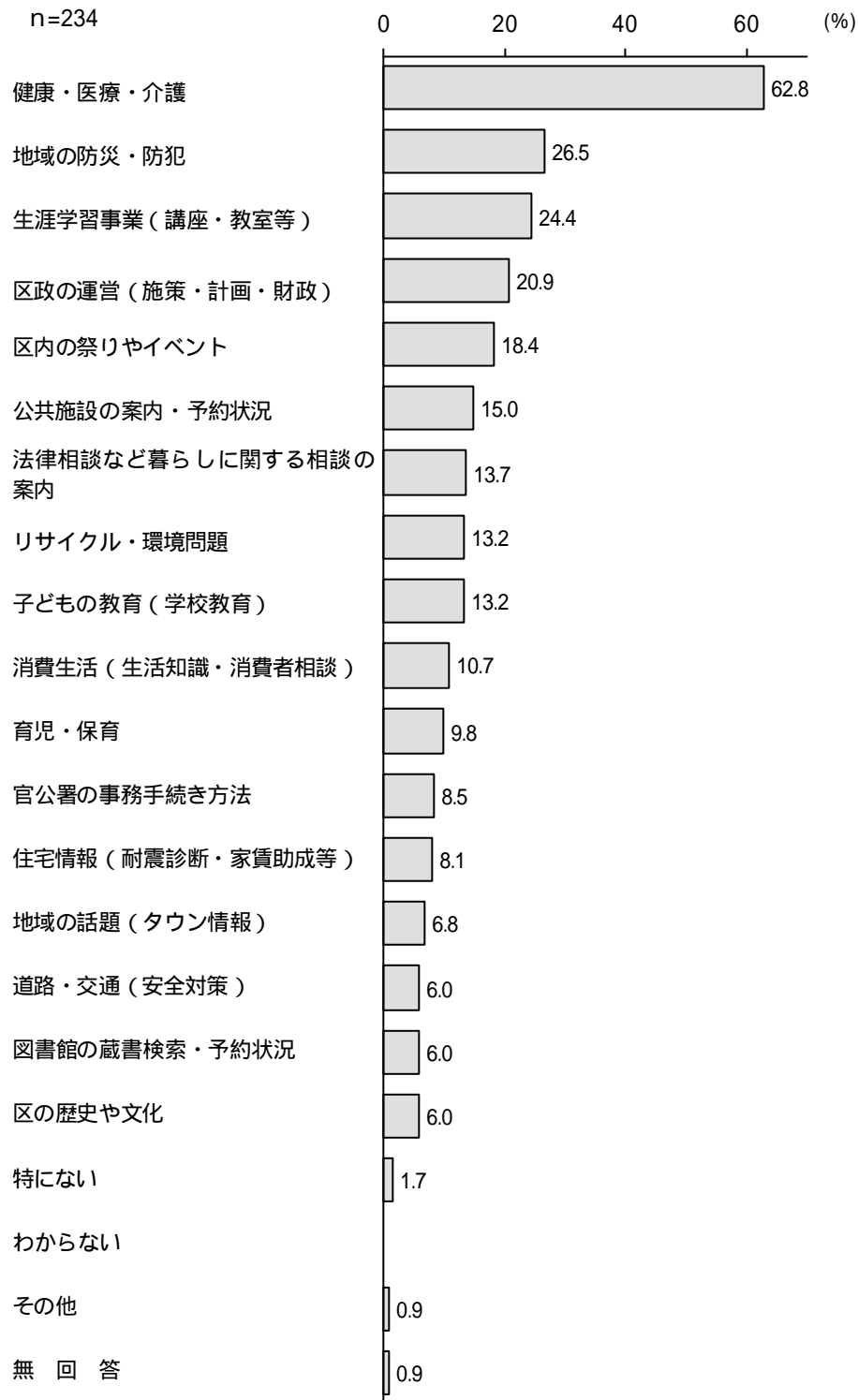
性・年代別で見ると、「すべての記事にさっと目を通す」は男性の40代(51.4%)、70歳以上(59.5%)、女性の50代(55.0%)、60代(52.1%)が5割以上となっている。(図3-1-7)

図3-1-7 性・年代別 「区報ぶんきょう」の読み方



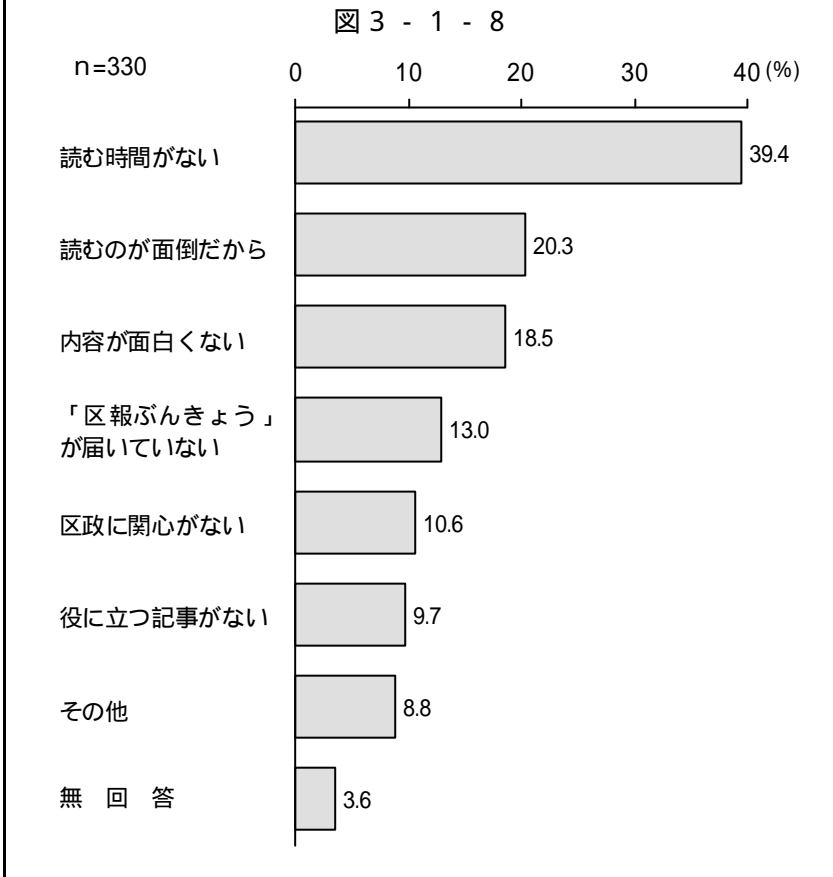
「関心のある記事だけ読む」と答えた人が知りたいと思う区政情報は、「健康・医療・介護」が62.8%と6割を超えて突出している。次いで「地域の防災・防犯」(26.5%)「生涯学習事業(講座・教室等)」(24.4%)となっている。(図3-1-8)

図3-1-8 関心のある記事だけ読む人の知りたいと思う区政情報



(4) 区報ぶんきょうを読まない理由

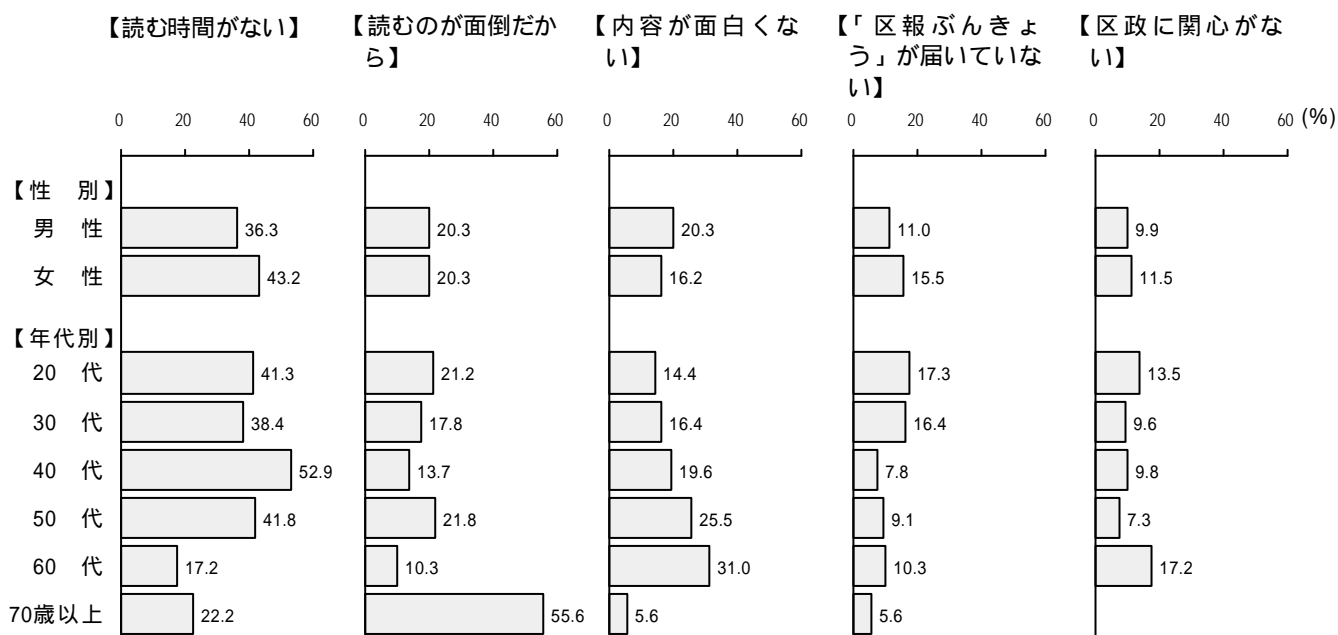
(問3で「3」「4」と回答した方に)
 問3-3 「区報ぶんきょう」を読まないのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをいくつかでもお答えください。(はいいくつでも)



区報ぶんきょうを読まない人にその理由についてたずねたところ、「読む時間がない」が最も多く、39.4%であった。次いで、「読むのが面倒だから」が20.3%、「内容が面白くない」が18.5%となっている。また、「区報ぶんきょう」が届いていないも13.0%となっている。(図3-1-8)

上位5項目を性別、年代別で見ると、「読む時間がない」は男性(36.3%)に比べ、女性(43.2%)で多くなっている。また、60代以上では2割前後と少ないが、40代では52.9%と半数以上を占めている。また、「読むのが面倒だから」は20代~60代が1~2割と少ないのに対し、70歳以上では55.6%と多くなっている。(図3-1-9)

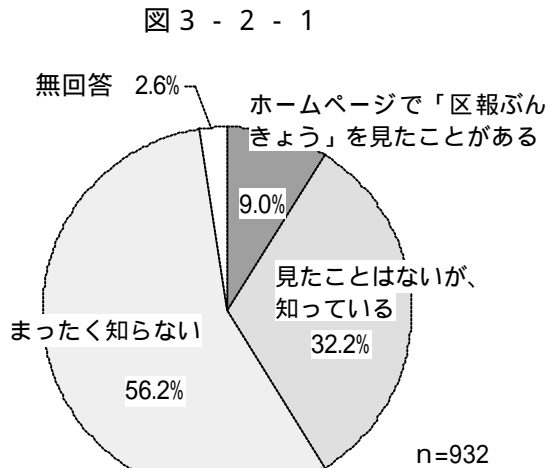
図3-1-9 性別、年代別 「区報ぶんきょう」を読まない理由



3 - 2 ホームページでの区報ぶんきょう

(1) ホームページで区報ぶんきょうを閲読できることの認知

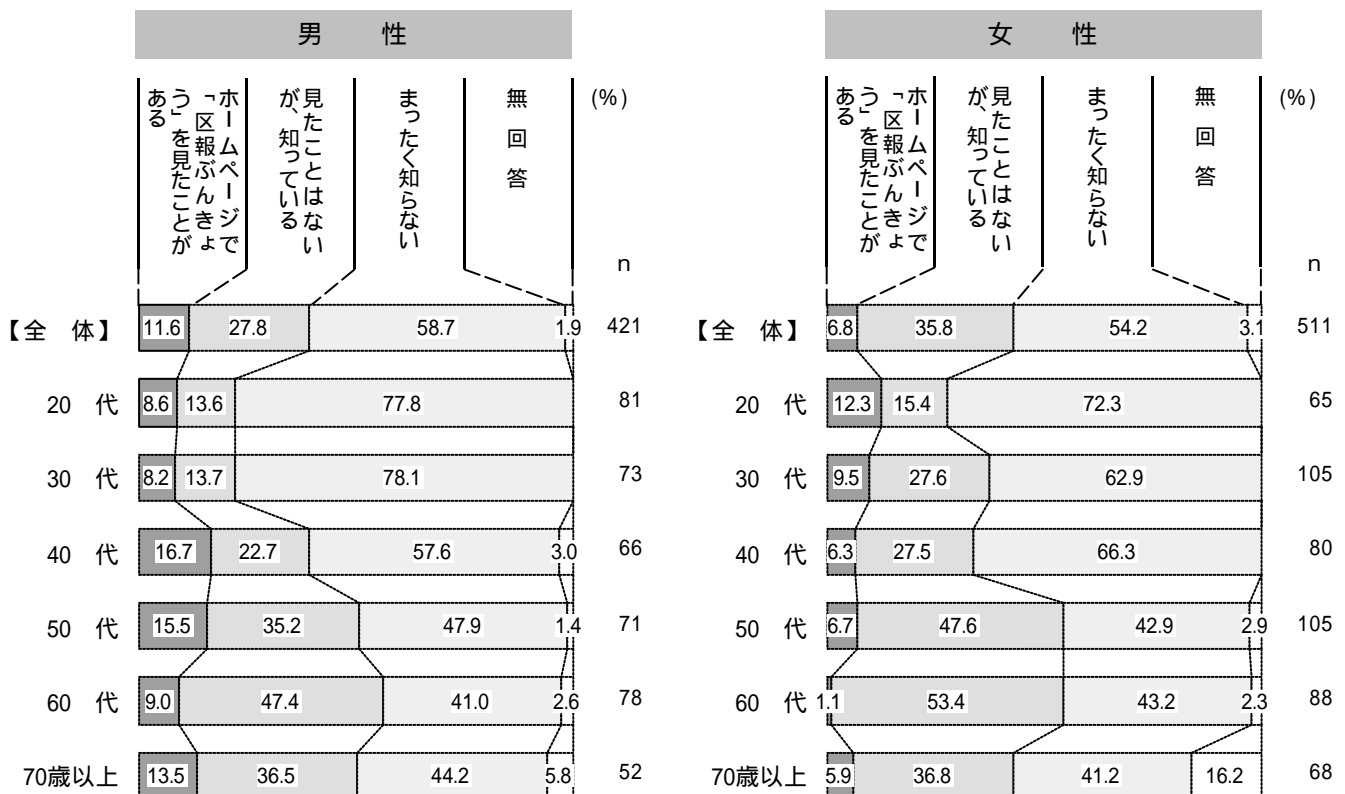
問4 「区報ぶんきょう」は文京区ホームページでも見ることができますが、あなたはこのことを知っていますか。(は1つ)



ホームページで区報ぶんきょうを閲読できることを知っているかをたずねたところ、「まったく知らない」が56.2%と、半数以上を占めている。一方、ホームページで「区報ぶんきょう」を見たことがある」は9.0%、「見たことはないが、知っている」は32.2%であった。(図3-2-1)

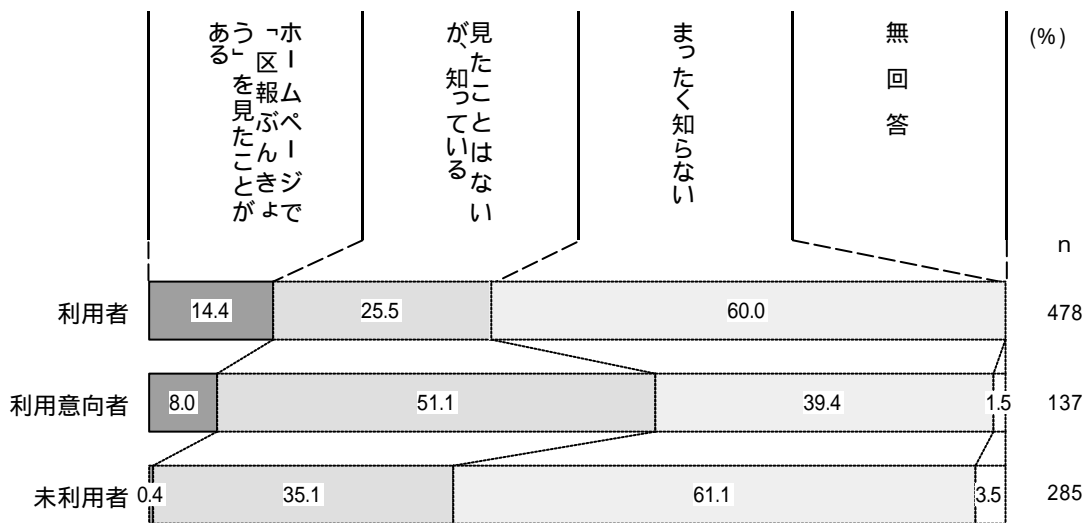
性・年代別でみると、「ホームページで「区報ぶんきょう」を見たことがある」は男性40代、50代が比較的多く、「見たことはないが、知っている」は男性60代、女性50代、60代に多くみられ、5割前後を占めている。(図3-2-2)

図3-2-2 性・年代別 ホームページで「区報ぶんきょう」を閲読できることの認知



インターネット利用状況別でみると、「ホームページで「区報ぶんきょう」を見たことがある」はインターネット利用者が最も多く、14.4%と1割台となっているが、一方で「まったく知らない」も6割を占めている。インターネット利用意向者では、「見たことはないが、知っている」が51.1%と半数を占めている。また、インターネット未利用者では「まったく知らない」が6割を占めている。
 (図3 - 2 - 3)

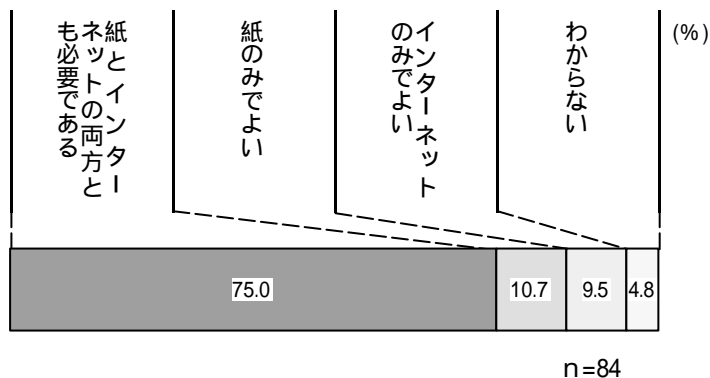
図3 - 2 - 3 インターネット利用状況別
 ホームページで「区報ぶんきょう」を閲読できることの認知



(2) ホームページでの区報ぶんきょうの必要有無

(問4で「1」と回答した方に)
 問4-1 あなたはホームページで「区報ぶんきょう」を見てどのように考えますか。(は1つ)

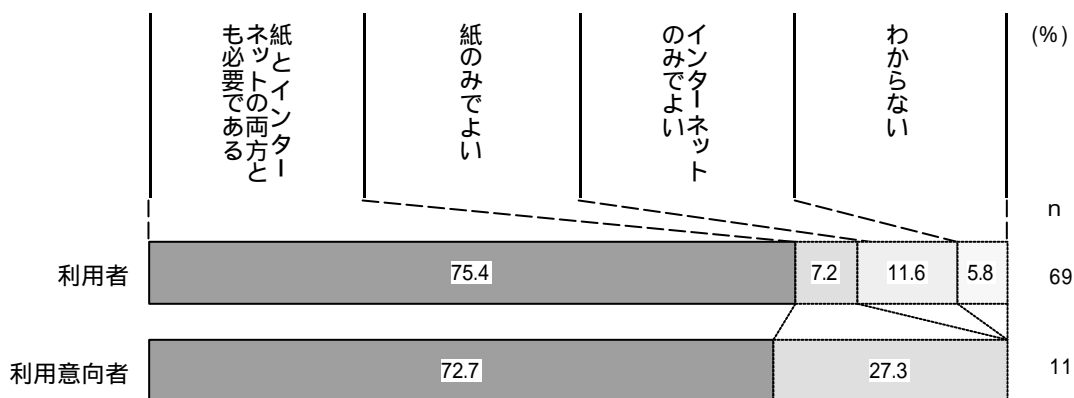
図3-2-4



ホームページで区報ぶんきょうを見たことがある人にホームページでの区報ぶんきょうの必要有無をたずねたところ、「紙とインターネットの両方とも必要である」が75.0%と全体の4分の3を占めている。一方、「紙のみでよい」(10.7%)と「インターネットのみでよい」(9.5%)は、ともに1割程度となっている。(図3-2-4)

インターネット利用状況別でみると、「紙とインターネットの両方とも必要である」は、利用者、利用意向者ともに7割を超えているが、「紙のみでよい」は利用者が7.2%であるのに対し、利用意向者は27.3%と大きな差がみられる。(図3-2-5)

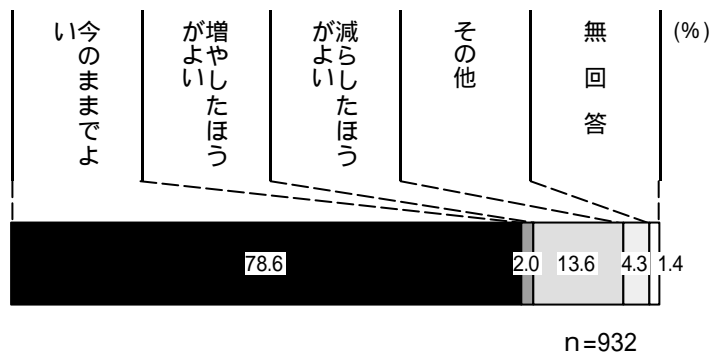
図3-2-5 インターネット利用状況別 ホームページでの区報ぶんきょうの必要有無



3 - 3 区報ぶんきょうの発行回数

問5 「区報ぶんきょう」は毎月10日と25日に発行していますが、あなたは、「区報ぶんきょう」の発行回数についてどのように考えますか。(は1つ)

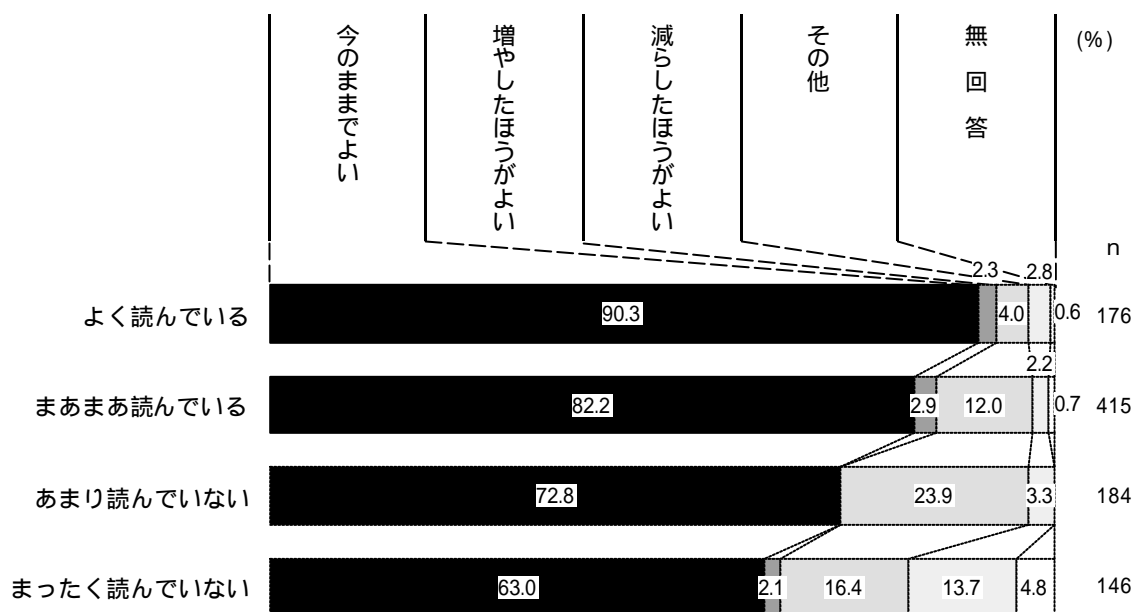
図3 - 3 - 1



区報ぶんきょうの発行回数についてたずねたところ、「今のままでよい」が最も多く、78.6%と8割弱を占めている。「増やしたほうがよい」は2.0%、「減らしたほうがよい」は13.6%であった。(図3 - 3 - 1)

区報ぶんきょうの閲読状況別でみると、閲読率が高いほど「今のままでよい」が多く、よく読んでいる人では90.3%なのに対し、まったく読んでいない人では63.0%となっている。(図3 - 3 - 2)

図3 - 3 - 2 閲読状況別 区報ぶんきょうの発行回数

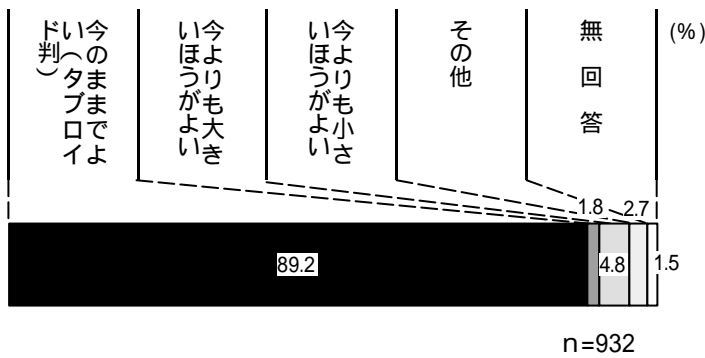


3 - 4 区報ぶんきょうの大きさ

問6 「区報ぶんきょう」は現在、タブロイド判（新聞紙の半分ぐらいの大きさ）で発行していますが、あなたは「区報ぶんきょう」の大きさについてどのように考えますか。（ は1つ）

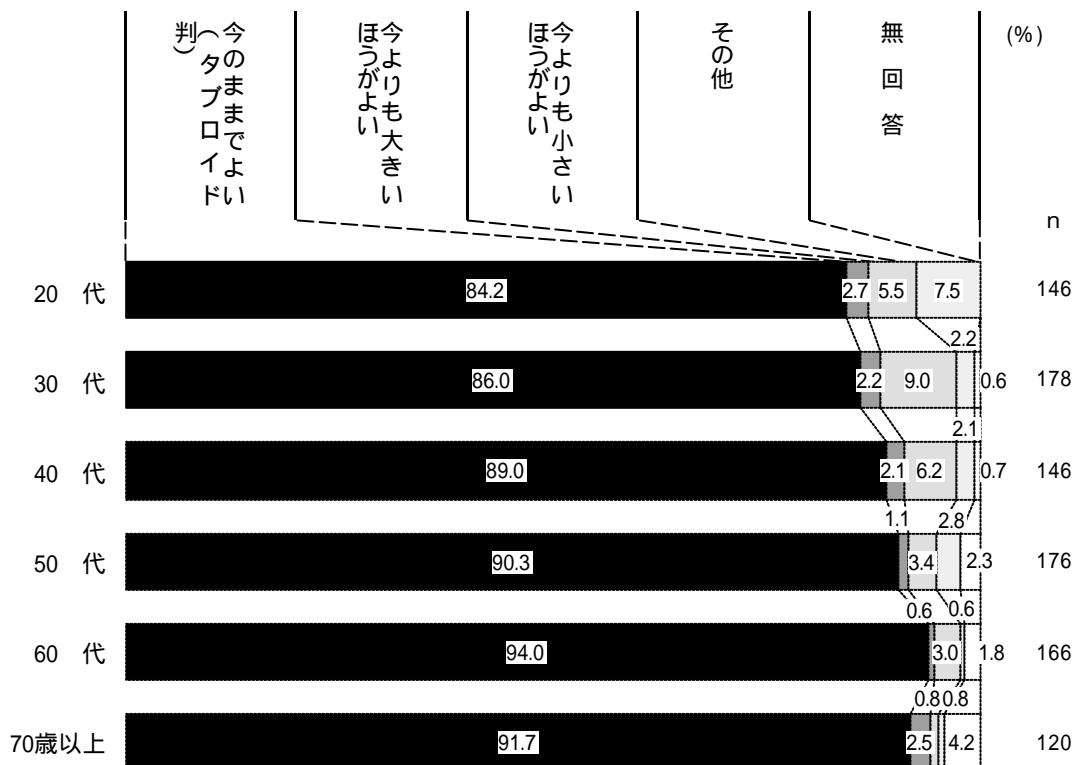
区報ぶんきょうの大きさについてたずねたところ、「今のままでよい（タブロイド判）」が最も多く、89.2%と9割近くを占めている。（図3 - 4 - 1）

図3 - 4 - 1



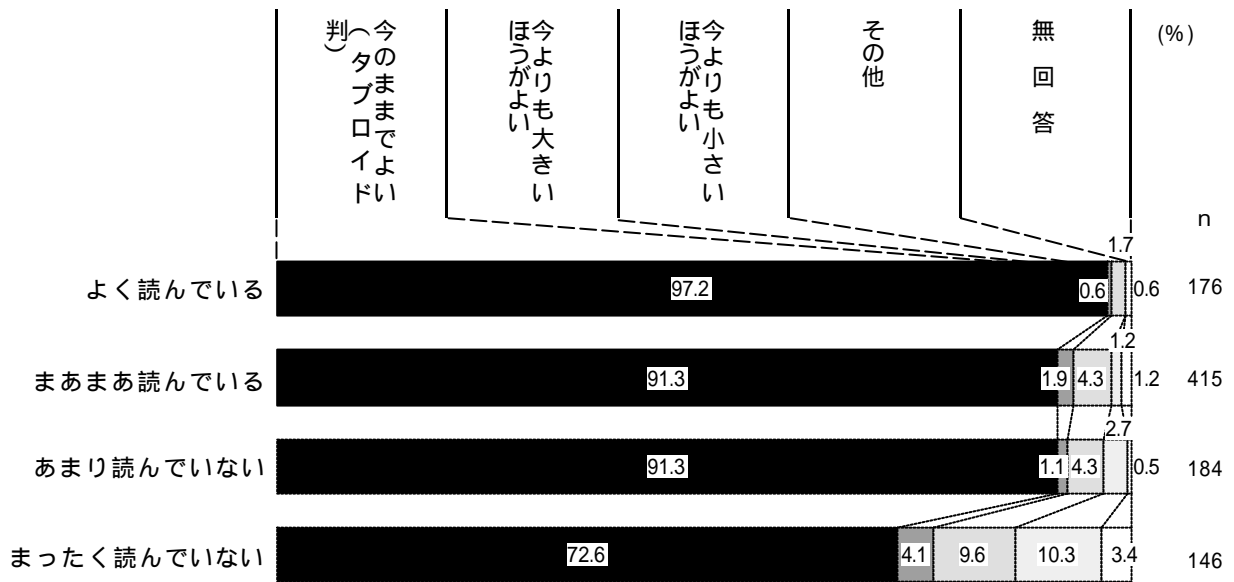
年代別でみると、いずれも「今のままでよい（タブロイド判）」が多数を占めている。（図3 - 4 - 2）

図3 - 4 - 2 年代別 「区報ぶんきょう」の大きさ



区報ぶんきょうの閲読状況別でみると、いずれも「今のままでよい(タブロイド判)」が多数を占めており、よく読んでいる人からあまり読んでいない人までは9割以上を占めている。(図3-4-3)

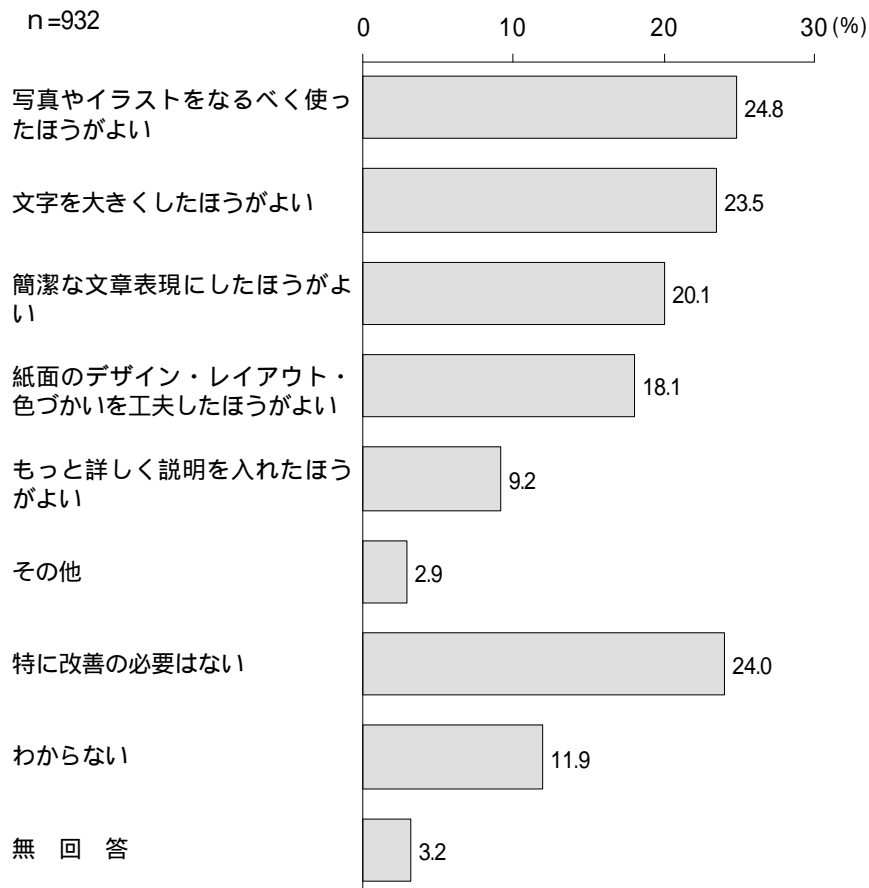
図3-4-3 閲読状況別 「区報ぶんきょう」の大きさ



3 - 5 区報ぶんきょうの改善点

問7 「区報ぶんきょう」を見やすく分かりやすい紙面にしていくために、どのような点に気がつけるとよいと考えますか。次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(はいくつでも)

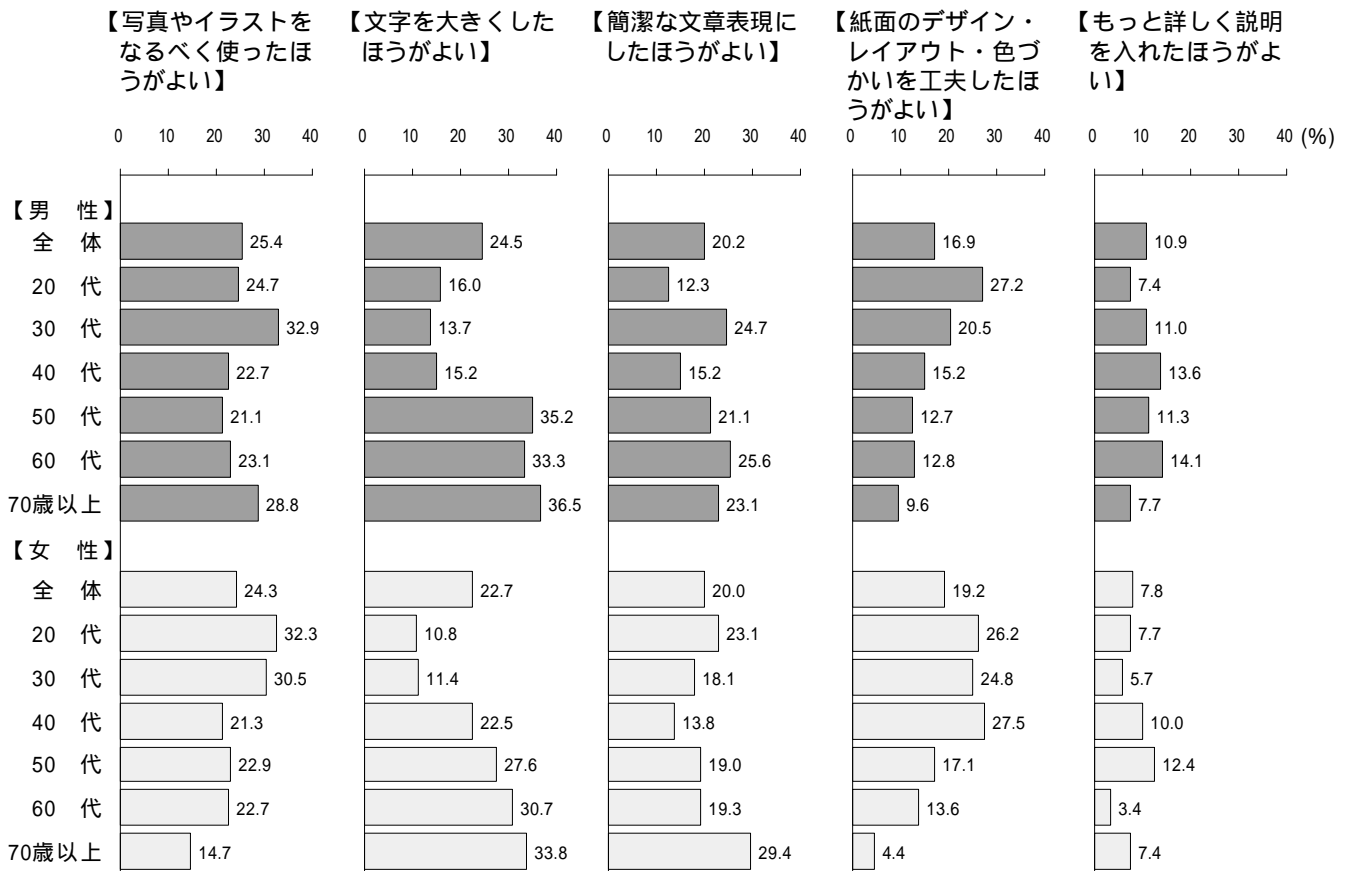
図3 - 5 - 1



区報ぶんきょうの改善点についてたずねたところ、「写真やイラストをなるべく使ったほうがよい」が24.8%で最も多い。次いで、「文字を大きくしたほうがよい」(23.5%)、「簡潔な文章表現にしたほうがよい」(20.1%)が多い。一方、「特に改善の必要はない」も24.0%で多くなっている。(図3 - 5 - 1)

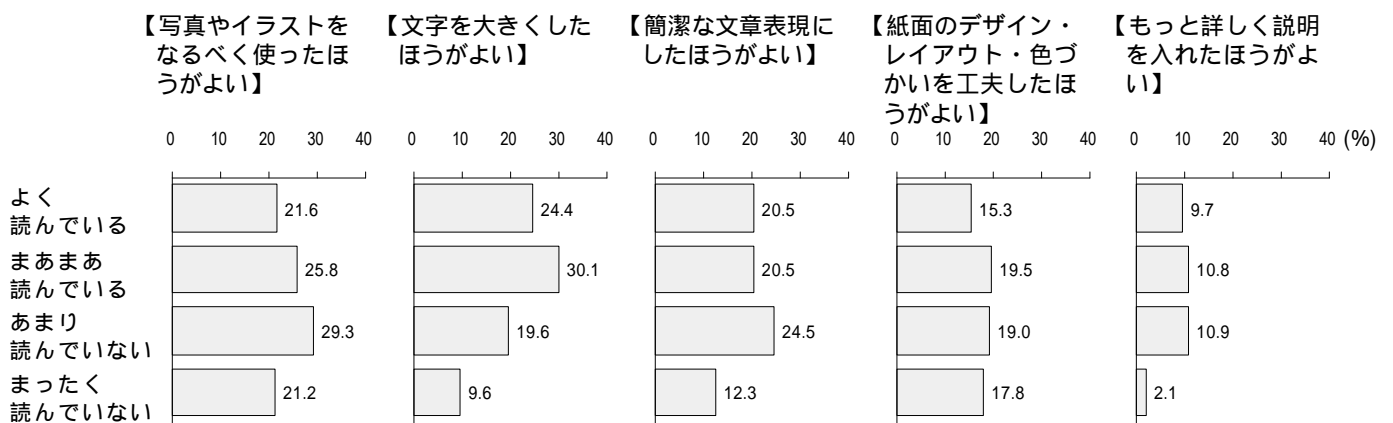
上位5項目を性・年代別で見ると、男性の30代と女性の20代、30代で「写真やイラストをなるべく使ったほうがよい」が3割以上と多くなっている。また、「文字を大きくしたほうがよい」は、男性では20～40代で1割台と少ないのに対し、50代以上では3割以上と多くなっている。一方、女性は年代に比例して多くなっている。(図3 - 5 - 2)

図3 - 5 - 2 性・年代別 「区報ぶんきょう」の改善点



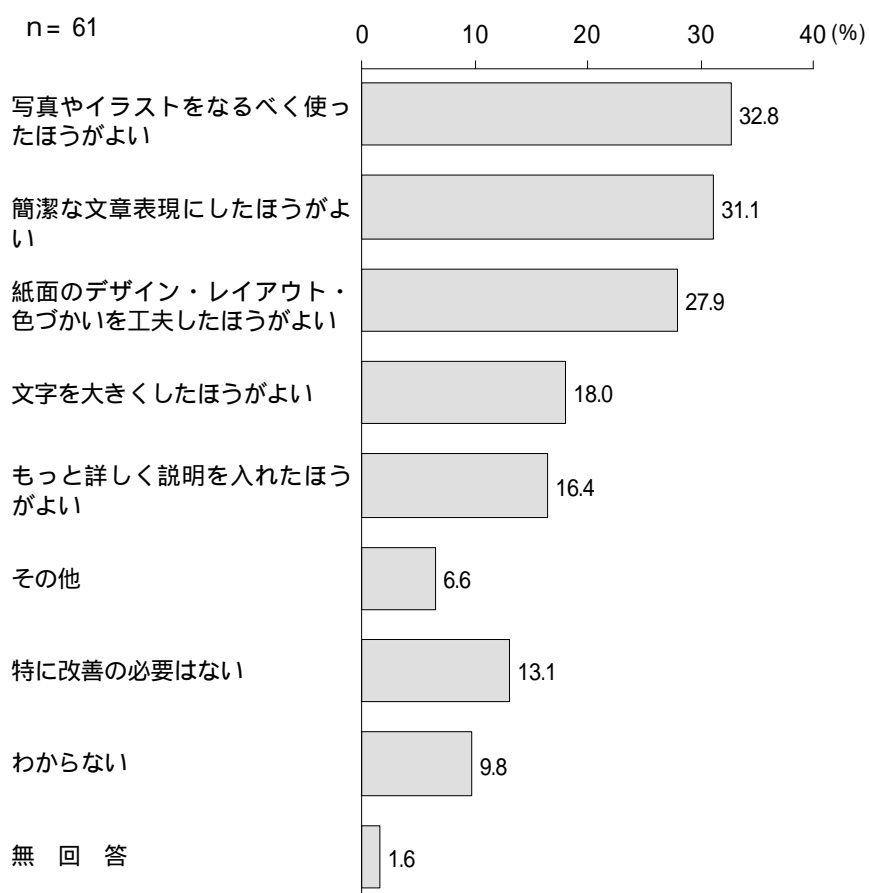
区報ぶんきょうの読読状況別でみると、「写真やイラストをなるべく使ったほうがよい」はあまり読んでいない人で29.3%と多くなっている。また、「文字を大きくしたほうがよい」は、まったく読んでいない人が9.6%なのに対し、まあまあ読んでいる人では30.1%と差が生じている。(図3 - 5 - 3)

図3 - 5 - 3 読読状況別 「区報ぶんきょう」の改善点



区報ぶんきょうを読まない理由で「内容が面白くない」と答えた人の改善点をみると、「写真やイラストをなるべく使ったほうがよい」(32.8%)、「簡潔な文章表現にしたほうがよい」(31.1%)が3割を超えている。続く、「紙面のデザイン・レイアウト・色づかいを工夫したほうがよい」(27.9%)も3割弱となっている。(図3-5-4)

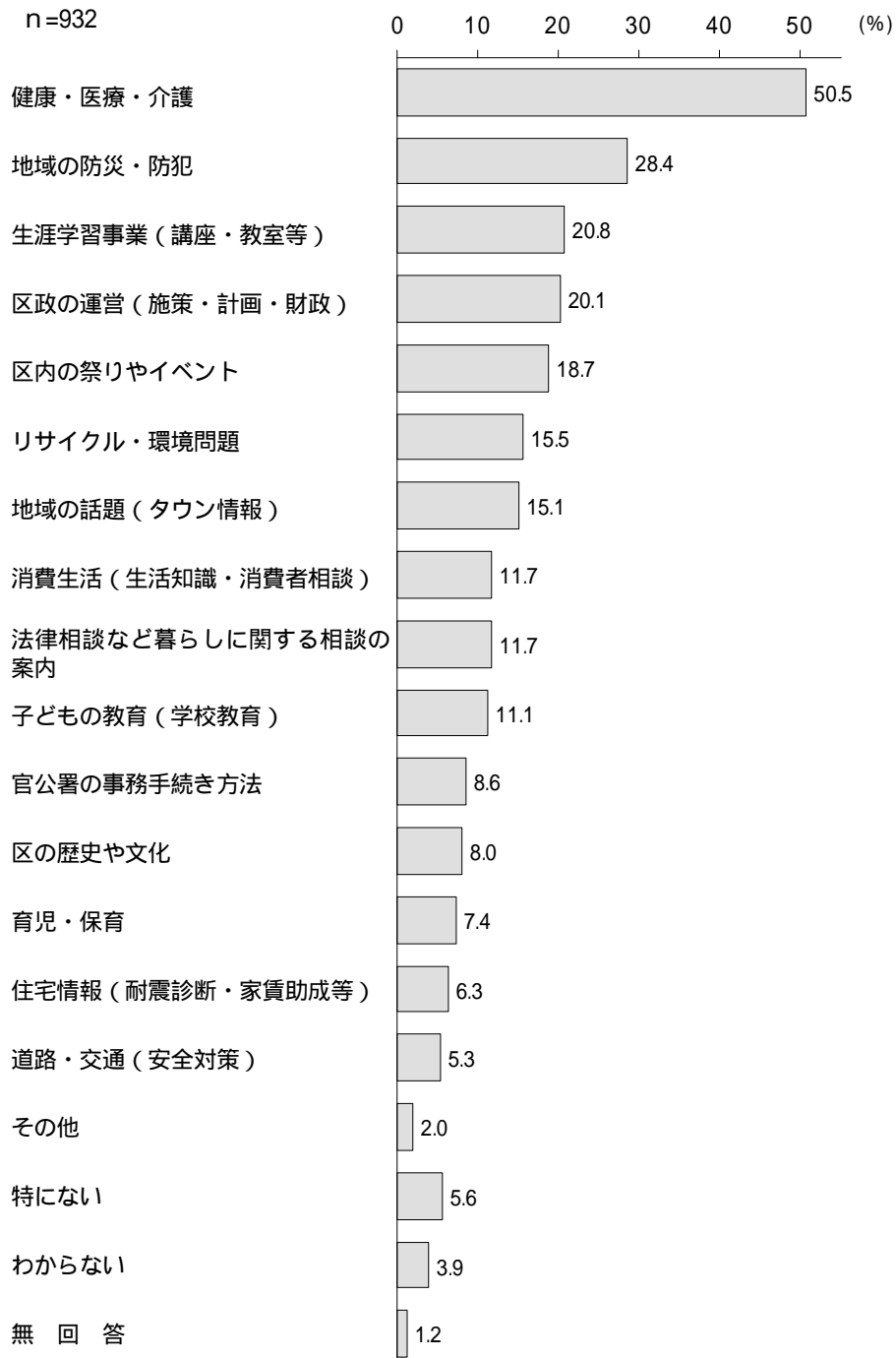
図3-5-4 内容が面白くないと答えた人の「区報ぶんきょう」の改善点



3 - 6 区報ぶんきょうで充実してほしい情報

問8 あなたは、「区報ぶんきょう」でどのような情報を充実してほしいと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ以内でお答えください。(は3つまで)

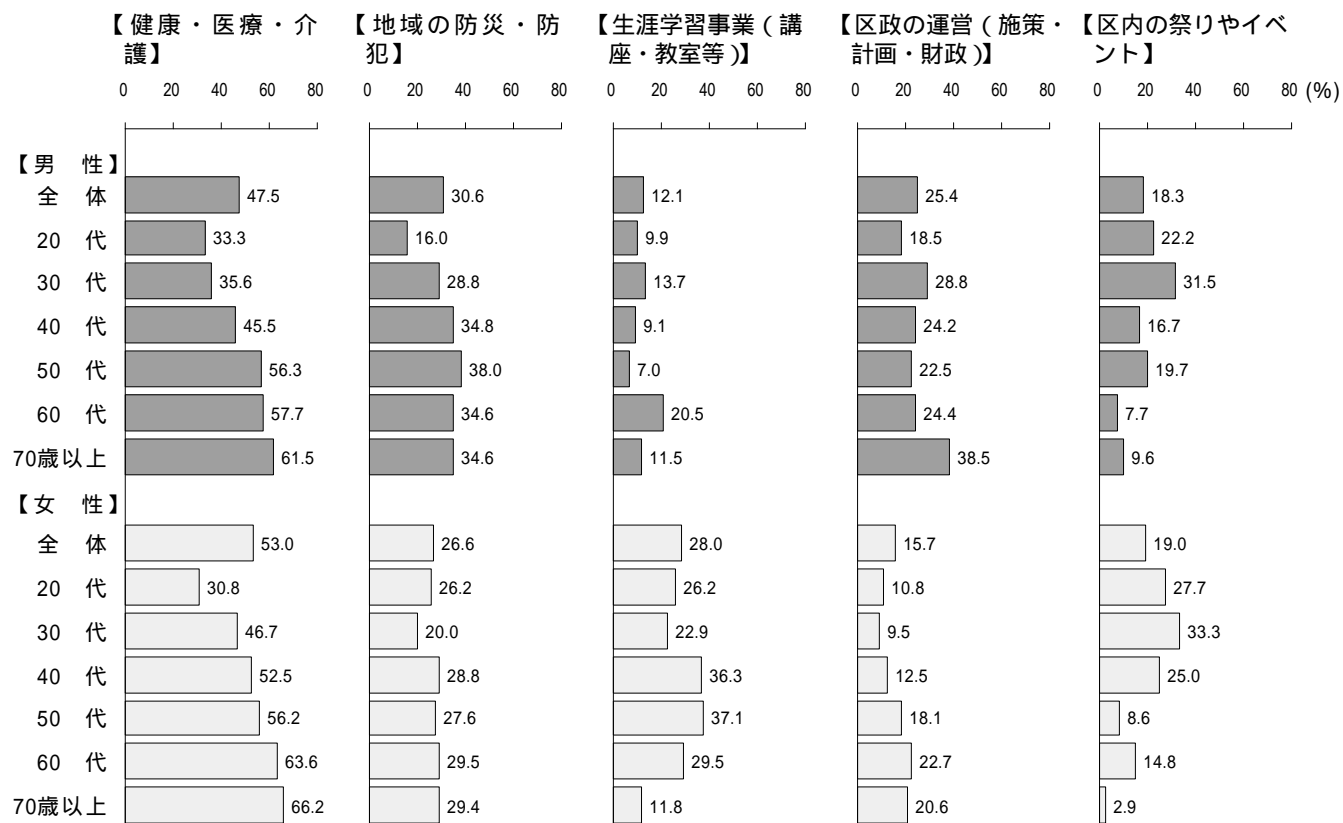
図3 - 6 - 1



区報ぶんきょうで充実してほしい情報をたずねたところ、「健康・医療・介護」が50.5%で最も多く、5割に達している。次いで、「地域の防災・防犯」(28.4%)、「生涯学習事業（講座・教室等）」(20.8%)、「区政の運営（施策・計画・財政）」(20.1%)が2割台が続いている。(図3 - 6 - 1)

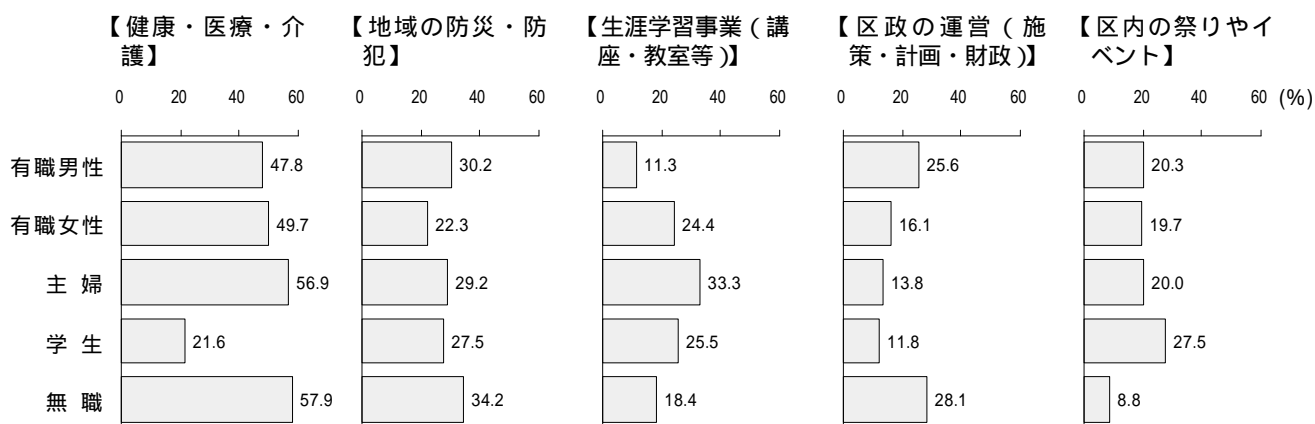
上位5項目を性・年代別でみると、「健康・医療・介護」は男女とも年代が上がるにつれて多くなっており、20代では3割程度なのに対し、70歳以上では6割台となっている。また、「生涯学習事業（講座・教室等）」は、男性では1割前後となっているが、女性では70歳以上をのぞき2～3割と多く、性差が生じている。（図3-6-2）

図3-6-2 性・年代別 「区報ぶんきょう」で充実してほしい情報



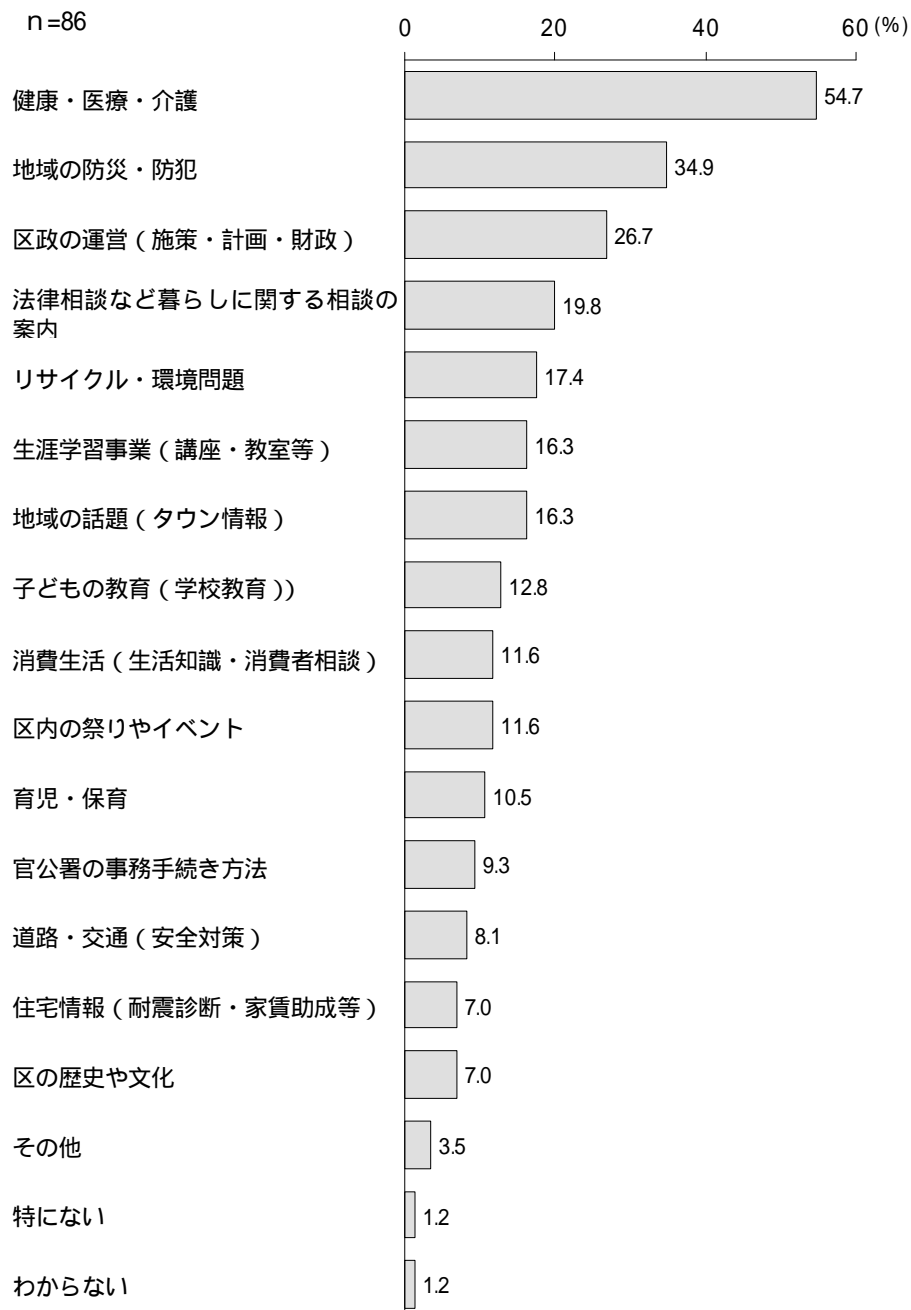
上位5項目を職業別でみると、「健康・医療・介護」は主婦、無職に多くみられ、5割を超えている。また、主婦は「生涯学習事業（講座・教室等）」でも3割台と他に比べて多くなっている。（図3-6-3）

図3-6-3 職業別 「区報ぶんきょう」で充実してほしい情報



区報ぶんきょうの改善点で「もっと詳しく説明を入れたほうがよい」と答えた人の充実してほしい情報は、「健康・医療・介護」(54.7%)が5割を超えており、次いで「地域の防災・防犯」(34.9%)、「区政の運営(施策・計画・財政)」(26.7%)と続いている。(図3-6-4)

図3-6-4 もっと詳しく説明を入れたほうがよいと答えた人の「区報ぶんきょう」で充実してほしい情報

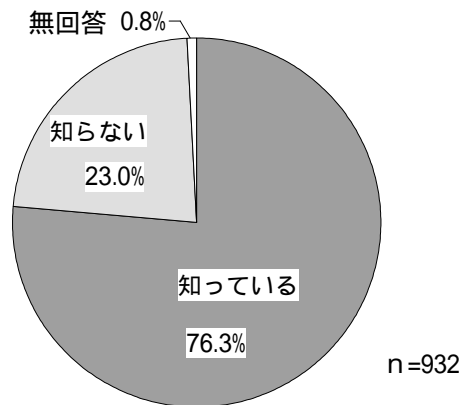


4 . 文京区民チャンネル

4 - 1 文京区民チャンネルの認知

問9 あなたは、ケーブルテレビの「文京区民チャンネル(5ch)」を知っていますか。(は1つ)

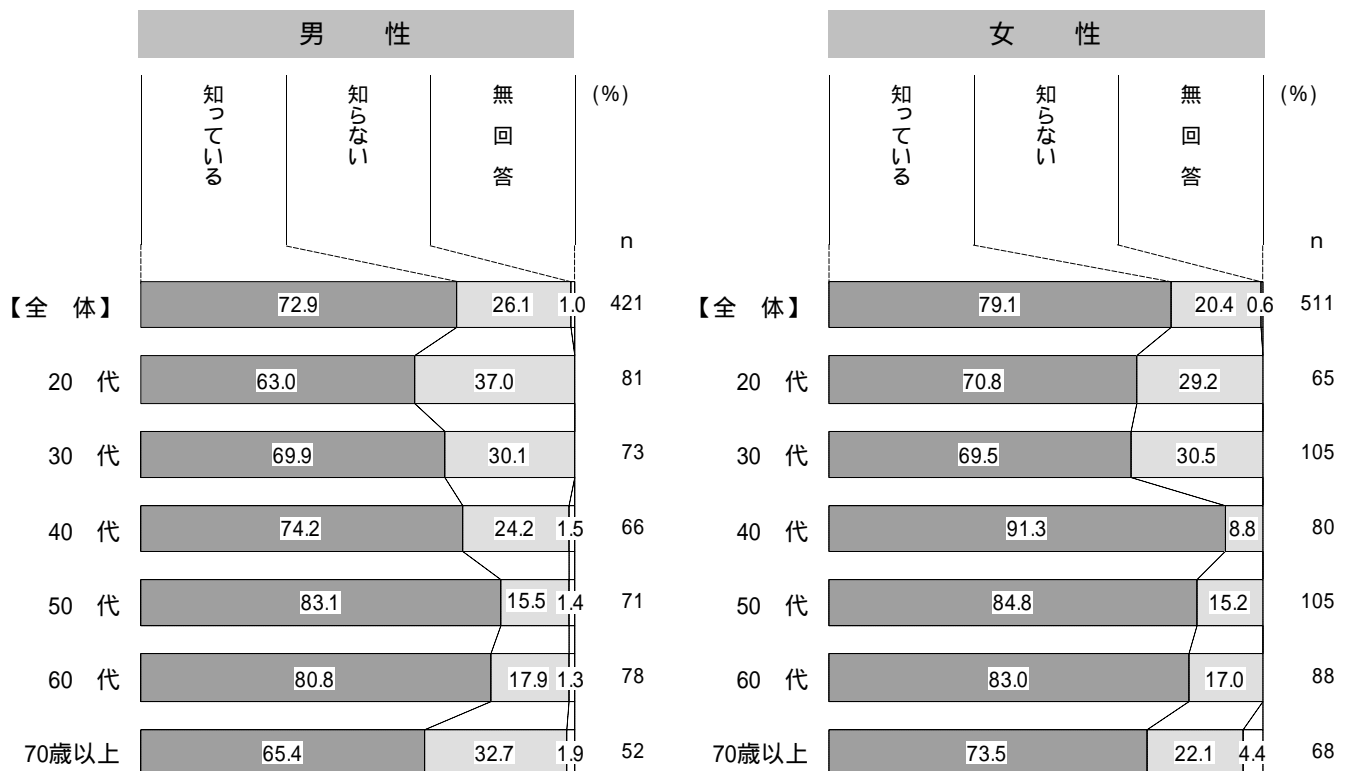
図4 - 1 - 1



文京区民チャンネルを知っているかをたずねたところ、「知っている」が76.3%を占め、「知らない」(23.0%)を大きく上回っている。(図4 - 1 - 1)

性・年代別でみると、男女いずれの年代でも「知っている」が多数を占めている。また、男女とも20代、30代では「知らない」が3割台と多くっており、特に男性の20代では37.0%となっている。(図4 - 1 - 2)

図4 - 1 - 2 性・年代別 「文京区民チャンネル(5ch)」の認知

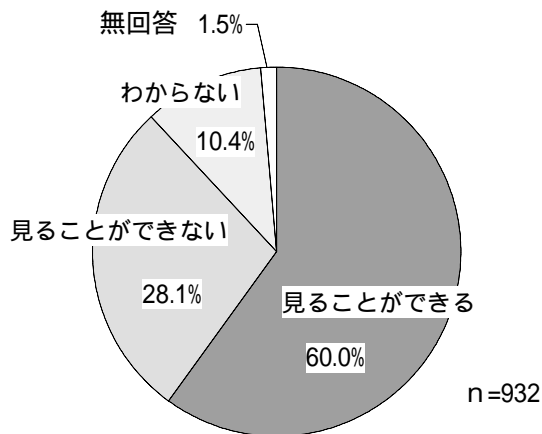


4 - 2 文京区民チャンネルの視聴

(1) 自宅での文京区民チャンネルの視聴可否

問10 あなたのお宅では、テレビで「文京区民チャンネル（5ch）」を見ることができますか。（ は1つ）

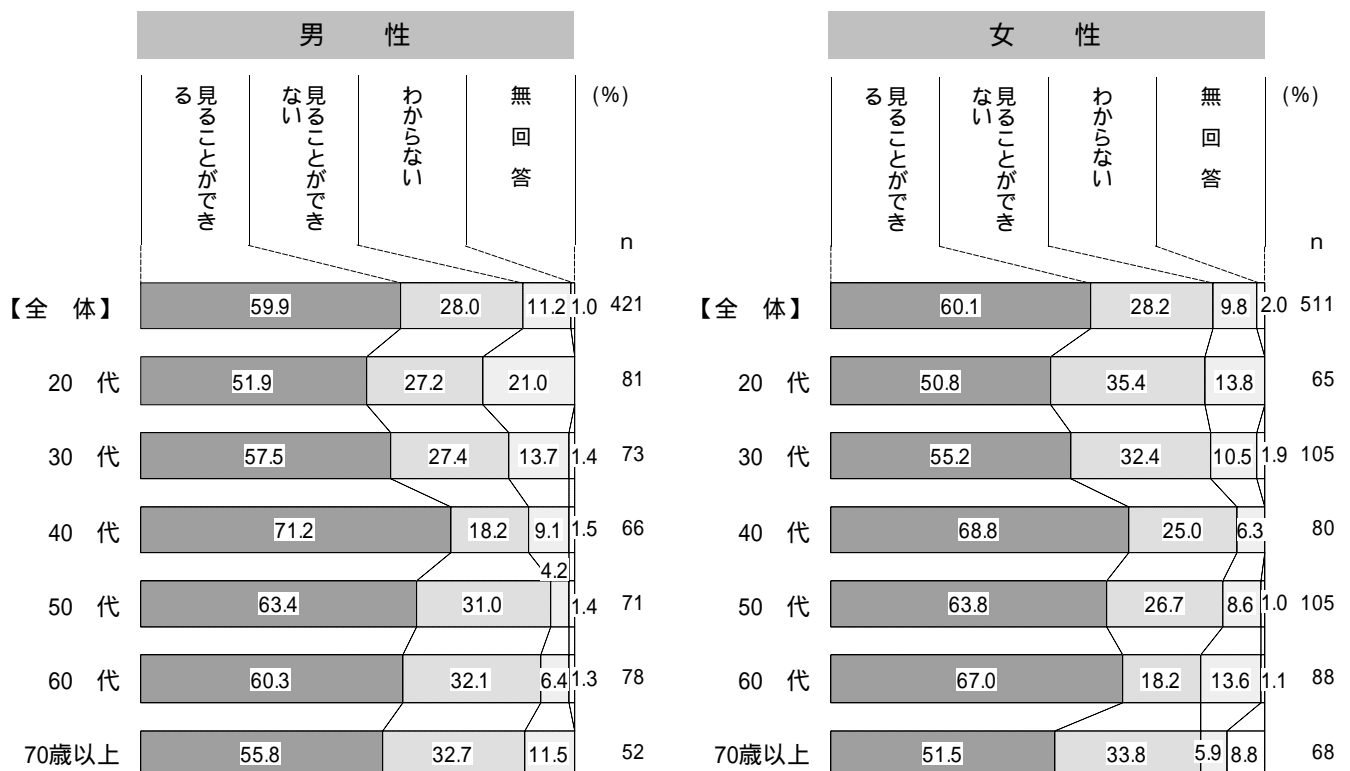
図4 - 2 - 1



自宅で文京区民チャンネルの視聴ができるかをたずねたところ、「見ることができる」は60.0%であった。「見ることができない」は28.1%、「わからない」は10.4%となっている。（図4 - 2 - 1）

性・年代別で見ると、男女とも40代で「見ることができる」が7割前後と多く、反対に20代では5割と少なくなっている。一方で20代では、「わからない」がほかの年代に比べ多く、特に男性では21.0%と、2割を占めている。（図4 - 2 - 2）

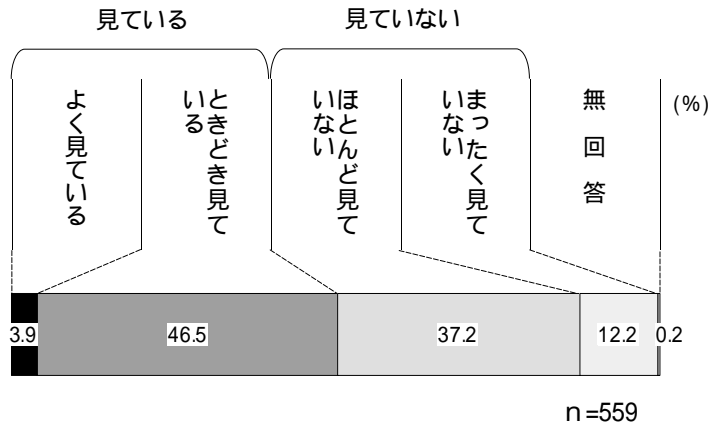
図4 - 2 - 2 性・年代別 自宅での「文京区民チャンネル（5ch）」の視聴可否



(2) 文京区民チャンネルの視聴状況

(問10で「1」と回答した方に)
 問10-1 あなたは、「文京区民チャンネル」を視聴していますか。(は1つ)

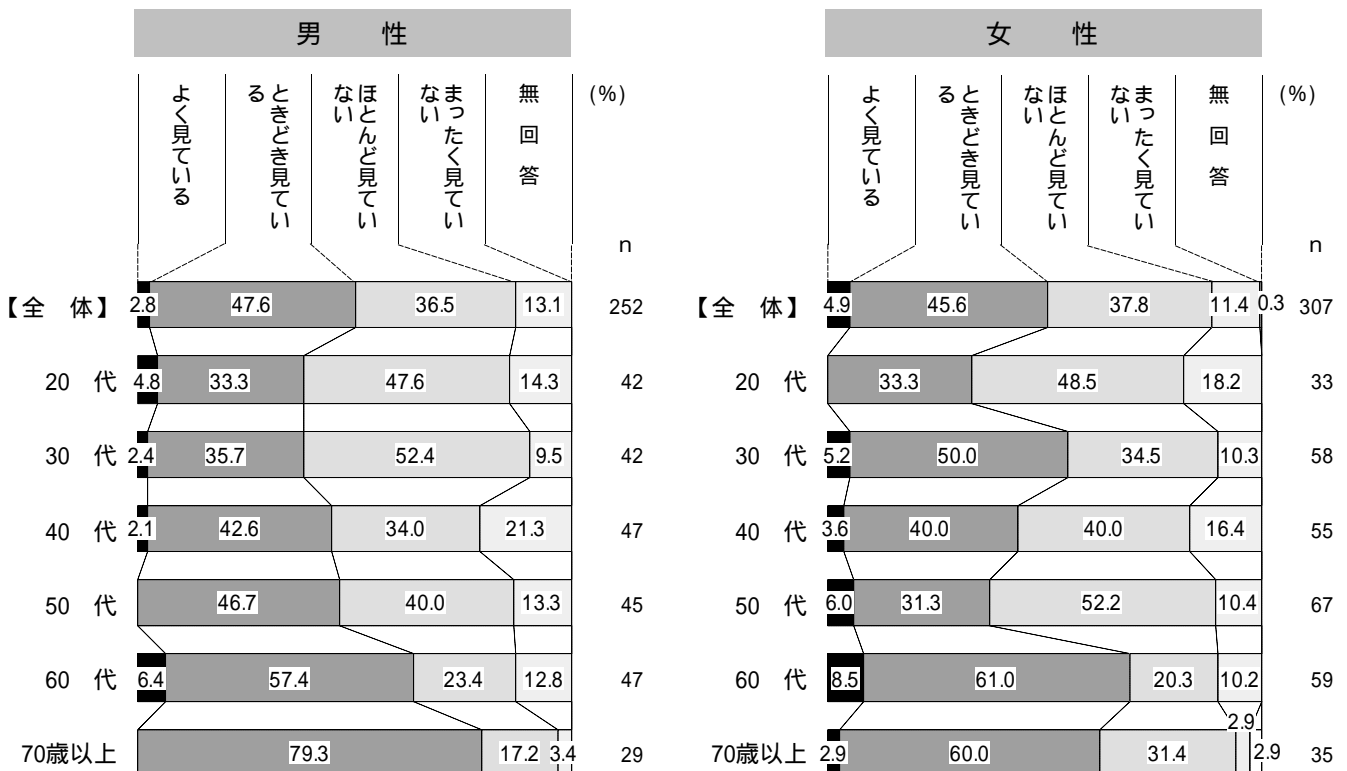
図4-2-3



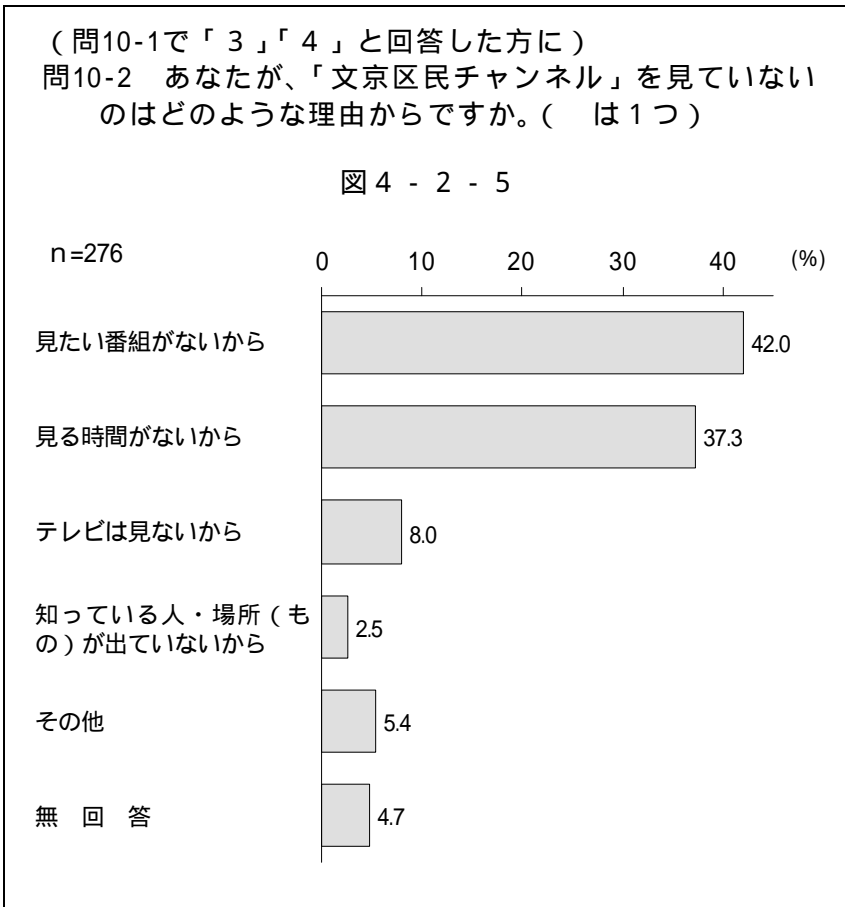
自宅で文京区民チャンネルの視聴ができる人に文京区民チャンネルの視聴状況をたずねたところ、「ときどき見ている」が46.5%で最も多かった。また、「よく見ている」の3.9%を合わせた 見ている は50.4%で、見ている (「ほとんど見ている」と「まったく見ている」の合計)の49.4%とほぼ同率となっている。(図4-2-3)

性・年代別でみると、男女とも60代以上で 見ている が6割以上と多くなっている。一方、男性の20代~50代、女性の20代、40代、50代では、見ている が 見ている を上回っている。(図4-2-4)

図4-2-4 性・年代別 「文京区民チャンネル」の視聴状況



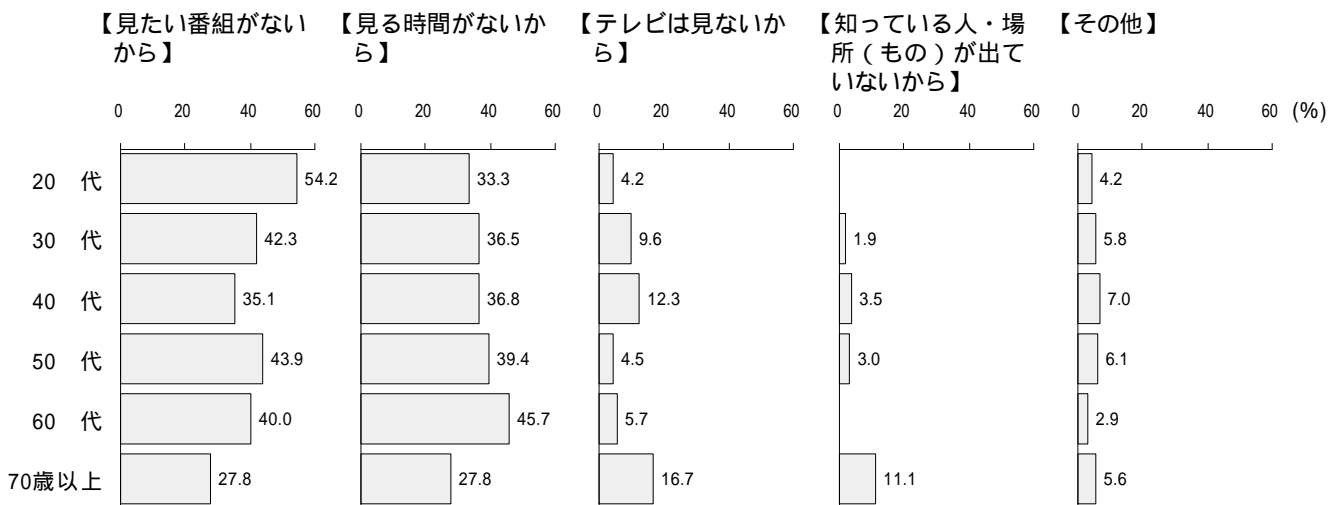
(3) 文京区民チャンネルを見ていない理由



文京区民チャンネルを見ていない人にその理由についてたずねたところ、「見たい番組がないから」が42.0%で、最も多くなっている。次いで、「見る時間がないから」が37.3%と多く、全体の8割を占めている。(図4-2-5)

年代別でみると、「見たい番組がないから」は70歳以上が27.8%と3割以下であるのに対し、20代では54.2%と多く、年代差が生じている。(図4-2-6)

図4-2-6 年代別 「文京区民チャンネル」を見ていない理由

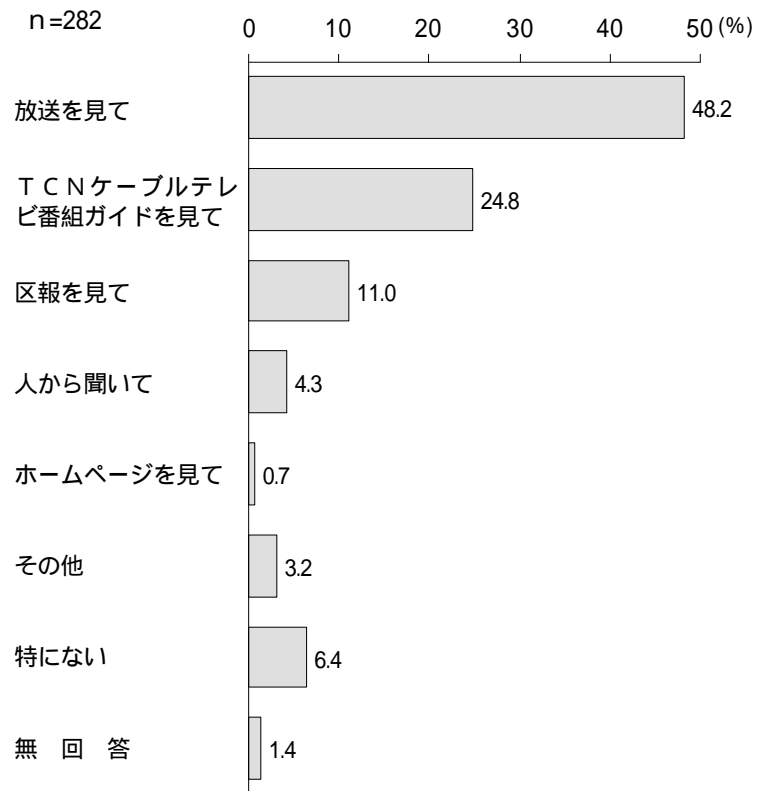


4 - 3 文京区民チャンネル番組情報の入手方法

(問10-1で「1」「2」と回答した方に)

問11 あなたは、「文京区民チャンネル」の番組を何で知りますか。(は1つ)

図4 - 3 - 1

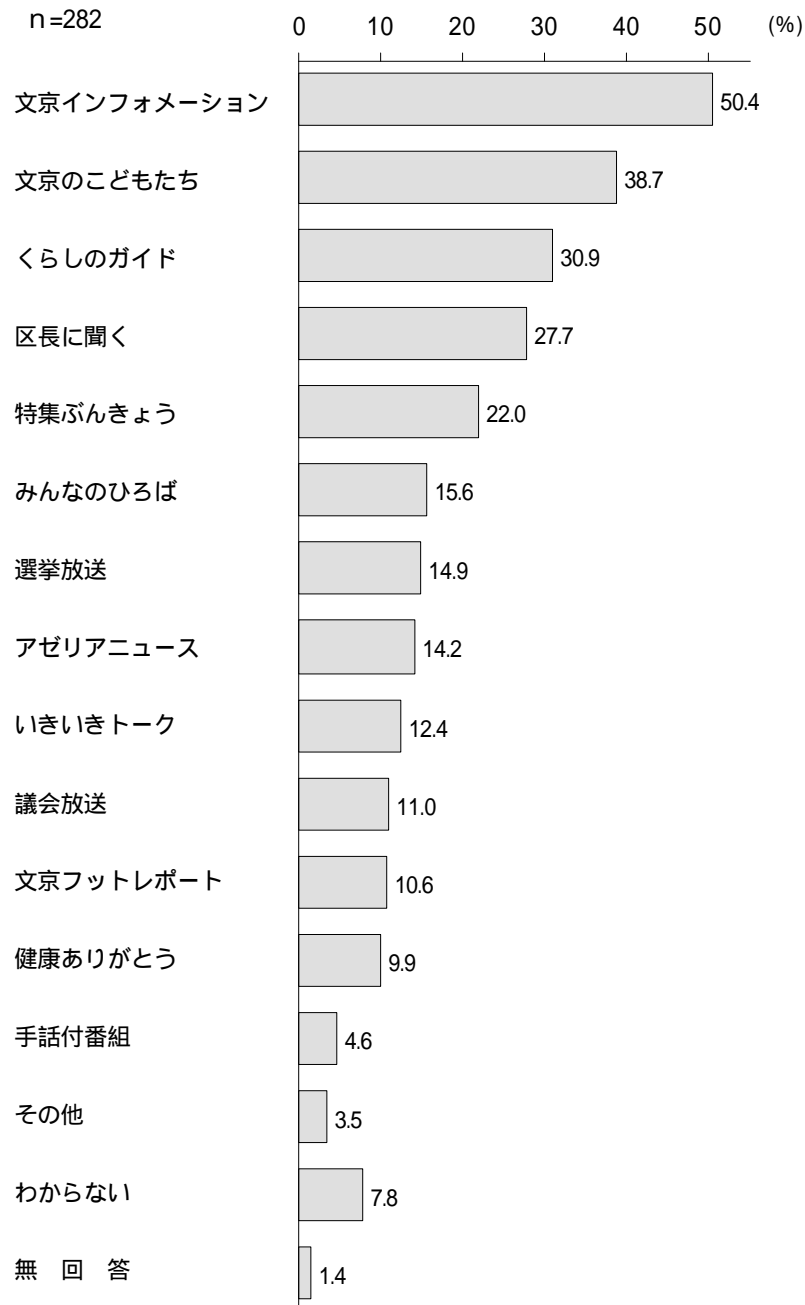


文京区民チャンネルの番組情報の入手方法についてたずねたところ、「放送を見て」が最も多く、48.2%と半数弱を占めている。次いで、「TCNケーブルテレビ番組ガイドを見て」が24.8%、「区報を見て」が11.0%で多くなっている。(図4 - 3 - 1)

4 - 4 文京区民チャンネルの番組で見たことのある番組

問12 「文京区民チャンネル」の番組で、あなたが見るまたは見たことのある番組は何ですか。次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(はいくつでも)

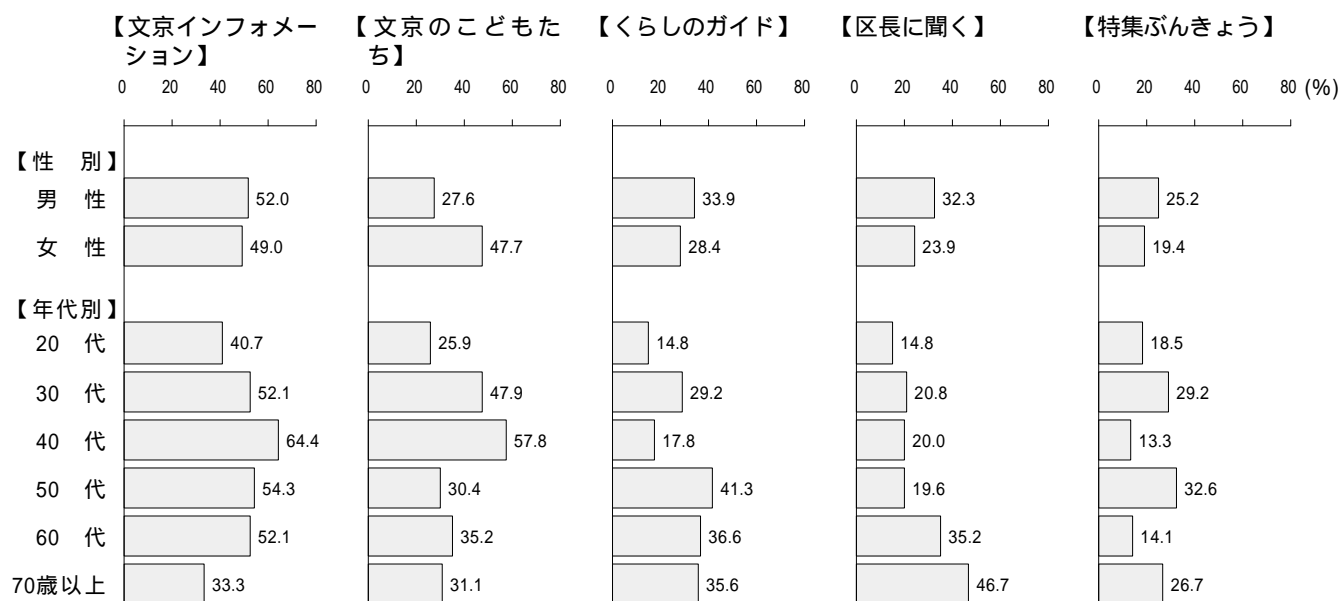
図 4 - 4 - 1



文京区民チャンネルの番組で見たことのある番組をたずねたところ、「文京インフォメーション」が50.4%で最も多かった。次いで、「文京のこどもたち」(38.7%)と「暮らしのガイド」(30.9%)が3割台、「区長に聞く」(27.7%)と「特集ぶんきょう」(22.0%)が2割台で多くなっている。(図4-4-1)

上位5項目を性別で見ると、「文京の子どもたち」は男性（27.6%）に比べ女性（47.7%）で多く、年代別では、30代（47.9%）、40代（57.8%）の子育て世代で多くなっている。また、「区長に聞く」は、20～50代では2割前後と少ないのに対し、60代では35.2%、70歳以上では46.7%と多くなっている。（図4-4-2）

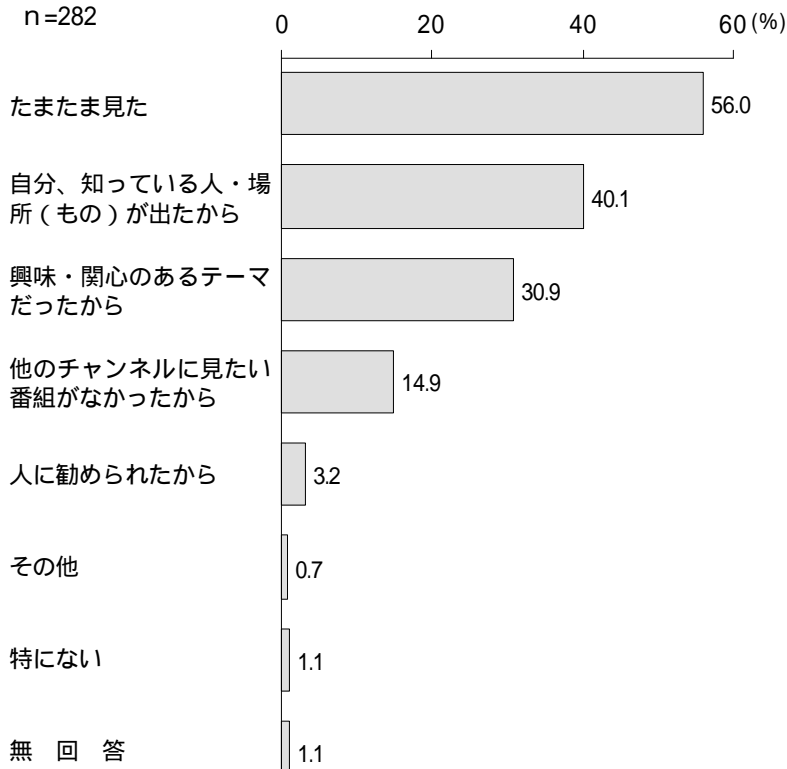
図4-4-2 性別、年代別 「文京区民チャンネル」の番組で見たことのある番組



4 - 5 文京区民チャンネルを見た理由

問13 あなたが、「文京区民チャンネル」を見たのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをいくつかもお答えください。(はいくつでも)

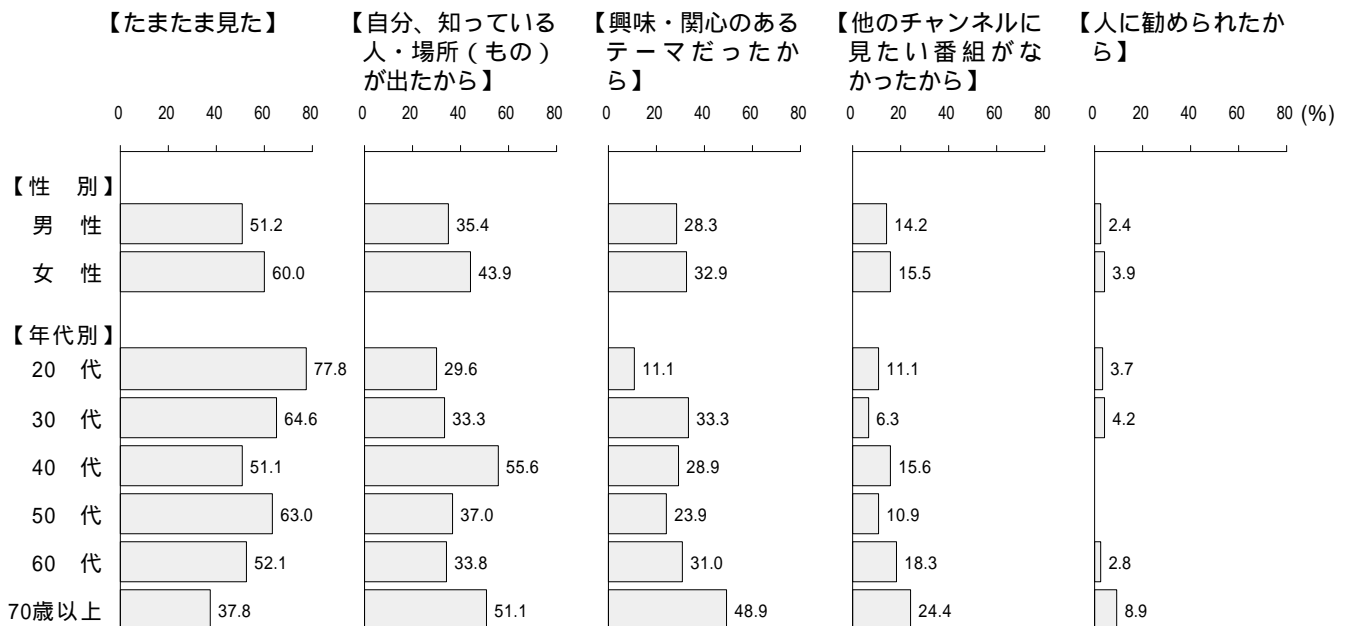
図4 - 5 - 1



文京区民チャンネルを見た理由をたずねたところ、「たまたま見た」が56.0%で最も多い。以下、「自分、知っている人・場所(もの)が出たから」(40.1%)、「興味・関心のあるテーマだったから」(30.9%)が続いている。(図4 - 5 - 1)

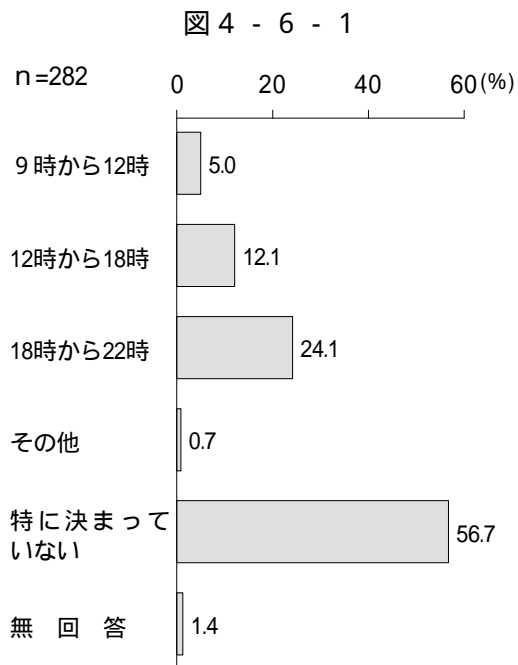
上位5項目を性別、年代別で見ると、「たまたま見た」は70歳以上が37.8%なのに対し、20代では77.8%と8割近くに達している。反対に、「興味・関心のあるテーマだったから」は、20代では11.1%と1割程度であるが、70歳以上では48.9%と多くなっている。(図4 - 5 - 2)

図4 - 5 - 2 性別、年代別 「文京区民チャンネル」を見た理由



4 - 6 文京区民チャンネルの視聴時間帯

問14 あなたが、「文京区民チャンネル」を見るのはどの時間帯が多いですか。次の中からあてはまるものを1つだけお答えください。(は1つ)

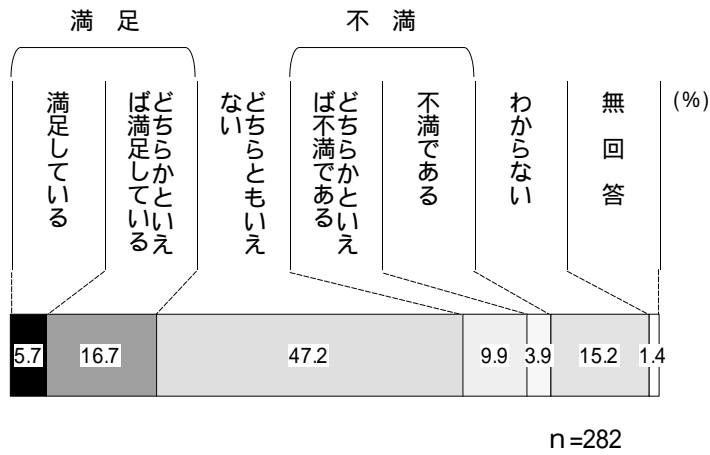


文京区民チャンネルを見る時間帯についてたずねたところ、「特に決まっていない」が56.7%で最も多かった。「9時から12時」は5.0%、「12時から18時」は12.1%、「18時から22時」は24.1%と、朝より夜のほうが多くなっている。(図4 - 6 - 1)

4 - 7 文京区民チャンネルの番組の満足度

問15 あなたは、「文京区民チャンネル」の番組に満足していますか。(は1つ)

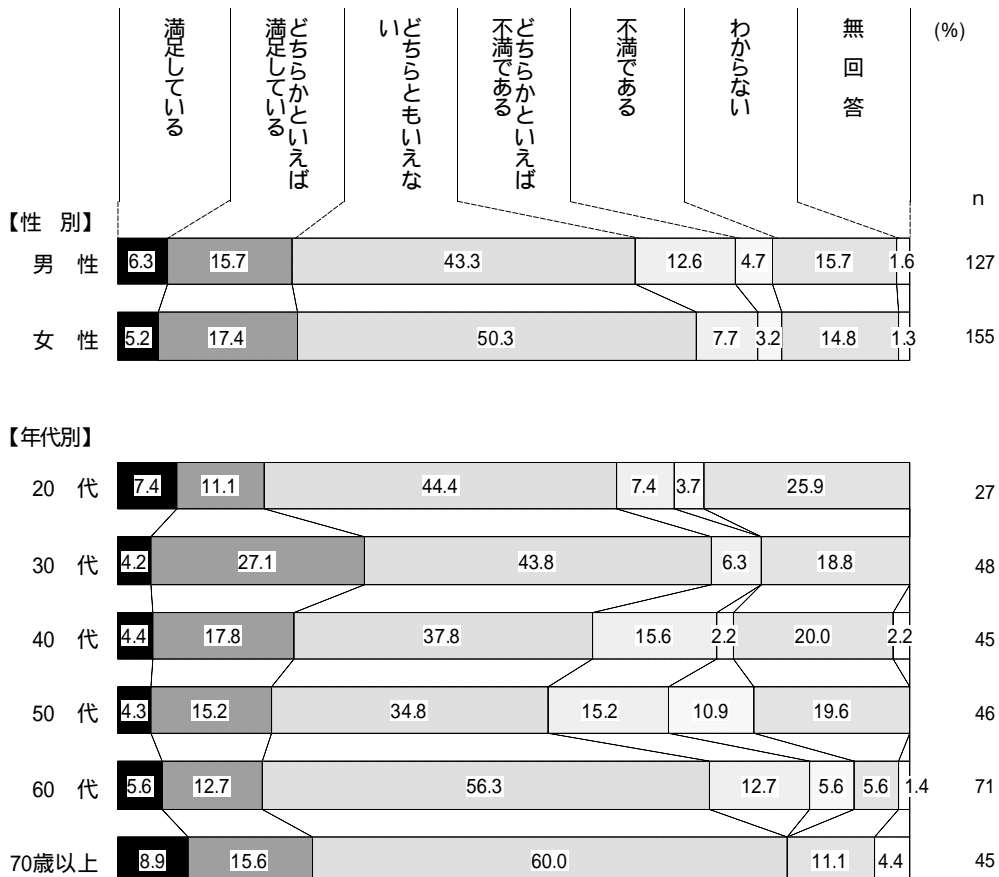
図4 - 7 - 1



文京区民チャンネルの番組に満足しているかをたずねたところ、「どちらともいえない」が47.2%で最も多い。「満足している」は5.7%で「どちらかといえば満足している」(16.7%)を合わせた満足は22.4%であった。一方、「どちらかといえば不満である」は9.9%、「不満である」は3.9%で、両者を合わせた不満は13.8%であった。(図4 - 7 - 1)

性別でみると、不満は女性(10.9%)より男性(17.3%)で多くなっている。年代別では、満足は30代で31.3%と、3割以上となっている。また、20~50代では「わからない」が2割前後を占めている。(図4 - 7 - 2)

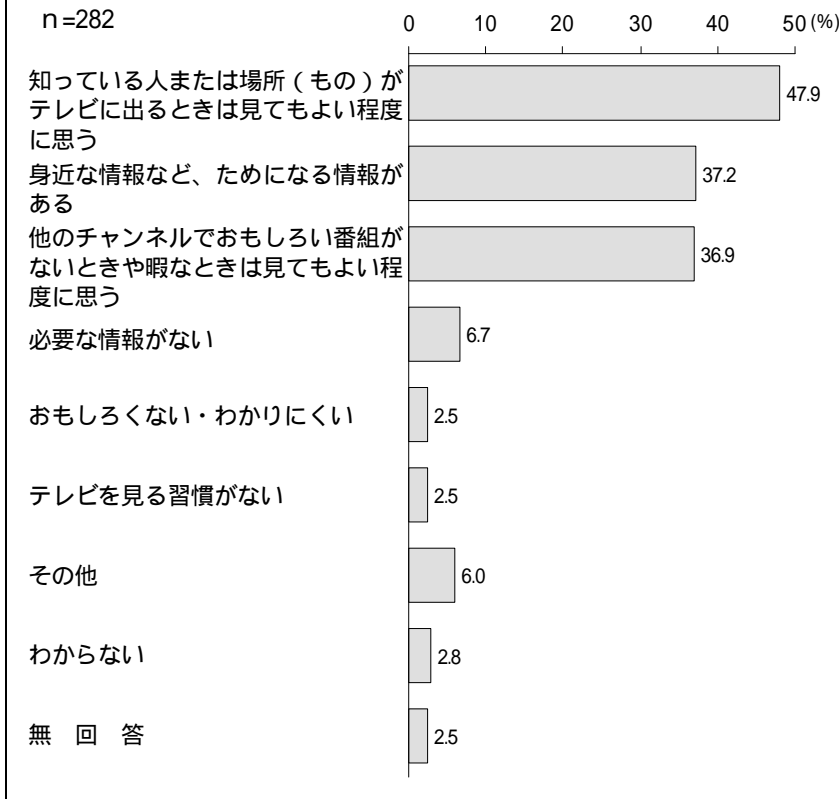
図4 - 7 - 2 性別、年代別 「文京区民チャンネル」の番組の満足度



4 - 8 文京区民チャンネルの番組の感想

問16 あなたは、「文京区民チャンネル」の番組をどう思いますか。次の中からあてはまるものを2つ以内でお答えください。(は2つまで)

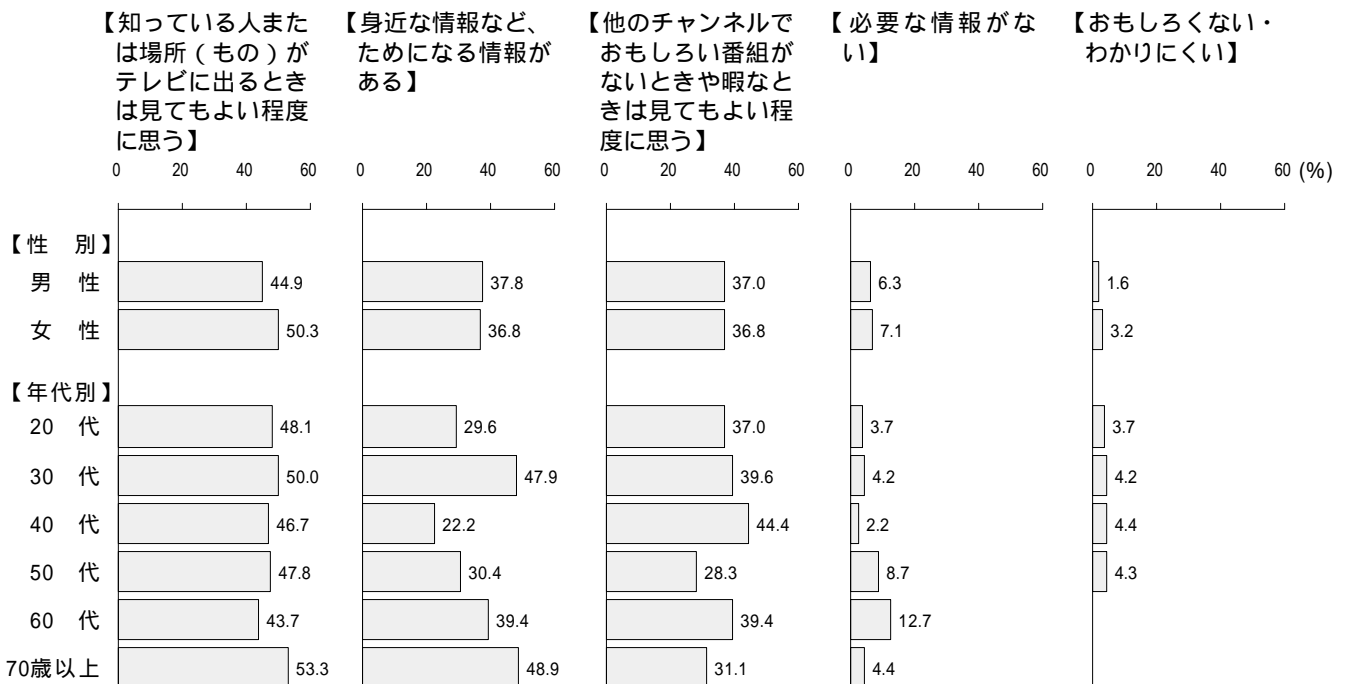
図4 - 8 - 1



文京区民チャンネルの番組についてどう思うかをたずねたところ、「知っている人または場所(もの)がテレビに出るときは見てもよい程度に思う」が47.9%と、最も多くなっている。次いで、「身近な情報など、ためになる情報がある」(37.2%)と「他のチャンネルでおもしろい番組がないときや暇なときは見てもよい程度に思う」(36.9%)が3割台で並んでいる。(図4 - 8 - 1)

性別、年代別でみると、「身近な情報など、ためになる情報がある」は20代で29.6%だったが、30代で47.9%と多くなり、40代でまた22.2%と少なくなるのに対し50代以上ではまた高くなっている。(図4 - 8 - 2)

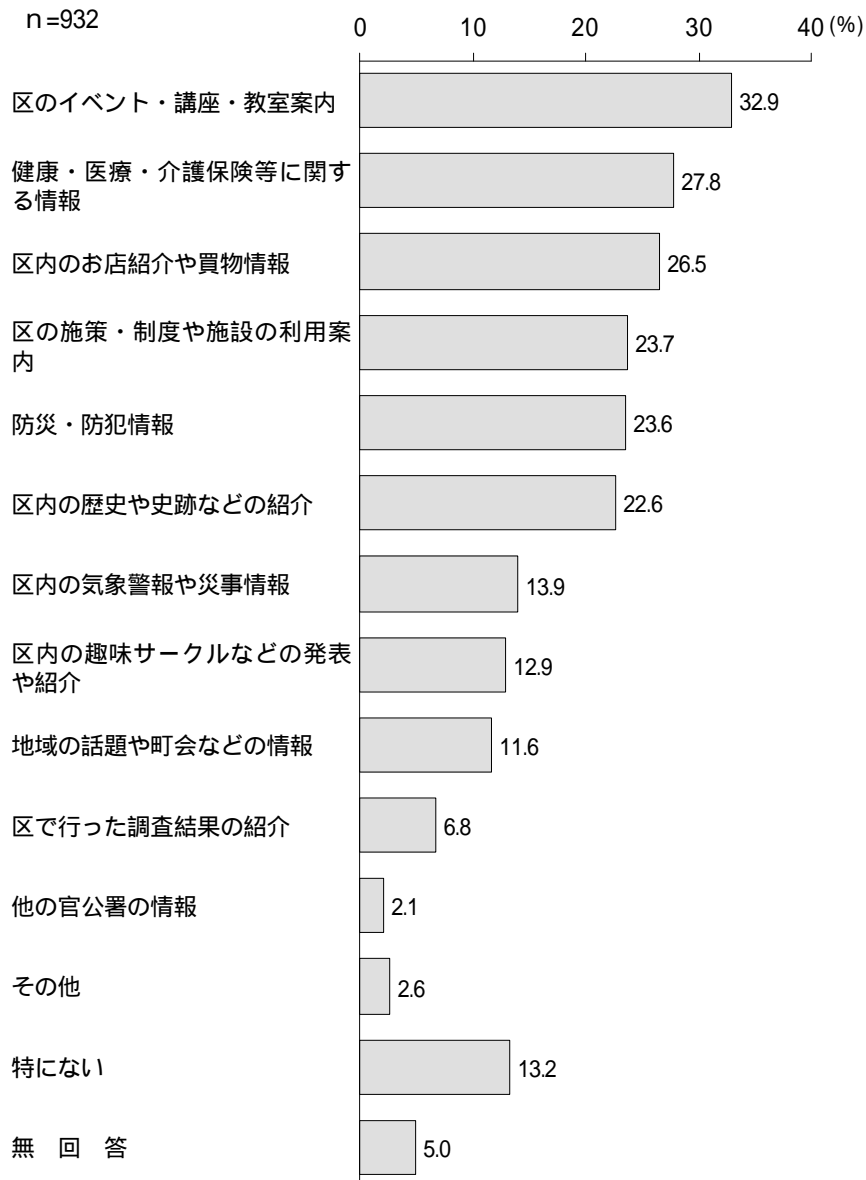
図4 - 8 - 2 性別、年代別 「文京区民チャンネル」の番組の感想



4 - 9 文京区民チャンネルにあればよいと思う番組

問17 あなたは、「文京区民チャンネル」にどんな番組があればよい（見たい）と思いますか。次の中からあてはまるものを3つ以内でお答えください。（は3つまで）

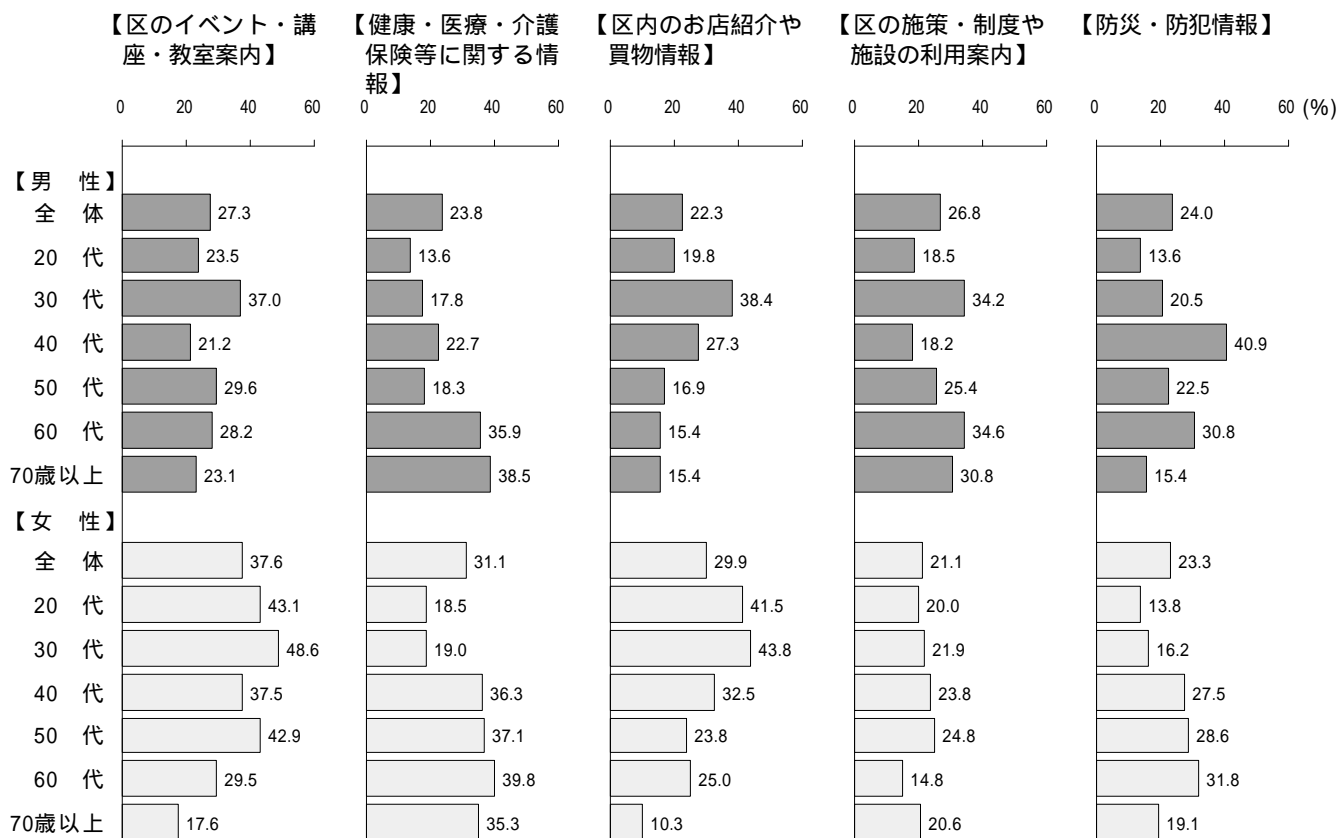
図 4 - 9 - 1



文京区民チャンネルにあればよいと思う番組をたずねたところ、「区のイベント・講座・教室案内」が最も多く、32.9%であった。以下、「健康・医療・介護保険等に関する情報」(27.8%)、「区内のお店紹介や買物情報」(26.5%)、「区の施策・制度や施設の利用案内」(23.7%)、「防災・防犯情報」(23.6%)、「区内の歴史や史跡などの紹介」(22.6%)などが2割台となっている。一方、「特にない」は13.2%であった。（図 4 - 9 - 1）

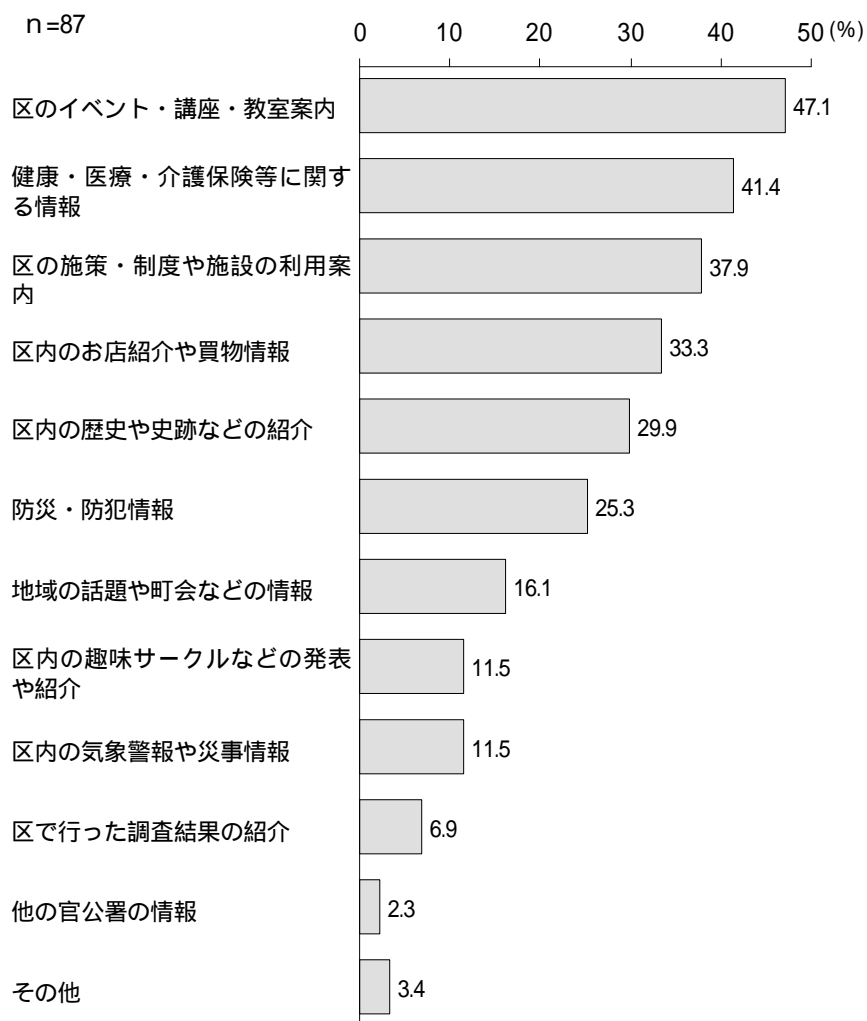
上位5項目を性・年代別で見ると、「区のイベント・講座・教室案内」は男性に比べ女性で多く、特に30代では48.6%と、半数弱を占めている。また、「健康・医療・介護保険等に関する情報」は、男性は20～50代で1～2割台と少ないが、60代以上で3割台と多くなっている。一方、女性は20代・30代で2割弱と少なく、40代以上では3割台と多い。（図4-9-2）

図4-9-2 性・年代別 「文京区民チャンネル」にあればよいと思う番組



文京区民チャンネルを見た理由が「興味・関心のあるテーマだったから」と答えた人に、「文京区民チャンネル」にあればよいと思う番組をたずねたところ、「区のイベント・講座・教室案内」（47.1%）、「健康・医療・介護保険等に関する情報」（41.4%）が4割を超えて上位に並んでいる。（図4-9-3）

図4-9-3 興味・関心のあるテーマだったからと答えた人の
「文京区民チャンネル」にあればよいと思う番組



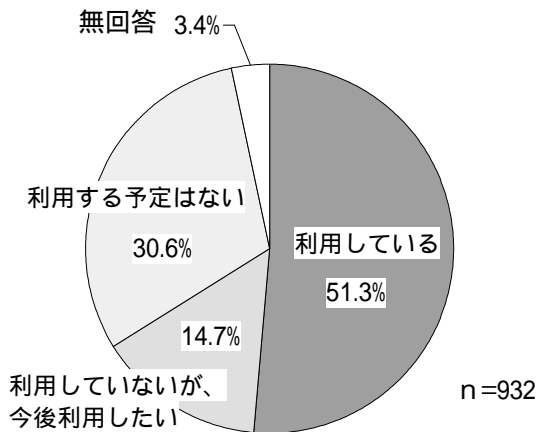
5 . 文京区ホームページ

5 - 1 インターネット

(1) インターネットの利用有無

問18 あなたは、インターネットを利用していますか。(は1つ)

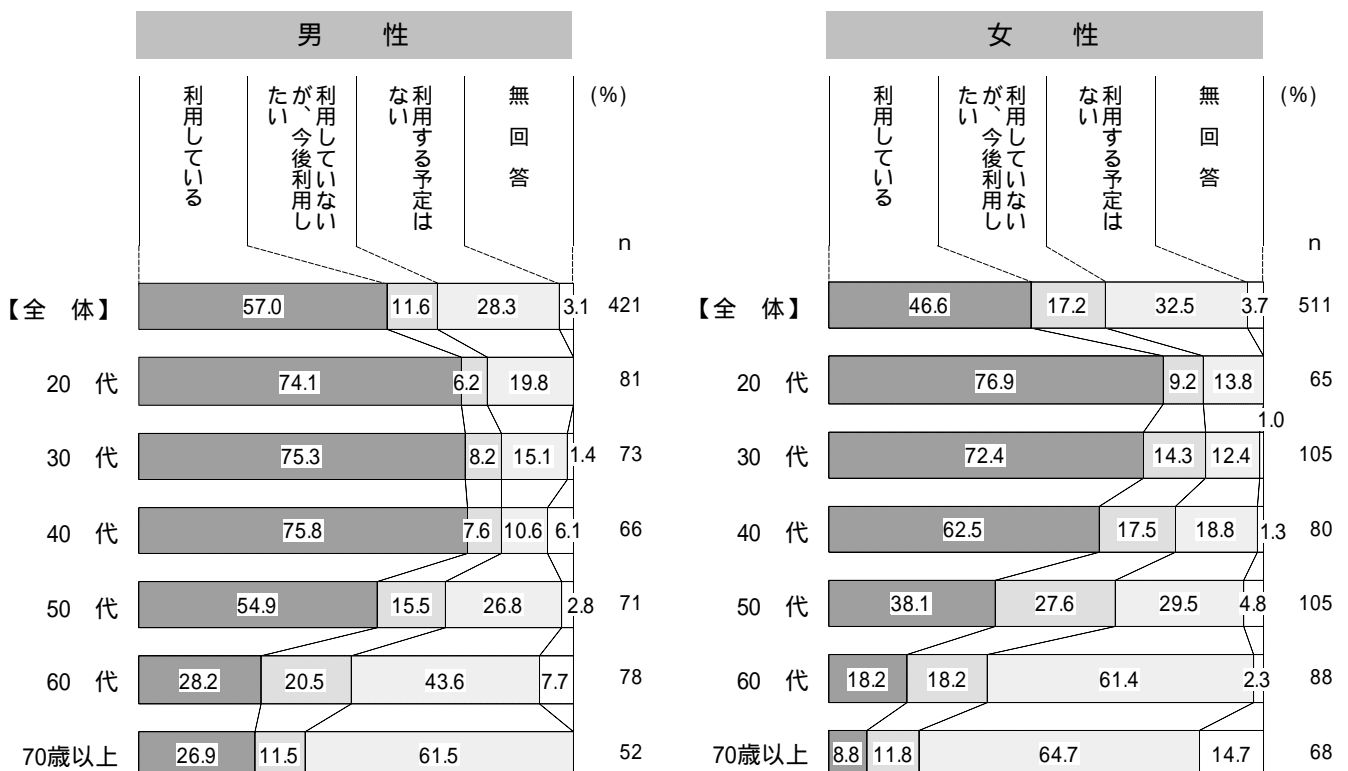
図 5 - 1 - 1



インターネットの利用についてたずねたところ、「利用している」は51.3%で、半数以上を占めている。また、「利用していないが、今後利用したい」は14.7%、「利用する予定はない」は30.6%であった。(図5-1-1)

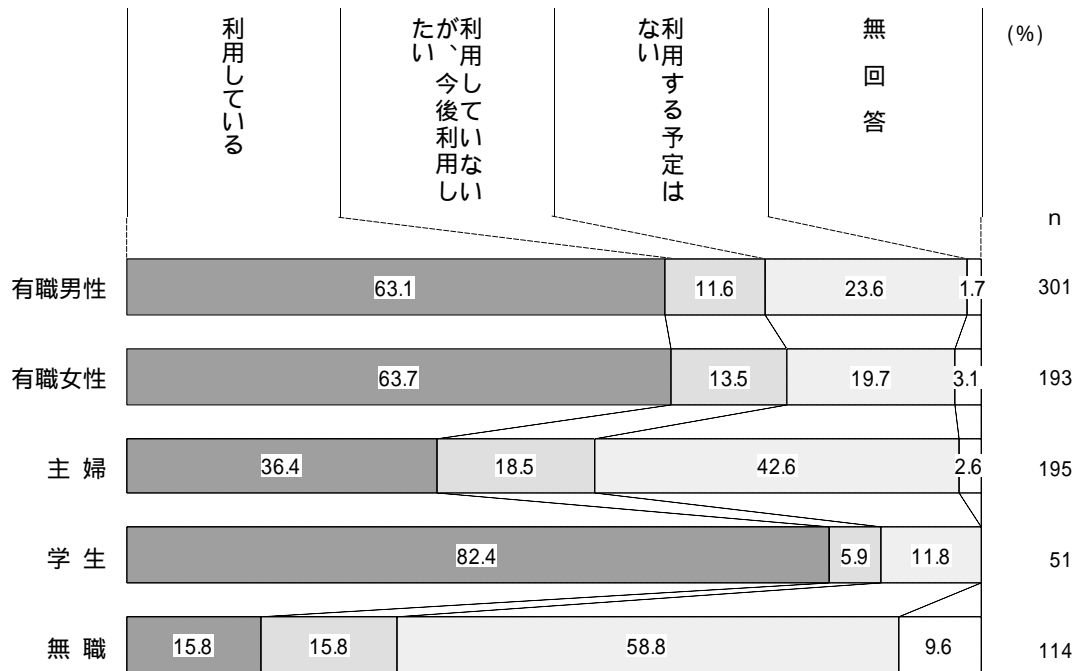
性・年代別でみると、「利用している」は男性では20～40代では7割台と多くなっているが、70歳以上では26.9%と少なくなっている。また、「利用していないが、今後利用したい」が、男性50代(15.5%)、60代(20.5%)、女性40代(17.5%)、50代(27.6%)、60代(18.2%)で1～2割と多くなっている。(図5-1-2)

図 5 - 1 - 2 性・年代別 インターネットの利用有無



職業別でみると、「利用している」は男女の有職者で6割台、学生で8割台と多いものの、主婦で36.4%、無職で15.8%と差がみられる。(図5-1-3)

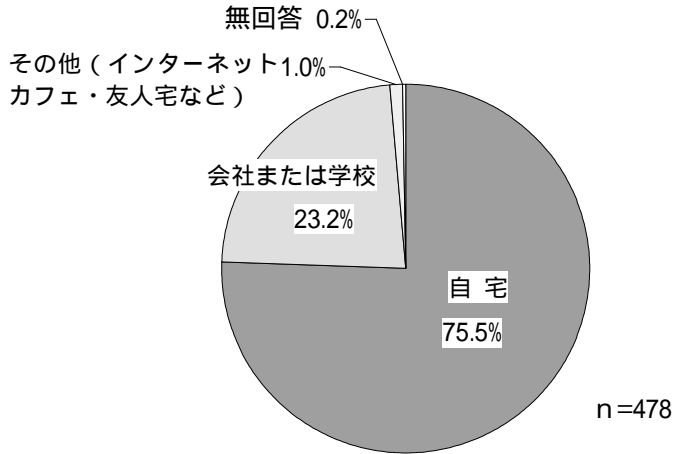
図5-1-3 職業別 インターネットの利用有無



(2) インターネットの主な利用場所

(問18で「1」と回答した方に)
 問18-1 あなたは、インターネットを主にどこで利用していますか。(は1つ)

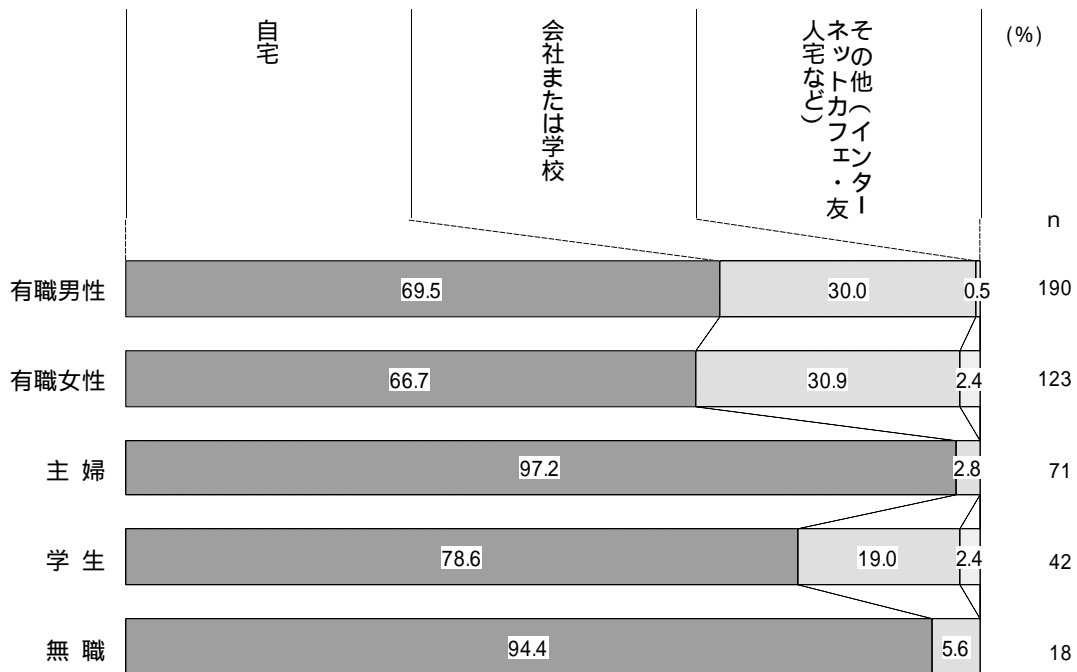
図 5 - 1 - 4



インターネットを「利用している」人に主な利用場所をたずねたところ、「自宅」が75.5%と、全体の4分の3を占めている。「会社または学校」は23.2%で、「その他(インターネットカフェ・友人宅など)」は1.0%とわずかであった。(図 5 - 1 - 4)

職業別でみると、いずれも「自宅」が最も多くなっている。「会社または学校」は男女の有職者で3割、学生で2割弱となっている。(図 5 - 1 - 5)

図 5 - 1 - 5 職業別 インターネットの主な利用場所

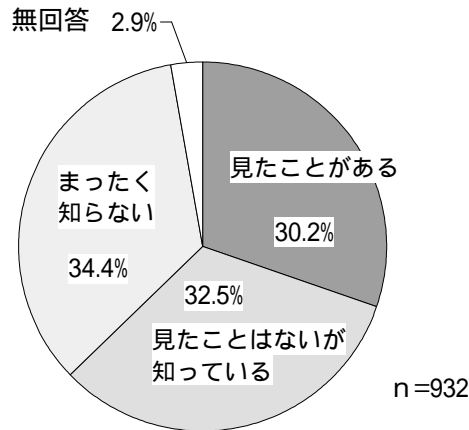


5 - 2 文京区ホームページ

(1) 文京区ホームページの認知

問19 あなたは、「文京区ホームページ」があることを知っていますか。(は1つ)

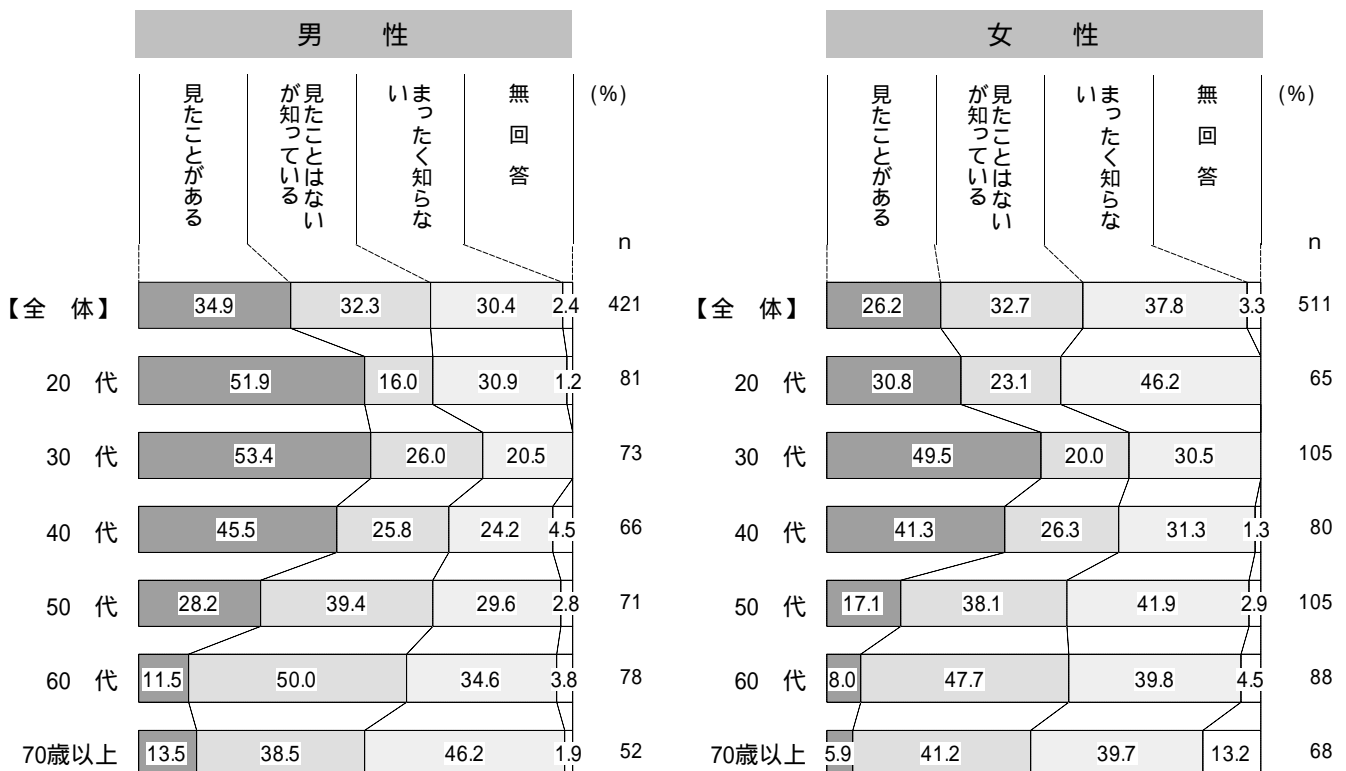
図5 - 2 - 1



文京区ホームページを知っているかをたずねたところ、「見たことがある」は30.2%と、3割であった。また、「見たことはないが知っている」は32.5%で、「見たことがある」を合わせた認知率は、62.7%となっている。(図5 - 2 - 1)

性・年代別でみると、男女とも30代で認知率が最も高く、男性で79.4%、女性で69.5%となっている。また、年齢が高くなるにつれて認知率は減少し、70歳以上では5割前後(男性：52.0%、女性：47.1%)となっている。(図5 - 2 - 2)

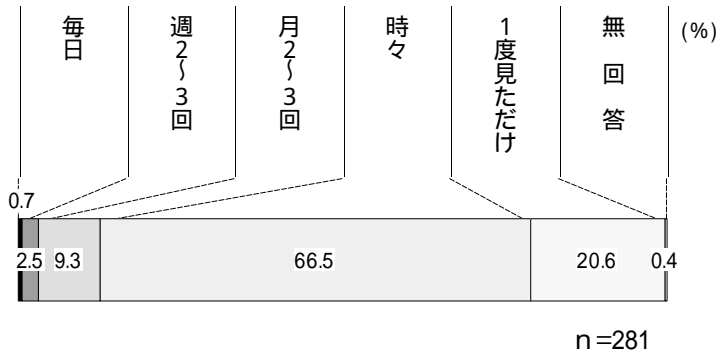
図5 - 2 - 2 性・年代別 「文京区ホームページ」の認知



(2) 文京区ホームページの閲覧頻度

(問19で「1」と回答した方に)
 問19-1 「文京区ホームページ」はどのくらいの頻度で見えていますか。(は1つ)

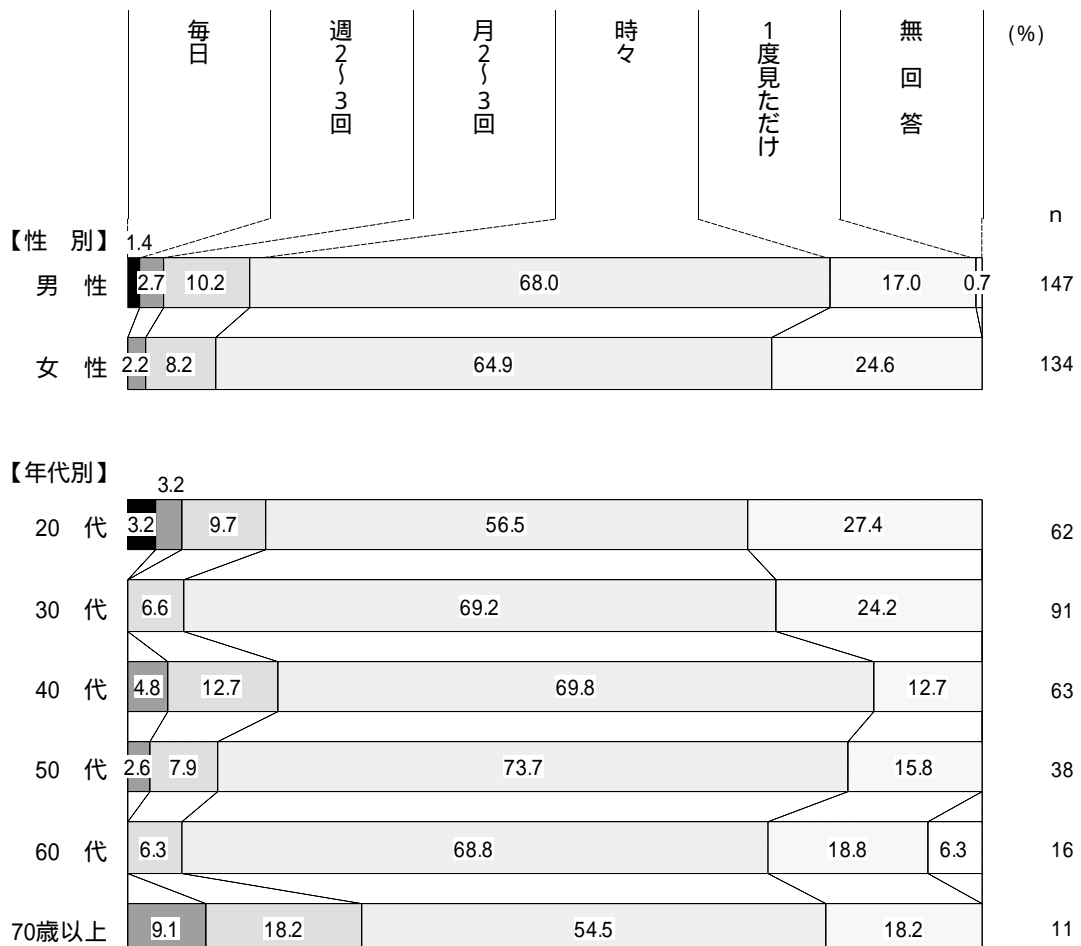
図5 - 2 - 3



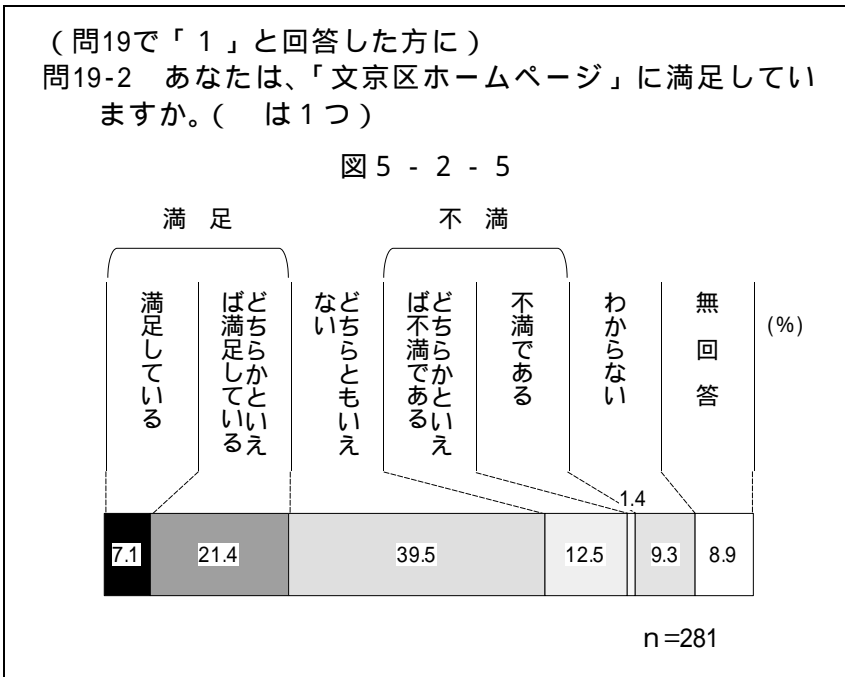
文京区ホームページを見たことがある人に、その閲覧頻度をたずねたところ、「時々」が66.5%と、全体の3分の2を占めている。次いで、「1度見ただけ」が20.6%となっている。(図5 - 2 - 3)

性別で見ると、男性に比べ女性で「1度見ただけ」が若干多くなっている。また、年代別では、いずれも「時々」が最も多い。「週2~3回」、「月2~3回」など、定期的に見ている人は70歳以上が多く、27.3%と2割台となっている。(図5 - 2 - 4)

図5 - 2 - 4 性別、年代別 「文京区ホームページ」の閲覧頻度



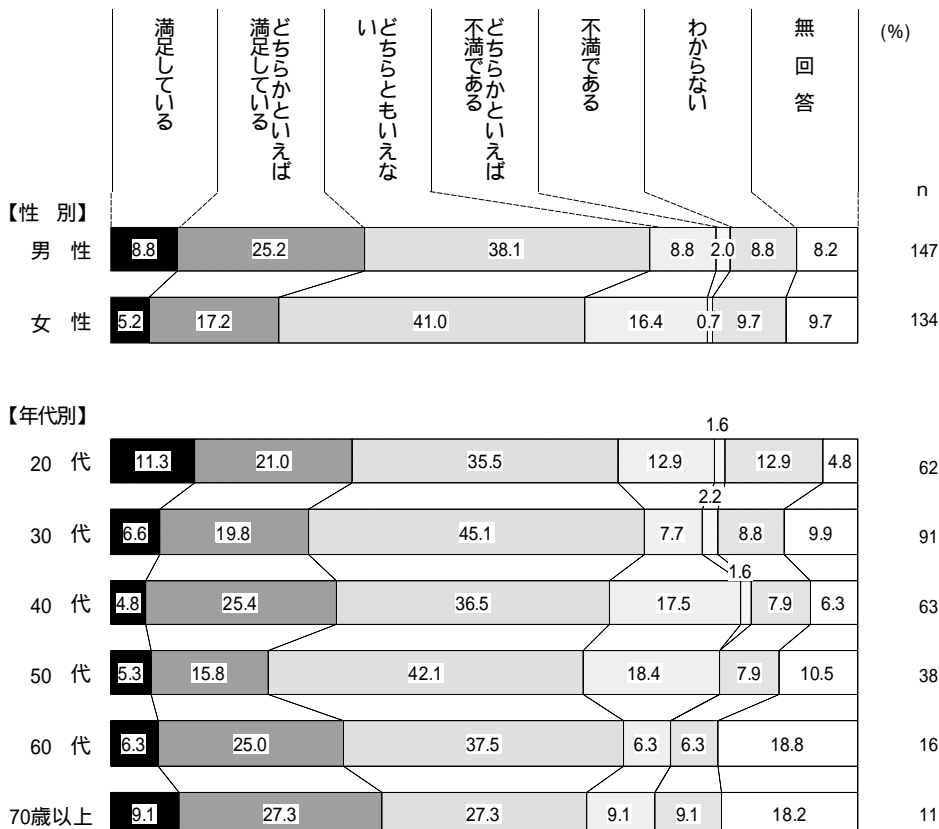
(3) 文京区ホームページの満足度



文京区ホームページを見たことがある人に、満足度をたずねたところ、「どちらともいえない」が最も多く、39.5%であった。「満足している」は7.1%で、「どちらかといえば満足している」(21.4%)を合わせた満足は、28.5%となっている。一方、「不満である」は1.4%で、「どちらかといえば不満である」(12.5%)を合わせた不満は、13.9%となっており、満足が不満を上回っている。(図5-2-5)

性別でみると、満足は男性で34.0%なのに対し、女性では22.4%と少なくなっている。年代別でみると、40代、50代で不満が多い。特に、50代では満足が21.1%と、ほかの年代に比べ少なく、不満が18.4%となっている。(図5-2-6)

図5-2-6 性別、年代別 「文京区ホームページ」の満足度

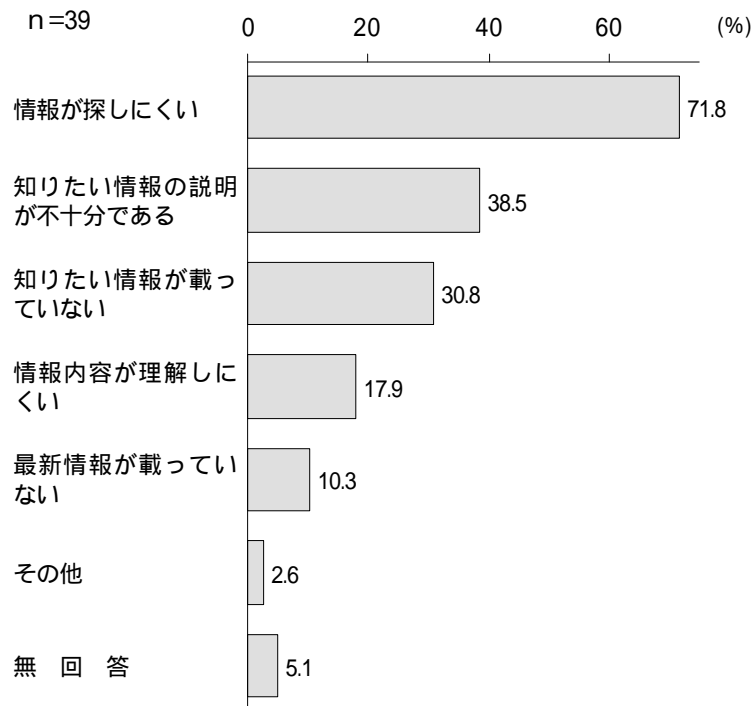


(4) 文京区ホームページに不満を感じる理由

(問19-2で「4」「5」と回答した方に)

問19-3 「文京区ホームページ」に不満を感じるのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをいくつでもお答えください。(はいくつでも)

図5 - 2 - 7



文京区ホームページに不満を感じている人に、その理由をたずねたところ、「情報が探しにくい」が最も多く、71.8%であった。次いで、「知りたい情報の説明が不十分である」が38.5%、「知りたい情報が載っていない」が30.8%で多くなっている。(図5 - 2 - 7)

(5) 文京区ホームページの改善すべき点

問19-4 「文京区ホームページ」の改善すべき点はどのようなところですか。ご自由にお書きください。

「文京区ホームページの改善すべき点」について、自由記入形式で求めたところ、71人（25.3%）の方から記入があった。

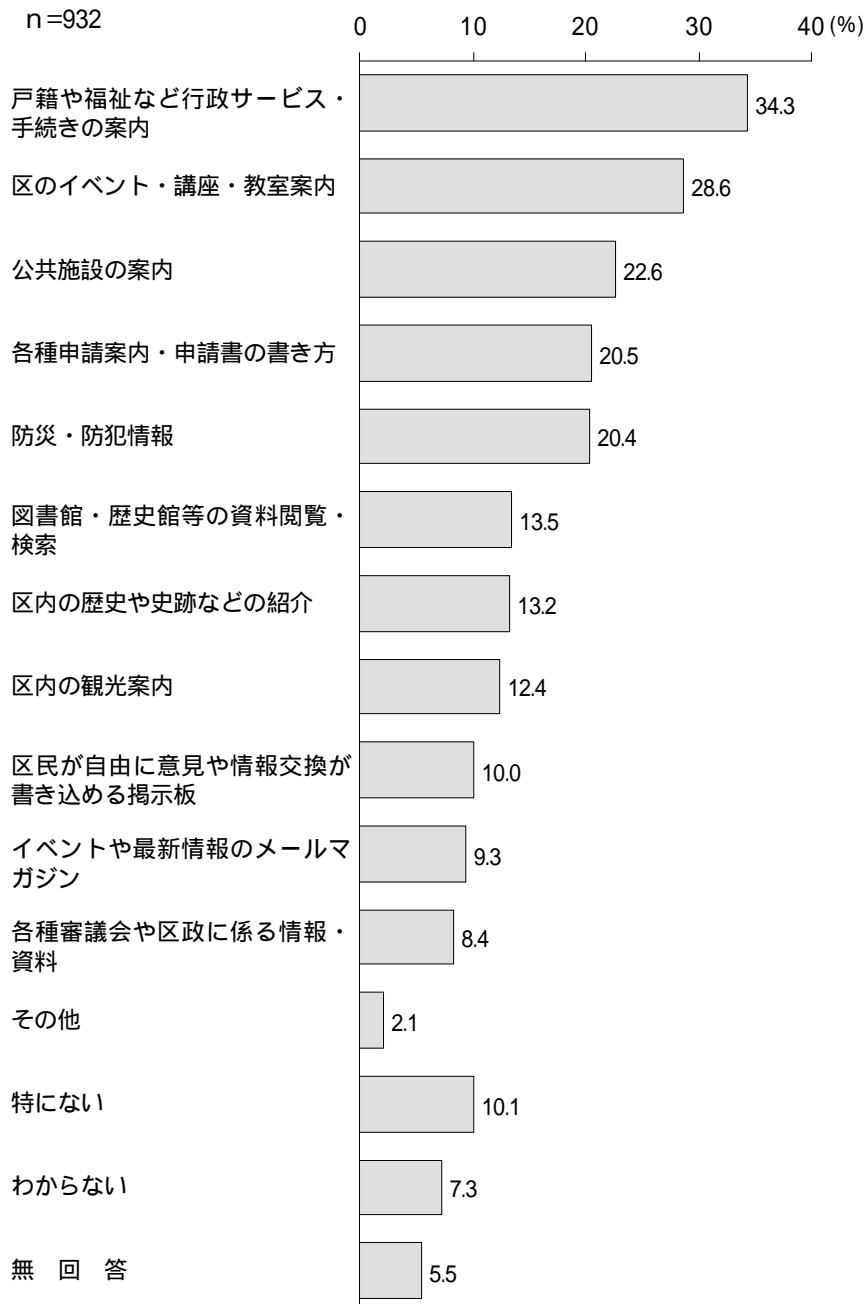
以下は記入内容を分類し、まとめたものである。一人で複数の回答を記入している場合は、それぞれ1件として数えているため、延べ件数は89件となる。

記 入 内 容	89件
・トップページの緑色文字をやめる、行間をとる	14件
・必要な情報をわかりやすく載せればよい	14件
・情報検索をしやすくする（項目とほしい情報が一致しない）	14件
・見やすいデザイン・レイアウトにする	12件
・テーマごとにわかりやすいリンクをする	5件
・ホームページは最新の情報を詳しく載せる	4件
・子どもでも簡単に見られるサイトにする	3件
・今のホームページは良いので現状維持に努める	3件
・サイトを軽くした方がよい	2件
・情報の更新をこまめに行う	2件
・世代別のコーナーを設ける	2件
・市民からの苦情について(対処も含む)をネットで公開する	2件
・地震や水害に関する情報を充実する	2件
・区の名所を詳しく載せる	1件
・リサイクル情報を詳しく載せる	1件
・施設の利用状況がわかればよい	1件
・CATVで放映した番組内容がネットでも見られるとよい	1件
・公共施設利用の予約がネットでできるとよい	1件
・図書館の蔵書検索機能がほしい	1件
・生涯学習支援ボランティア名簿をすぐ更新できるようにする	1件
・文化、芸術に関する情報の充実	1件
・ITに関する講座の情報の充実	1件
・催し物についての情報の充実	1件

5 - 3 文京区ホームページで充実してほしいコンテンツ

問20 あなたは、「文京区ホームページ」でどのようなコンテンツ（情報の内容）を充実してほしいと考えますか。次の中からあてはまるものを3つ以内でお答えください。（は3つまで）

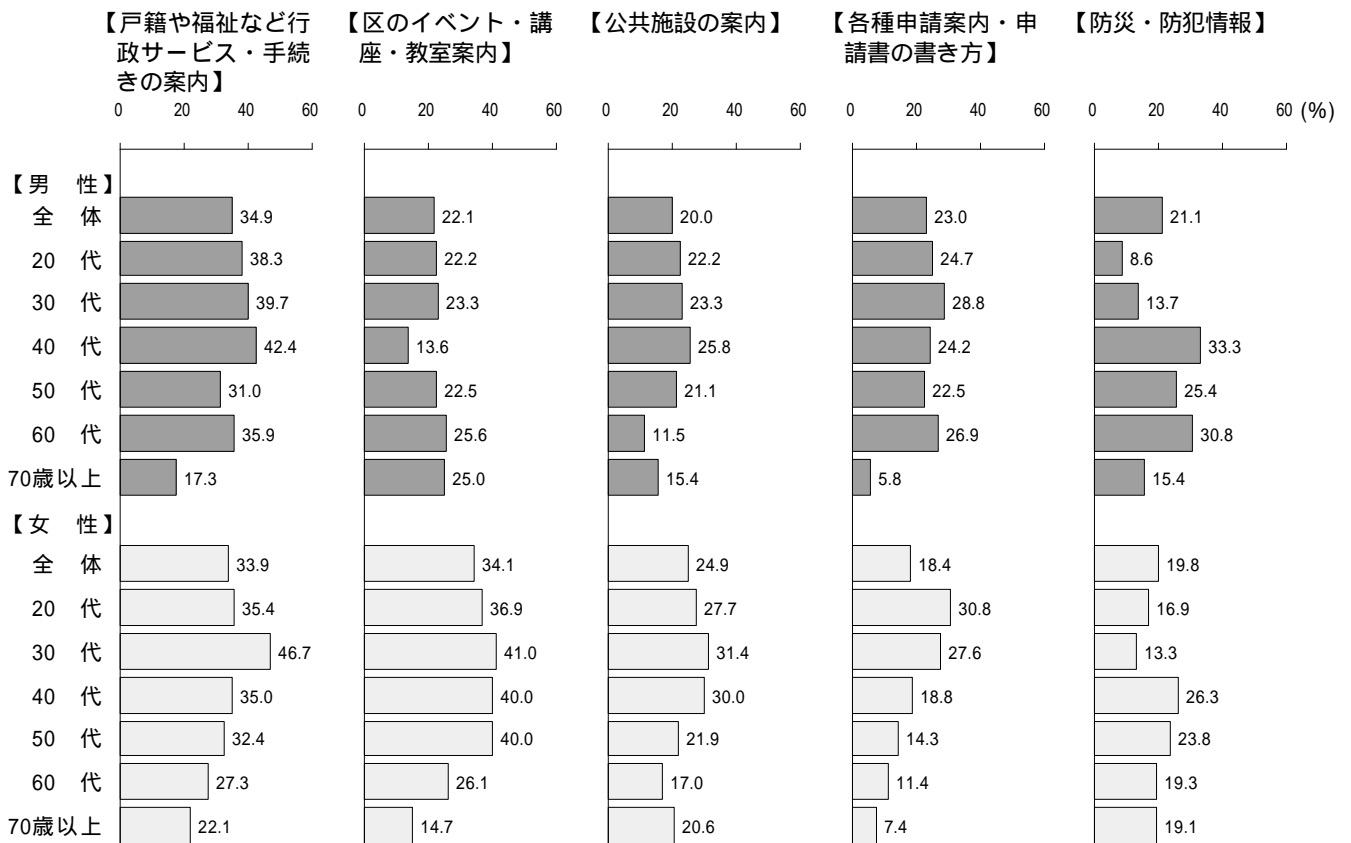
図5 - 6 - 1



文京区ホームページで充実してほしいコンテンツをたずねたところ、「戸籍や福祉など行政サービス・手続きの案内」が最も多く、34.3%であった。以下、「区のイベント・講座・教室案内」(28.6%)、「公共施設の案内」(22.6%)、「各種申請案内・申請書の書き方」(20.5%)、「防災・防犯情報」(20.4%)などが2割以上で多くなっている。(図5 - 6 - 1)

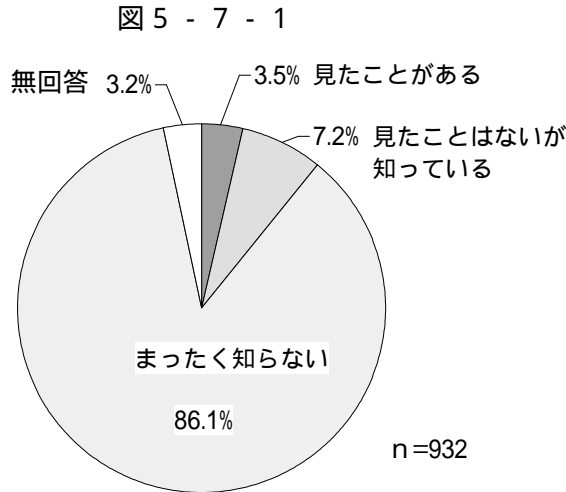
上位5項目を性・年代別で見ると、「戸籍や福祉など行政サービス・手続きの案内」は男性の40代（42.4%）、女性の30代（46.7%）で4割台と多く、反対に70歳以上では2割前後と少なくなっている。また、「区のイベント・講座・教室案内」は、男性に比べ女性で多く、特に30～50代では4割を占めている。（図5-6-2）

図5-6-2 性・年代別 「文京区ホームページ」で充実してほしいコンテンツ



5 - 4 携帯電話対応ページの閲覧有無

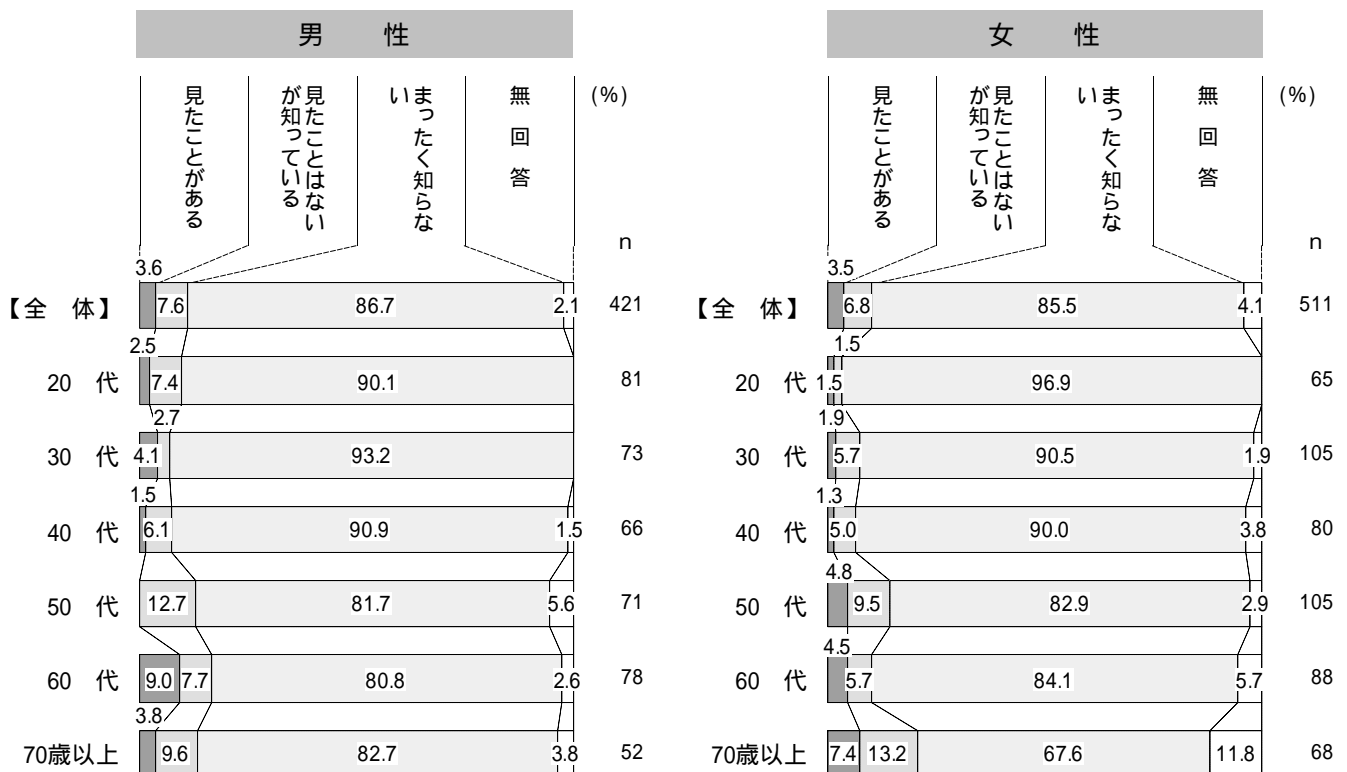
問21 文京区では、区の概要・区施設電話帳・区からのお知らせやイベント情報を掲載している携帯電話対応ページがありますが、見たことがありますか。(は 1つ)



携帯電話対応ページの閲覧有無をたずねたところ、「見たことがある」は3.5%、「見たことはないが知っている」は7.2%といずれもわずかで、「まったく知らない」が86.1%と大多数を占めた。(図 5 - 7 - 1)

性・年代別でみると、いずれも「まったく知らない」が6～9割を占めている。「見たことがある」は男性の60代で最も多く、9.0%と1割となっている。また、「見たことはないが知っている」は女性の70歳以上で13.2%と多くなっている。(図 5 - 7 - 2)

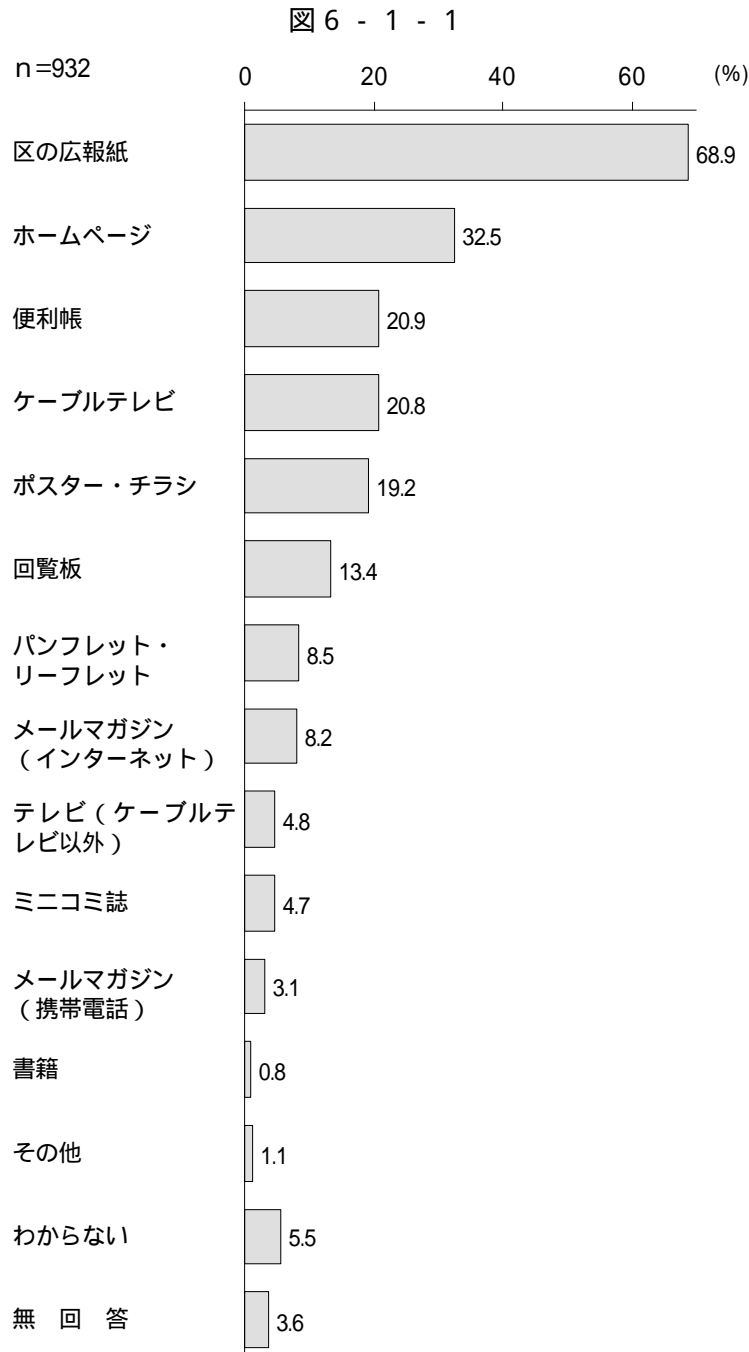
図 5 - 7 - 2 性・年代別 携帯電話対応ページの閲覧有無



6 . 今後の伝達手段

6 - 1 区政情報を入力したい伝達手段

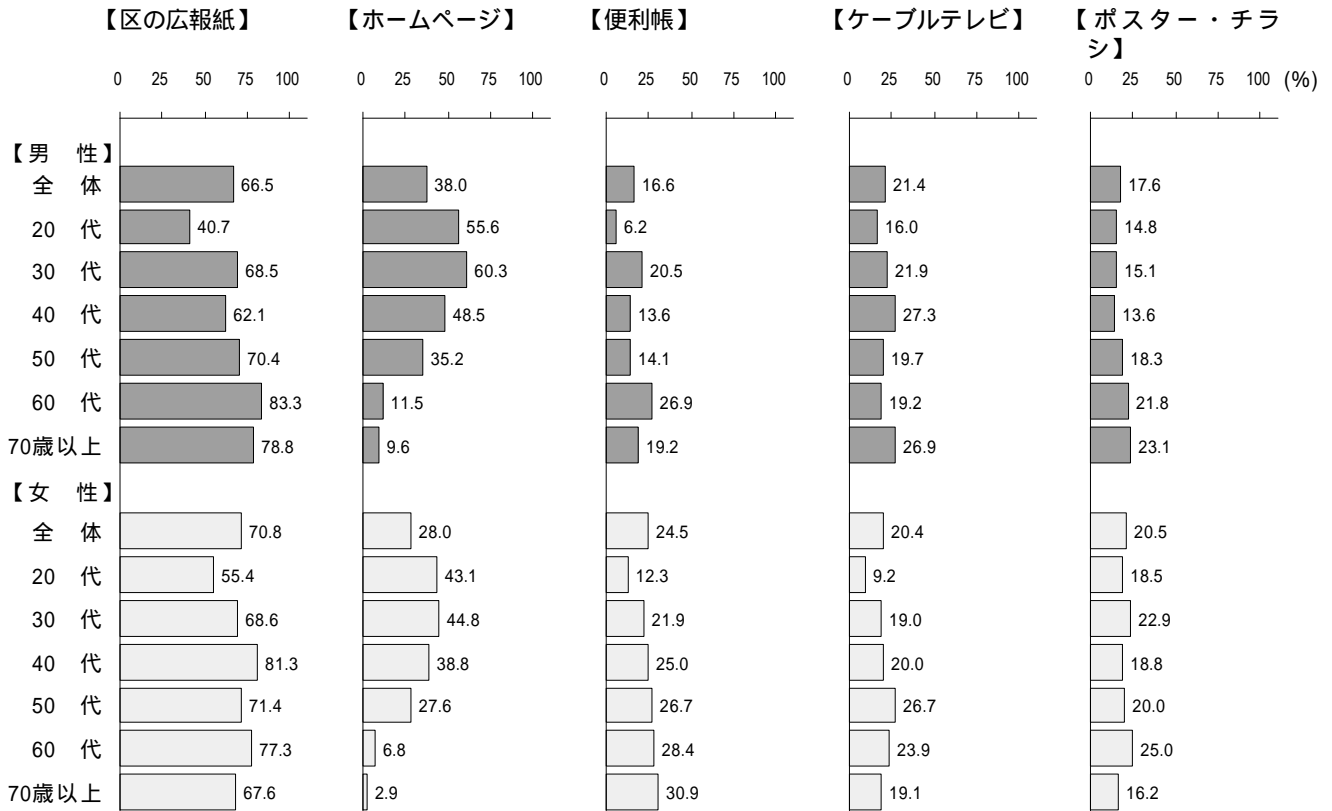
問22 あなたが知りたい区政情報を今後どのようなメディア（伝達手段）を通じて入手したいと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ以内でお答えください。（は3つまで）



区政情報をどのようなメディアから入手したいかをたずねたところ、「区の広報紙」が突出して多く、68.9%と7割近くに達している。次いで、「ホームページ」が32.5%、「便利帳」（20.9%）、「ケーブルテレビ」（20.8%）、「ポスター・チラシ」（19.2%）が2割前後で多くなっている。（図6-1-1）

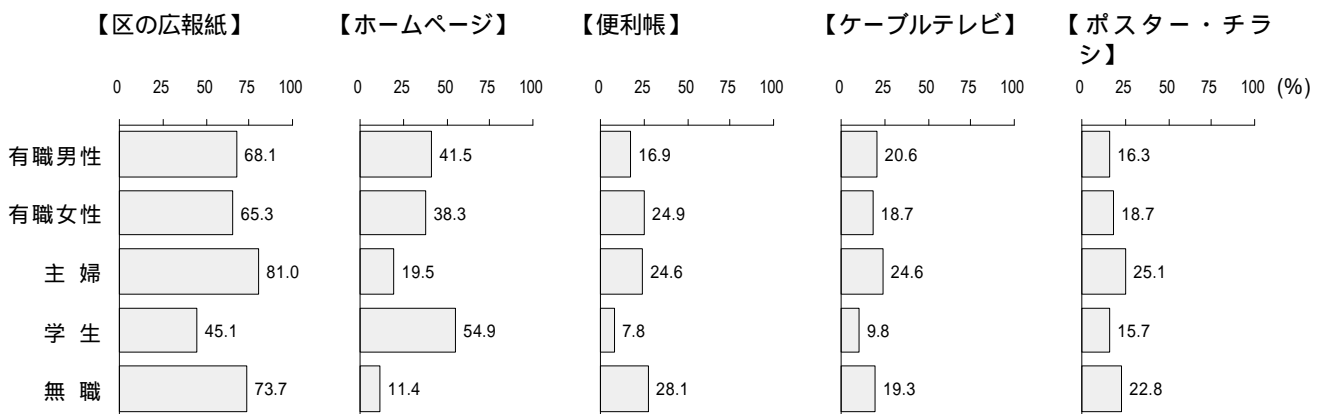
上位5項目を性・年代別で見ると、「区の広報紙」は男女とも20代で少なく、男性で40.7%、女性では55.4%となっている。また、「ホームページ」は男女とも20代、30代が多く、反対に60代、70歳以上で少なくなっている。(図6-1-2)

図6-1-2 性・年代別 区政情報を入手したい伝達手段



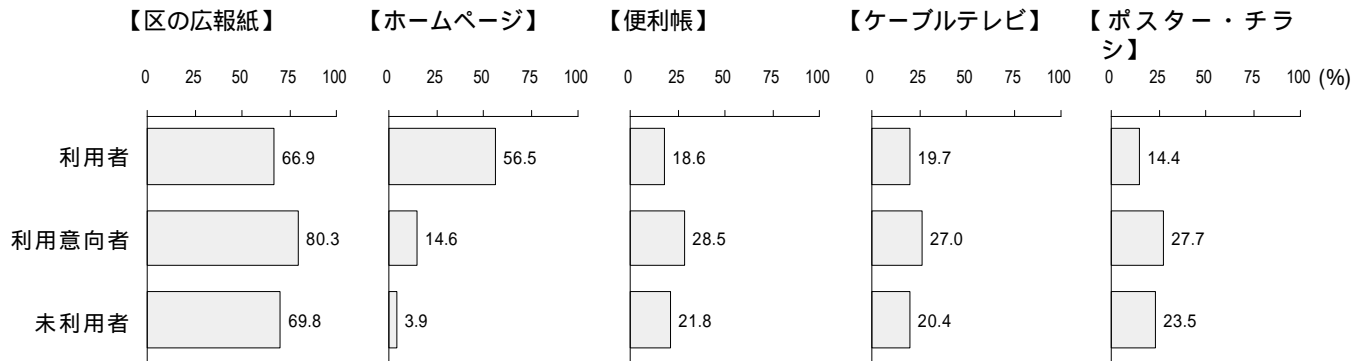
上位5項目を職業別で見ると、「区の広報紙」は学生で45.1%と少なく、主婦(81.0%)や無職(73.7%)で多くなっている。反対に、「ホームページ」は主婦(19.5%)や無職(11.4%)で少ないが、学生では54.9%と多く、半数以上を占めている。(図6-1-3)

図6-1-3 職業別 区政情報を入手したい伝達手段



上位5項目をインターネットの利用状況別で見ると、「ホームページ」は利用者で56.5%と半数以上を占めているが、利用意向者（14.6%）や未利用者（3.9%）では少なく、「区の広報紙」などの媒体のほうが多くなっている。（図6-1-4）

図6-1-4 インターネット利用状況別 区政情報を入手したい伝達手段



6 - 2 広報メディアについての意見・要望

問23 その他、広報メディアについてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

「その他、広報メディア」について、自由記入形式で求めたところ、119人（12.8%）の方から記入があった。

以下は記入内容を分類し、まとめたものである。一人で複数の回答を記入している場合は、それぞれ1件として数えているため、延べ件数は154件となる。

1. 「区報ぶんきょう」について	53件
・区民が興味を引くよう内容に工夫をする	10件
・区報ぶんきょうは読みやすく好感がもてる	9件
・情報を発信するだけでなく「双方向メディア」にする	8件
・区報は持ち運びしやすい小さいもの（ミニコミ）がよい	6件
・もっと文字を大きくし見やすくしてほしい	4件
・内容を要点のみにしぼってほしい	4件
・区民の区政参加がしやすい書き方を工夫することが必要	3件
・区報にコストをかけない（よい紙やカラーは必要ない）	3件
・今後は広報紙を活用していきたい	3件
・区報のテレビ欄を見やすくする	2件
・メールマガジンにしてほしい	1件

2. 「文京区民チャンネル」について	18件
・区民チャンネルの内容がつまらないので内容の見直しをする	7件
・文京区民チャンネルは必要ない	3件
・読まなくてもTVで見られるので便利	2件
・もっと区民チャンネルのPRをするべき	2件
・今後は区民チャンネルを見たい	2件
・文京区の特徴をアピールしてほしい	1件
・抽選ではずれると受講できない区民講座を放送してほしい	1件

3 . 入手したい情報	24件
・文京区にある店、病院、施設などの情報の充実	5件
・教育機関に関する情報の充実	4件
・税金がいつ、どこで、どのように使われたのか知らせてほしい	3件
・社会参加活動に関する情報の充実	2件
・動物に関する情報がほしい	2件
・福祉サービスに関する情報の充実	2件
・講座などに関する情報の充実	2件
・リサイクルに関する情報の充実	2件
・区内の道路情報を知らせてほしい	2件

4 . 情報入手の方法	31件
・紙と電子媒体のどちらがよいかを個人に選択させ、無駄なく誰もが情報を得られるようにする	16件
・大事な情報は誰の耳にも入る簡単な方法で区民に周知する	5件
・必要な時に情報を個々にあった方法で入手出来るとよい	3件
・一冊に必要な情報をまとめた便利帳がほしい	3件
・区報ぶんきょうの入手方法がわからない	3件
・回覧板はコミュニケーションがとれるのでよい	1件

5 . その他	28件
・区政への要望	11件
・アンケートについて	9件
・ケーブルテレビは映らない、費用が高い	7件
・老人にインターネット講座を開いてほしい	1件